

はじめに

川崎市の社会教育施設である教育文化会館・市民館・分館は、地域における“生涯学習の拠点”として位置づけられ、市民の学びを通じた出会い（「知縁」）を促進し、より豊かで活気のある地域社会の実現をめざし、平和や人権、男女平等の学習、多文化や障がい者等との共生に向けた学習、少子・高齢社会への対応、まちづくりの支援など、幅広い事業を行っています。

特に、市民の自発的・主体的な学習活動の支援の立場から、目まぐるしく変容する社会状況の中で多様化する市民の学習要求に応えられるよう、市民参加、市民協働を基調に学習機会の充実を図り、施設整備に取り組むとともに、関係部署と緊密に連携しながら地域の特性を活かした施策を展開しています。

今年度は、川崎市市制100周年記念プレ事業として、絵本づくりを体験する講座を市民館・分館で実施しました。また、5月から、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に移行し、ICT活用を踏まえながらも、コロナ禍前の事業形態に戻りつつあります。

今後も引き続き「川崎市総合計画第3期実施計画」、「かわさき教育プラン第3期実施計画」で示された、家庭や地域における諸課題の解決に向けた取り組み等を戦略的に実施していきます。

本報告書は、各館が令和5（2023）年度に実施した事業の要点をまとめたものです。ご高覧の上、ご意見をいただければ幸いです。

令和6（2024）年3月31日

川崎市教育文化会館長	小島昌子
川崎市幸市民館長	加藤るみ子
川崎市中原市民館長	福田依美子
川崎市高津市民館長	坂尾康章
川崎市宮前市民館長	大木かほ里
川崎市多摩市民館長	柏原美由紀
川崎市麻生市民館長	齊藤誠
教育文化会館大師分館長	北村裕一
教育文化会館田島分館長	平井孝
幸市民館日吉分館長	鈴木智之
高津市民館橘分館長	岡部慶子
宮前市民館菅生分館長	田添正人
麻生市民館岡上分館長	相澤悟

目次

I	活動の概要.....	3
1	事業内容と予算(4)	2 施設と機構(8) 3 施設の利用状況(11)
☆	川崎市市制100周年記念プレ事業(21)	
II	社会参加・共生推進学習事業の概要.....	27
1	識字学習活動(29)	<参考>ボランティア交流事業(33)
2	識字ボランティア研修(34)	3 障がい者社会参加学習活動(42)
4	障がい者ボランティア研修(46)	5 <参考>社会人学級(47)
III	市民自治基礎学習事業の概要.....	49
1	普遍的課題学習活動 平和・人権・男女平等推進学習(51)	
2	世代別学習活動	
(1)	青少年教室事業(58)	(2)成人教室事業(62) (3)シニアの社会参加支援事業(64)
(4)	高齢者セミナー(71)	
3	子育て・共育学習活動	
(1)	家庭・地域教育学級(76)	(2)市民館保育活動(89) (3)保育ボランティア研修(91)
4	家庭教育推進事業	
(1)	各区家庭教育推進連絡会(93)	(2)PTA家庭教育学級講師派遣(95)
(3)	子育て支援啓発事業(103)	(4)家庭教育支援講座(105)
IV	市民学習・市民活動活性化学習事業の概要.....	107
1	市民自主学級・市民自主企画事業	
(1)	企画提案会(109)	(2)市民自主学級(110) (3)市民自主企画事業(114)
2	市民エンパワーメント事業	
(1)	市民エンパワーメント研修(120)	(2)市民講師活用事業(126)
(3)	地域の寺子屋事業に関する研修等(130)	(4)リカレント教育推進事業(131)
(5)	PTA活動研修(132)	(6)生涯学習交流集会(134)
3	表現・舞台活動支援事業(137)	4 学習情報提供・学習相談事業(138)
5	学習ボランティア相談研修(140)	
V	市民・行政協働・ネットワーク学習事業.....	141
1	行政区地域教育会議(143)	
2	課題別連携事業	
(1)	他機関等との連携事業(148)	(2)広場・交流事業(154)
3	学社融合推進事業(155)	
4	地域学習・文化団体連携推進事業	
(1)	文化協会(156)	(2)PTA協議会(160)
(3)	研究会・自主グループ、社会教育関係ボランティアグループ(163)	(4)サークル連絡会(165)
5	行政区生涯学習推進会議(166)	6 地域課題対応事業(168)
7	インターンシップの受け入れ(170)	
VI	現代的課題対応学習事業の概要.....	173
1	地域コミュニティ交流・学習事業(175)	2 現代的課題学習事業(179)
VII	学習環境整備事業の概要.....	183
1	教育文化会館・市民館専門部会(185)	2 刊行・広報活動(186)
3	職員研修(187)	4 視聴覚ライブラリー事業(189)

注「教育文化会館」については、本文中「教文」と略称で表記しています。

I 活動の概要

教育文化会館・市民館・分館（以下「市民館等」という。）は民主主義の精神にのっとり、平和と基本的人権を尊重し、市民が自らの学びを創造する豊かで活力のある地域社会の実現をめざして、次の基本方針に基づき、社会教育振興事業を展開した。

なお、令和3（2021）年3月に策定した「今後の市民館・図書館のあり方」（以下「あり方」という。）を踏まえた事業を実施するとともに、引き続きICTの活用を推進した。

1 活動の概要

（1）基本方針

- ① 市民一人ひとりの学習する権利と自由を保障し、市民の自主的な学習活動を振興する。
- ② 人権尊重の精神に基づき、市民一人ひとりが互いに認め合い共に生きる社会の創造をめざす。
- ③ 市民の自主的な学習活動の振興を通して、市民参画と協働による市民自治の実現をめざす。

（2）社会教育振興事業

① 社会参加・共生推進学習事業

社会参加の機会を得にくい方を対象に、社会参加のための支援学習を行う。また、学習活動に市民ボランティアが共同学習者として参画することを通して、共に生きる地域社会の実現をめざす。社会人学級については、令和元（2019）年度より広く参加者を募るため、公益財団法人川崎市生涯学習財団に委託の上、実施している。

事業：識字学習活動、識字ボランティア研修、障がい者社会参加学習活動など

② 市民自治基礎学習事業

絶え間なく変化する社会の中で生じる様々な問題を、共通の課題として学び合うことを通して、市民自治の基礎となる力を培う。また、小さな子どもがいても学習に参加できるように保育活動を実施する。

事業：平和・人権・男女平等推進学習、青少年教室事業、成人教室事業、シニアの社会参加支援事業、高齢者セミナー、家庭・地域教育学級、市民館保育活動など

③ 市民学習・市民活動活性化学習事業

地域課題や生活課題の解決に向け、市民自らが企画・運営し学びの場を創る。市民からの提案をもとに、学習を通して新たな協働関係と地域づくりの展開をめざす。

事業：市民自主学級、市民自主企画事業、市民エンパワーメント研修、市民講師活用事業、リカレント教育推進事業、生涯学習交流集会、表現・舞台活動支援事業、学習情報提供・学習相談事業など

④ 市民・行政協働・ネットワーク学習事業

市民と学校、区役所、市民館等が連携し学習活動を発展させる。また、広く学習にかかわる情報や人などのネットワークづくりを進め、生涯学習活動やボランティア活動、市民活動を積極的に支援する。

事業：行政区・中学校区地域教育会議推進事業、課題別連携事業、地域学習・文化団体連携推進事業など

⑤ 現代的課題対応学習事業

緊急性のある地域の課題に即応した学習機会が提供できるよう、平成20（2008）年度から開設した。

事業：地域コミュニティ交流・学習事業、現代的課題学習事業

⑥ 学習環境整備事業

市民館等を市民の生涯学習、市民活動の拠点とするために、様々な学習環境を整備する。

事業：川崎市社会教育委員会教育文化会館・市民館専門部会、刊行・広報活動など

事業内容と予算

※予算額の記載がないものは、予算を計上していない事業
 ※「（ ）」記載以外は教育文化会館・市民館社会教育振興事業費

事業名（数）実施館		事業内容	実施数・予算額（円）
社会参加・共生推進学習施策（事業）	識字学習活動 (13) 教文、6 市民館	川崎市多文化共生社会推進指針、外国人教育基本方針、川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、外国人市民等が日本での生活が円滑に営めるように、日常生活に必要な基礎的日本語を身につけるための学習を支援する。学習者と支援者（ボランティア）が共に学び合う関係づくりに配慮し、多文化共生社会の実現をめざす。	教文 1 幸 2 中原 2 高津 2 宮前 2 多摩 2 麻生 2 3,222,000
	識字ボランティア研修 (18) 教文、6 市民館	川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、地域で識字の学習を支援するボランティアの資質の向上を図ることにより多文化共生社会の実現をめざす。	教文 1 幸 4 中原 2 高津 3 宮前 4 多摩 1 麻生 3 544,000
	障がい者社会参加学習活動 (7) 教文、6 市民館	地域での体験活動や交流を通して障がいのある人の社会参加を図るとともに、ノーマライゼーションの理念に基づき共に生きる地域社会の実現をめざす。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 1,046,000
	障がい者ボランティア研修 (1) 全全市	「障がい者社会参加活動」のボランティア等に、障がい者の理解やボランティア活動のあり方などの研修を行うことにより、障がい者の学習権保障の充実とボランティアの人権意識の向上をめざす。	宮前・推進課合同 1 160,000 (社会教育職員研修・研究事業費) ※全 12 研修の予算総額
	社会人学級 (1) 生涯学習プラザ	様々な事情で十分に学習できなかった人に対して、中学課程の学習領域で、国語、数学など日常生活を送るため不可欠な基礎的知識と教養を学ぶ機会を提供し、学習者が共に学びあい、より主体的に生きることをめざす。	推進課 1 648,000
市民自治基礎学習施策（事業）	平和・人権・男女平等推進学習 (16) 教文、6 市民館	憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和及び人権の尊重、性による差別や人権に関する問題解決に向けた学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造や男女共同参画社会の形成をめざす。	教文 2 幸 4 中原 2 高津 2 宮前 2 多摩 2 麻生 2 1,065,000
	青少年教室事業 (12) 教文、5 市民館、3 分館	小学生・中学生・高校生等を対象として、青少年期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進する。	教文 2 田島 1 幸 2 中原 2 高津 1 橘 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 261,000
	成人教室事業 (3) 教文、2 市民館	成人層を対象として、成人期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進する。	教文 1 宮前 1 麻生 1 254,000
	シニアの社会参加支援事業 (16) 全館	シニア世代を対象として、地域の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供し、シニア世代等の市民が、これまでに培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるように支援する。	教文 1 大師 2 田島 1 幸 2 日吉 2 中原 1 高津 1 橘 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1 岡上 1 883,000
	高齢者セミナー (9) 教文、6 市民館、1 分館	高齢期の課題解決に向けた学習機会を提供する。また、学習を通じた生きがいづくりや健康づくりを促進するとともに、幸福な高齢期をおくるための支援をする。	教文 1 田島 1 幸 2 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 505,000
	家庭・地域教育学級 (21) 全館	子どもを豊かに育む地域社会の創造をめざし、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し、親として市民としての学びを支援する。	教文 2 大師 2 田島 1 幸 2 日吉 1 中原 3 高津 2 橘 2 宮前 1 菅生 1 多摩 2 麻生 1 岡上 1 1,404,000
	市民館保育活動 (29) 全館	親等の学習活動への参加や、乳幼児の社会的成長を支援するために、保育を実施する。	教文 2 大師 1 田島 1 幸 2 日吉 1 中原 4 高津 2 橘 1 宮前 3 菅生 4 多摩 4 麻生 3 岡上 1 995,000
	保育ボランティア研修 (3) 3 市民館	子育てを支援する保育ボランティアの資質の向上を図ることにより、地域で支え合う子育ての環境醸成をめざす。	中原 1 宮前 1 麻生 1 160,000

事業名 (数) 実施館		事業内容	実施数・予算額 (円)
市民自治基礎学習施策 (事業)	P T A家庭教育学級講師派遣 (7) 教文、6 市民館	子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域における諸課題についてPTAが実施する家庭教育学級に対し、講師派遣等の支援を行うことにより、子どもの健全な成長に向けた、学校・家庭・地域の連携による学習活動の振興を図る。	教文1 幸1 中原1 高津1 宮前1 多摩1 麻生1 2,051,000 (家庭教育推進事業費)
	子育て支援啓発事業 (17) 5 市民館、4 分館	地域における身近な子育て関連情報を保護者等に幅広く提供するために、子育て情報冊子等の作成・配布や、保護者同士の交流を図るために集会等の開催を行う。	大師1 田島1 幸1 日吉2 中原3 高津3 橘3 多摩2 麻生1 287,000
	家庭教育支援講座 (1) 教文	働きながら子育てをしている保護者の他、これまで各種事業を受講できなかった家庭の方々が学べる機会や場を設ける。	教文1 154,000 (家庭教育推進事業費)
市民学習・市民活動活性化学習施策 (事業)	市民自主学級 (10) 教文、5 市民館、2 分館	地域や社会の問題の解決に市民自らが取り組んでいく上で必要な学びの場づくりを、市民と各館が協働で行う。	教文1 田島1 幸1 中原1 橘2 宮前1 多摩1 麻生2 1,831,000
	市民自主企画事業 (18) 教文、6 市民館、4 分館	地域の特性に応じた生涯学習・文化芸術の振興や市民の交流・ネットワーク活動など、多様な形態の学習事業を市民と各館が協働で実施する。	教文2 田島1 幸1 日吉1 中原2 高津3 宮前2 菅生1 多摩2 麻生1 岡上2 1,466,000
	市民エンパワーメント 研修 (15) 全館	生活・地域課題、今日的課題を協力して解決し、住みやすい地域を市民自らが創り出そうとするボランティア・市民活動に必要な学習機会とする。	教文1 大師1 田島1 幸2 日吉1 中原1 高津1 橘1 宮前1 菅生1 多摩1 麻生1 岡上2 926,000
	市民講師活用事業 (11) 教文、6 市民館	様々な分野において豊富な経験や資格、技術等を持っている市民が、地域の生涯学習における身近な学習支援者「市民講師」として活躍できるよう育成・支援を行う。	教文4 幸1 中原1 高津1 宮前1 多摩2 麻生1 250,000
	地域の寺子屋事業に関する研修等 (7) 教文・6 市民館	地域における社会教育の振興に向けた「地域の寺子屋事業」を始めとする地域に必要な社会教育事業を実施、コーディネートする市民の育成及び支援を目的として実施する。	○スキルアップ研修 教文・幸合同1 中原・高津・宮前合同1 多摩・麻生合同1 ○情報交換会 教文・幸合同1 中原・高津・宮前合同1 多摩1 麻生1 306,000 (地域の寺子屋事業費)
	リカレント教育推進事業 (3) 教文、1 市民館	市民の学び直しの学習機会を提供することにより、市民自身が生涯にわたり学び続けていく自己啓発活動等の促進を図る。	教文2 多摩1 44,000
	P T A活動研修 (7) 教文、6 市民館	各学区や行政区の特色を生かしながら、子どもの健やかな成長を支えるP T A活動の更なる活性化を共に考えあう研修とする。	教文1 幸1 中原1 高津1 宮前1 多摩1 麻生1 405,000
	生涯学習交流集会 (11) 全館	いきいきとした各区の社会教育の展開に向け、市民と職員が率直な意見を交流し、市民主体の地域の生涯学習を創り出すことをめざす。	教文1 大師1 田島1 幸1 日吉1 中原1 高津1 橘1 宮前・菅生合同1 多摩1 麻生・岡上合同1 243,000
	表現・舞台活動支援事業 (1) 1 市民館	様々な手法による市民の主体的で自由な表現活動を振興し、地域に根ざした市民の文化創造に資する。	麻生1 60,000
	学習情報提供・学習相談事業 (13) 全館	市民の学習と活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、適切な形で公開・提供する。また、求めに応じ市民及び市民グループなどの生涯学習に関する相談に情報提供、助言を行う。	教文1 大師1 田島1 幸1 日吉1 中原1 高津1 橘1 宮前1 菅生1 多摩1 麻生1 岡上1 287,000

事業名 (数) 実施館		事業内容	実施数・予算額 (円)
市民・行政協働・ネットワーク学習事業	行政区・中学校区地域教育会議推進事業 (7) 教文、6 市民館	行政区・中学校区における学校・家庭・地域の連携による教育への市民参加システムづくりとネットワークづくりを支援・促進し、地域の教育力の向上をめざす。 ※教文・市民館は行政区の支援を実施	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 28,941,000 (地域学校協働本部推進事業費)
	課題別連携事業 (25) 教文、5 市民館、4 分館	地域での子育てや福祉・環境、まちづくりなどの課題の解決に協働して取り組むため、関係機関との連携会議及び必要な事業を実施する。	教文 1 大師 1 日吉 2 中原 4 高津 3 橋 2 宮前 5 菅生 2 多摩 4 麻生 1 175,000
	学社融合推進事業 (1) 1 市民館	地域社会と学校との連携・融合のあり方について、今後のあるべき姿を探るため、その課題について実践的な調査・研究等を行う。	中原 1
	地域学習・文化団体連携推進事業 (10) 教文、6 市民館、3 分館	地域の学習活動を推進している学習・文化団体(サークル連絡会・文化協会・PTA等)とのネットワーク化や事業連携を図ることを通じ地域の文化や教育力の向上をめざす。	教文 1 大師 1 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1
	地域課題対応事業 (12) 教文、5 市民館、2 分館	生涯学習振興の視点から地域課題に対応した区役所費による事業の実施を行う。	教文 1 幸 3 日吉 1 高津 1 橋 1 宮前 2 多摩 1 麻生 2 4,271,000 (各区の区役所費)
現代的課題対応学習事業	地域コミュニティ交流・学習事業 (10) 教文、2 市民館、4 分館	地域コミュニティの課題解決あるいは地域コミュニティの活動・交流に係わる学習機会を提供し、市民自らが地域の課題解決や活動・交流に参加できるように支援する。	教文 1 大師 1 田島 1 日吉 2 中原 1 橋 3 宮前 1 300,000
	現代的課題学習事業 (15) 教文、6 市民館、2 分館	現代的、今日的な課題に係る学習機会を提供し、今を生きる市民の学習を支援する。	教文 3 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 2 宮前 2 菅生 3 多摩 1 麻生 1 394,000
教育文化会館・市民館学習環境整備事業	川崎市社会教育委員会教育文化会館・市民館専門部会 (7) 教文、6 市民館	川崎市社会教育委員条例及び川崎市社会教育委員会会議規則に基づいて行う。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 1,909,000 (社会教育委員活動事業費)
	刊行・広報活動 (13) 全館	(1) 教文・市民館活動報告書、学習記録や調査研究報告書の作成を行い、学習活動や地域情報の蓄積と公開を図る。 (2) 生涯学習に関する情報を提供するため、館だより、ホームページなどの作成を行う。	教文 1 大師 1 田島 1 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 1 橋 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1 岡上 1 4,767,000
	視聴覚ライブラリー事業 (7) 教文、6 市民館	視聴覚ライブラリー用の情報機器は、総合教育センターで一括整備充実し、市民への直接的な窓口として、教文・市民館で貸出しを行う。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1

○川崎市市制100年記念プレ事業として、各館で「絵本作り講座」を実施
 実施数：教文・大師・田島合同1 幸1 日吉1 中原1 高津1 橋2 宮前1 菅生1 多摩1 麻生1 岡上1
 (各事業に位置付け実施しているため、上記一覧表の実施数にも含まれる)
 予算額(円)：1,950,000

I 2 施設と機構

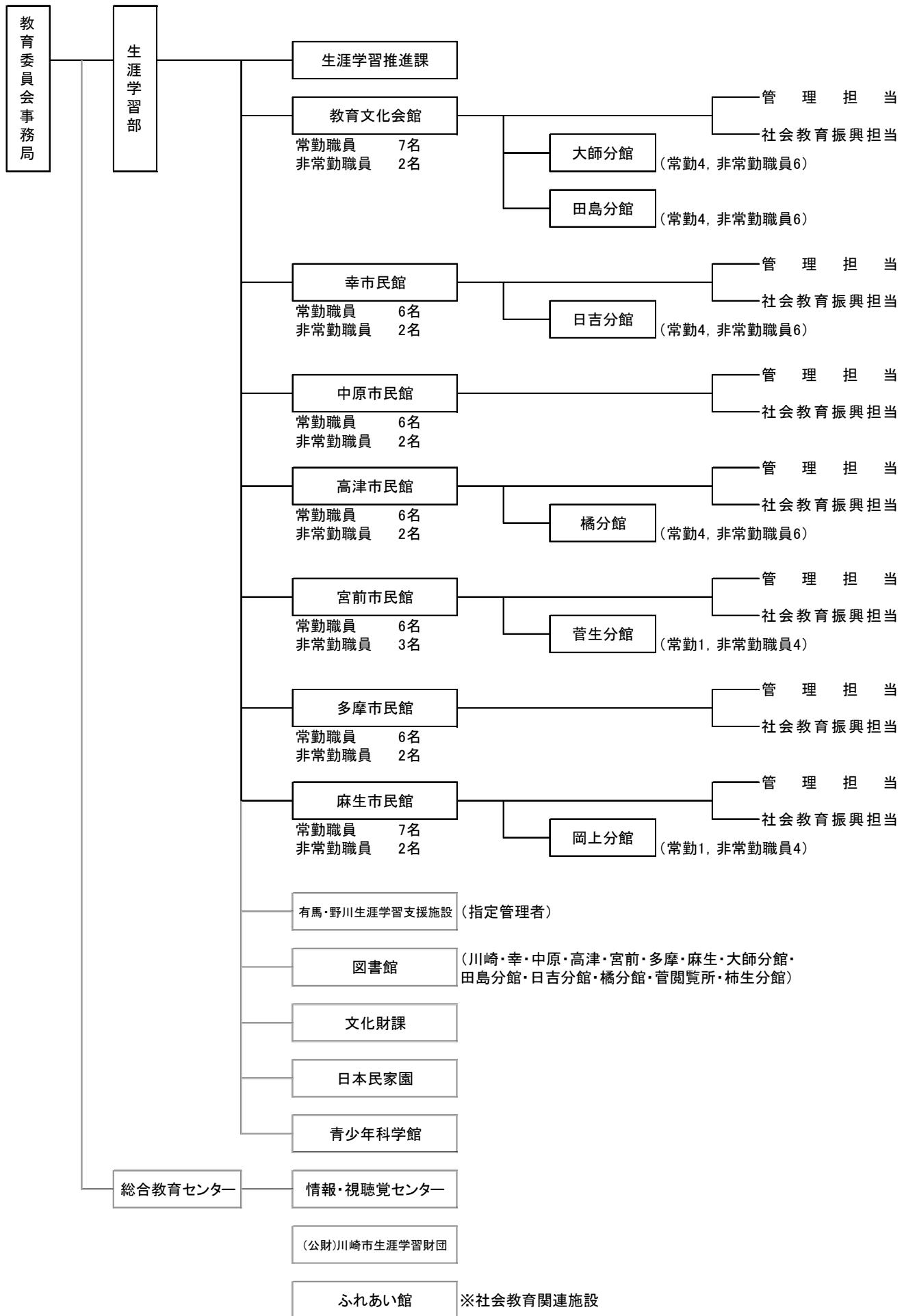
(1) 施設

館名	所在地	構造	敷地 (㎡)	延床面積 (㎡)
教育文化会館	〒210-0011 川崎区富士見 2-1-3 Tel233-6361 FAX244-2347	鉄骨・鉄筋コンクリート造 地下1階，地上6階建	3,721	14,852
教育文化会館 大師分館	〒210-0802 川崎区大師駅前 1-1-5 川崎大師パークホームズ 2階 Tel266-3550 FAX266-3554	鉄骨・鉄筋コンクリート造 13階建，2階部分	ビルの一部	1,032*
教育文化会館 田島分館	〒210-0835 川崎区追分町 16-1 カルナーザ川崎 4階 Tel333-9120 FAX333-9770	鉄骨・鉄筋コンクリート造 12階建，4階部分	ビルの一部	890*
幸市民館	〒212-0023 幸区戸手本町 1-11-2 Tel541-3910 FAX555-8224	鉄骨・鉄筋コンクリート造 地下1階，地上2階建 (1階に図書館併設)	6,443	5,201
幸市民館 日吉分館	〒212-0055 幸区南加瀬 1-7-17 Tel587-1491 FAX587-1494	鉄筋コンクリート造 地上3階建，3階部分	ビルの一部	1,112*
中原市民館	〒211-0004 中原区新丸子東 3-1100-12 Tel433-7773 FAX430-0132	鉄骨鉄筋コンクリート・鉄骨・鉄筋コンクリート造 地下1階，地上2階(一部3階)建	ビルの一部	3,482
高津市民館	〒213-0001 高津区溝口 1-4-1 ノクティ2 11階 Tel814-7603 FAX833-8175	鉄筋コンクリート造 地下2階，地上13階，塔屋1階 (11, 12, 13階部分 市民館)	ビルの一部	8,373
高津市民館 橘分館	〒213-0026 高津区久末 2012-1 Tel788-1531 FAX788-5263	鉄筋コンクリート造 2階建	1,474	1,229*
宮前市民館	〒216-0006 宮前区宮前平 2-20-4 Tel888-3911 FAX856-1436	鉄骨・鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地下1階，地上4階，塔屋1階 (2, 3階に図書館併設)	4,049	7,415
宮前市民館 菅生分館	〒216-0015 宮前区菅生 5-4-11 Tel977-4781 FAX976-3450	鉄骨造平屋	834	413
多摩市民館	〒214-8570 多摩区登戸 1775-1 Tel935-3333 FAX935-3398	鉄骨造，一部鉄筋コンクリート造 地下2階，地上12階 (2, 3, 4, 5階部分に市民館) (地下1階に図書館併設)	ビルの一部	6,438
麻生市民館	〒215-0004 麻生区万福寺 1-5-2 Tel951-1300 FAX951-1650	鉄骨・鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地下1階，地上3階塔屋 (1, 2階に図書館併設)	8,593	5,639
麻生市民館 岡上分館	〒215-0027 麻生区岡上 3-15-5 Tel988-0268 FAX986-0472	鉄筋コンクリート造 2階建	1,218	800

※については図書館を含む延床面積

開館年月日	総工費 (千円)	主 要 部 分
昭和42年4月1日	1,242,190	1階：イベントホール／ギャラリー／事務室ほか 中2階：社会教育振興係事務室 ほか 2階：談話室／会議室(3) 3階：会議室(4)／児童室 4階：学習室(4)／美術工芸室 ほか 5階：学習室(2)／実習室／茶華道室／視聴覚室／料理室 6階：大会議室
平成7年11月1日	955,783	学習室(2)／実習室／和室／談話室／児童室／事務室／印刷室／図書館分館
平成4年10月20日	927,202	学習室(2)／実習室／和室／談話室／児童室／事務室／図書館分館
昭和55年7月1日	1,443,870	1階：大ホール／大会議室／市民ギャラリー 2階：会議室(4)／料理室／実習室／和室／児童室／音楽室／体育室／事務室
平成15年7月1日	1,302,524	1階：談話室 3階：学習室(4)／実習室／和室／事務室
昭和49年6月15日 平成21年4月1日 改築移転	取得額 3,074,068	1階：事務室／市民ギャラリー／グループ室／エントランスホール ほか 2階：多目的ホール／ロビー／会議室(6)／和室／実習室・陶芸準備室／音楽室／視聴覚室／料理室／体育室／児童室ほか 3階：多目的ホール音響・照明操作室
昭和49年1月7日 平成9年9月12日 改築移転	8,950,000	11階：会議室(4)／和室／実習室／視聴覚室／音楽室(2)／料理室／体育室／グループ室／児童室／事務室／情報コーナー／談話コーナー 12階：ホール／リハーサル室／楽屋(1)／大会議室／会議室(2)／市民ギャラリー 13階：楽屋(3)
平成5年10月7日	563,616	1階：図書館分館／学習室／児童室／市民活動支援ルーム(談話室)／事務室 2階：学習室(3)／和室／実習室／談話・ギャラリーコーナー
昭和60年7月8日	2,489,540	1階：ホール 1階：／ホールホワイエ／楽屋(3)／大会議室／体育室 2階：ホール 2階：／ホールホワイエ／エントランスホール／市民ギャラリー ／グループ室 3階：視聴覚室／事務室 4階：会議室(4)／和室／実習室／料理室／児童室 5階：塔屋 地下：駐車場
昭和62年4月10日	94,785	集会室／学習室／和室／児童室／談話室／事務室
昭和47年9月15日 平成9年1月21日 改築	17,821,970	2階：ホール／グループ室／市民ギャラリー／楽屋(3)／事務室 3階：大会議室／体育室／視聴覚室／リハーサル室／楽屋(1) 4階：会議室(6) 5階：学習室(2)／児童室／料理室／和室／実習室／陶芸窯
昭和60年7月16日	2,236,510	地下：機械室／第1電気室／中央監視室 1階：体育室／ホール舞台／楽屋(3) 2階：ホール客席／大会議室／市民ギャラリー 3階：会議室(4)／和室／料理室／実習室／視聴覚室／児童室／事務室
昭和53年5月20日	199,978	1階：和室／学習室／談話室／児童室／事務室 2階：体育室／集会室／図書室

(2) 組織・機構



令和6(2023)年3月31日現在

I 3 施設の利用状況

(1) 教育文化会館

[会議室・教養室・ギャラリー・
イベントホール]

年度別利用状況

年 度	会議室	教養室	ギャラリー	イベントホール
令和3 (2021)	36.3%	18.4%	17.6%	18.2%
令和4 (2022)	41.8%	22.8%	27.5%	22.5%
令和5 (2023)	47.7%	29.2%	33.3%	29.7%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間を1件として積算)

令和5 (2023) 年度 施設別利用状況

施設名	延べ団体数	件数	利用率
大会議室	485	631	61.5%
第1会議室	290	455	44.3%
第2会議室	239	436	42.5%
第3会議室	413	506	49.3%
第4会議室	312	495	48.2%
第5会議室	282	466	45.4%
第6会議室	249	470	45.8%
第7会議室	235	454	44.2%
第1学習室	325	514	50.1%
第2学習室	341	506	49.3%
第3学習室	274	430	41.9%
第4学習室	399	425	41.4%
第5学習室	247	338	32.9%
第6学習室	176	295	28.8%
談話室	136	303	29.5%
実習室	69	152	14.8%
美術工芸室	125	171	16.7%
茶華道室	147	187	18.2%
視聴覚室	276	329	32.1%
料理教室	115	172	16.8%
児童室	55	75	7.3%
ギャラリー	17	17	33.3%
イベントホールA	120	302	29.4%
イベントホールB	121	303	29.5%
イベントホールC	125	310	30.2%
合 計	5,573	8,742	35.3%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

(2) 幸市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和3 (2021)	484	67.5%
令和4 (2022)	723	69.5%
令和5 (2023)	729	69.8%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和3 (2021)	20.8%	35.2%	—
令和4 (2022)	52.4%	37.9%	57.7%
令和5 (2023)	43.6%	37.8%	47.1%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間で1件として積算)

「—」はワクチン接種会場のため集計外

令和5 (2023) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	335	729	69.8%
リハーサル室	136	333	31.9%
大 会 議 室	448	645	62.0%
第 1 会 議 室	331	509	48.8%
第 2 会 議 室	309	402	38.5%
第 3 会 議 室	308	372	35.6%
第 4 会 議 室	227	349	33.4%
音 楽 室	412	498	47.7%
和 室	251	336	32.2%
料 理 室	81	151	14.5%
実 習 室	176	235	22.5%
体 育 室	909	945	90.5%
児 童 室	127	200	19.2%
ギャラリー	23	23	47.1%
合 計	4,073	5,727	42.4%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

(3) 中原市民館

[多目的ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和3 (2021)	777	76.1%
令和4 (2022)	880	86.8%
令和5 (2023)	841	82.5%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和3 (2021)	75.2%	64.9%	68.0%
令和4 (2022)	68.5%	65.0%	95.9%
令和5 (2023)	72.4%	67.8%	96.1%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間で1件として積算)

令和5 (2023) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
多目的ホール	673	841	82.5%
第1会議室	722	818	79.0%
第2会議室	685	801	77.4%
第3会議室	625	762	73.6%
第4会議室	568	705	68.1%
第5会議室	745	859	83.0%
第6会議室	407	549	53.0%
視聴覚室	813	909	88.5%
音楽室	856	912	88.8%
和室	565	675	65.2%
料理室	238	373	36.0%
実習室	599	682	65.9%
体育室	960	1019	98.5%
児童室	204	333	32.2%
ギャラリー	49	49	96.1%
合 計	8,709	10,287	70.9%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

(4) 高津市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和3 (2021)	—	—
令和4 (2022)	48	57.1%
令和5 (2023)	700	70.5%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

「—」はワクチン接種会場のため集計外

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和3 (2021)	59.6%	64.8%	—
令和4 (2022)	66.8%	69.4%	75.0%
令和5 (2023)	64.4%	73.3%	57.7%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間を1件として積算)

「—」はワクチン接種会場のため集計外

令和5 (2023) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	368	700	70.5%
大 会 議 室	671	774	74.8%
第 1 会 議 室	606	732	70.7%
第 2 会 議 室	527	634	61.3%
第 3 会 議 室	481	602	58.3%
第 4 会 議 室	539	686	66.3%
第 5 会 議 室	509	675	65.3%
第 6 会 議 室	535	664	64.3%
第 1 音 楽 室	840	906	87.6%
第 2 音 楽 室	782	829	80.2%
和 室	745	798	77.4%
視 聴 覚 室	707	816	78.8%
料 理 室	181	297	28.8%
実 習 室	547	636	61.4%
体 育 室	992	1,017	98.3%
児 童 室	187	207	20.0%
ギ ャ ラ リ ー	30	30	57.7%
合 計	9,247	11,003	66.5%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

(5) 宮前市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和3 (2021)	459	71.1%
令和4 (2022)	688	72.8%
令和5 (2023)	758	76.0%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和3 (2021)	57.7%	72.6%	56.0%
令和4 (2022)	58.8%	47.4%	53.4%
令和5 (2023)	53.6%	45.7%	53.7%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間で1件として積算)

令和5 (2023) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ール	351	758	76.0%
大 会 議 室	458	662	64.8%
第 1 会 議 室	465	513	50.4%
第 2 会 議 室	248	329	31.7%
第 3 会 議 室	583	677	65.5%
第 4 会 議 室	473	573	55.4%
和 室	420	478	46.7%
料 理 室	93	152	14.7%
実 習 室	360	413	39.8%
視 聴 覚 室	497	588	56.9%
体 育 室	807	994	95.8%
児 童 室	132	207	20.0%
ギ ャ ラ リ ー	186	557	53.7%
合 計	5,073	6,901	51.6%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

(6) 多摩市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和3 (2021)	639	76.6%
令和4 (2022)	814	85.1%
令和5 (2023)	783	80.2%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和3 (2021)	56.6%	28.5%	29.4%
令和4 (2022)	59.6%	47.0%	45.1%
令和5 (2023)	60.0%	49.2%	55.1%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間で1件として積算)

令和5 (2023) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	347	783	80.2%
リハーサル室	124	315	31.7%
大 会 議 室	457	602	60.7%
第 1 会 議 室	540	694	67.8%
第 2 会 議 室	482	566	55.3%
第 3 会 議 室	455	553	54.1%
第 4 会 議 室	522	596	58.3%
第 5 会 議 室	528	610	59.6%
第 6 会 議 室	578	656	64.1%
和 室	544	591	57.8%
料 理 室	120	194	19.1%
実 習 室	251	410	40.7%
視 聴 覚 室	681	722	71.3%
第 1 学 習 室	404	460	45.0%
第 2 学 習 室	328	385	37.7%
体 育 室	938	982	96.3%
児 童 室	240	264	25.8%
ギャラリ	27	27	55.1%
合 計	7,566	9,410	54.4%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

(7) 麻生市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和3 (2021)	446	72.3%
令和4 (2022)	785	87.6%
令和5 (2023)	783	81.1%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和3 (2021)	55.2%	51.2%	53.8%
令和4 (2022)	68.1%	53.7%	88.2%
令和5 (2023)	63.2%	54.5%	86.8%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間で1件として積算)

令和5 (2023) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	332	783	81.1%
大 会 議 室	518	693	71.0%
第 1 会 議 室	573	697	69.1%
第 2 会 議 室	576	641	63.6%
第 3 会 議 室	588	659	65.4%
第 4 会 議 室	357	478	47.4%
和 室	563	616	61.1%
料 理 室	158	273	27.1%
実 習 室	506	555	55.1%
視 聴 覚 室	657	737	74.2%
体 育 室	831	982	97.5%
児 童 室	98	125	12.4%
ギ ャ ラ リ ー	46	46	86.8%
合 計	5,803	7,285	60.4%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

(8) 大師分館（プラザ大師）

年度別利用状況

年 度	教養室
令和3（2021）	27.9%
令和4（2022）	32.0%
令和5（2023）	52.9%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算した。

令和5（2023）年度 施設別利用状況

施設名	延べ団体数	件数	利用率
第1学習室	849	869	84.4%
第2学習室	710	732	71.1%
実習室	580	672	64.7%
和室	317	359	34.6%
児童室	92	101	9.7%
合計	2,548	2,733	52.9%

- ※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算
- ※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(10) 日吉分館

年度別利用状況

年 度	教養室
令和3（2021）	28.9%
令和4（2022）	35.4%
令和5（2023）	37.8%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算した。

令和5（2023）年度 施設別利用状況

施設名	延べ団体数	件数	利用率
第1学習室	351	396	38.3%
第2学習室	304	379	36.6%
第3学習室	650	705	68.1%
第4学習室	668	729	70.4%
和室	253	294	28.4%
実習室	134	202	19.5%
児童室	31	31	3.0%
合計	2,391	2,736	37.8%

- ※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算
- ※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(9) 田島分館（プラザ田島）

年度別利用状況

年 度	教養室
令和3（2021）	46.0%
令和4（2022）	42.9%
令和5（2023）	46.1%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算した。

令和5（2023）年度 施設別利用状況

施設名	延べ団体数	件数	利用率
第1学習室	667	693	68.2%
第2学習室	688	713	70.1%
実習室	421	494	49.6%
和室	333	351	34.3%
児童室	44	51	5.5%
合計	2,153	2,302	46.1%

- ※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算
- ※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(11) 橘分館（プラザ橘）

年度別利用状況

年 度	教養室
令和3（2021）	42.9%
令和4（2022）	45.2%
令和5（2023）	41.0%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算した。

令和5（2023）年度 施設別利用状況

施設名	延べ団体数	件数	利用率
第1学習室	283	407	39.2%
第2学習室	277	320	30.8%
第3学習室	849	895	87.6%
第4学習室	681	724	71.3%
和室	217	254	24.5%
実習室	203	271	26.1%
児童室	71	79	7.6%
合計	2,581	2,950	41.0%

- ※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算
- ※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(12) 菅生分館

年度別利用状況

年 度	教養室
令和3 (2021)	39.6%
令和4 (2022)	42.2%
令和5 (2023)	39.7%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算した。

菅生分館は、平成30年12月5日から平成31年3月15日まで長寿命化工事に伴い、施設利用を休止した。

令和5 (2023) 年度 施設別利用状況

施設名	延べ団体数	件数	利用率
集会室	691	701	67.5%
和室	361	369	35.5%
学習室	408	447	43.1%
児童室	76	130	12.5%
合計	1,536	1,647	39.7%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(13) 岡上分館

年度別利用状況

年 度	教養室
令和3 (2021)	45.4%
令和4 (2022)	45.2%
令和5 (2023)	43.3%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

令和5 (2023) 年度 施設別利用状況

施設名	延べ団体数	件数	利用率
集会室	584	618	59.9%
学習室	460	511	49.5%
和室	72	84	8.1%
体育室	922	926	89.7%
児童室	89	98	9.5%
合計	2,127	2,237	43.3%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

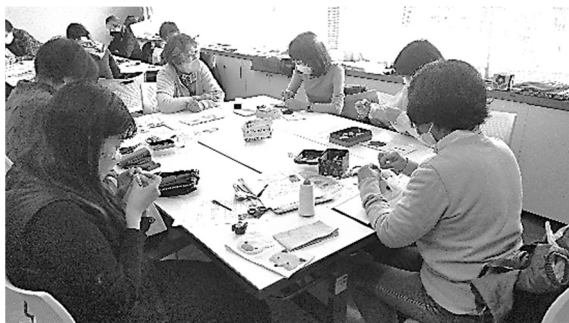
事業別参加延人数

	教文	大師	田島	幸	日吉	中原	高津	橘	宮前	菅生	多摩	麻生	岡上	推進課	合計
II 社会参加・共生推進学習事業	1,159			1,171		1,744	2,608		1,114		1,451	1,010		1,164	11,421
1 識字学習活動	895			965		1,460	2,151		732		1,147	803			8,153
<参考> ボランティア交流事業														261	261
2 識字ボランティア研修	64			99		82	211		154		172	44			826
3 障がい者社会参加学習活動	200			107		202	246		214		132	163			1,264
4 障がい者ボランティア研修									14						14
5 <参考>社会人学級														903	903
III 市民自治基礎学習事業	2,323	682	420	2,436	372	2,314	1,705	771	1,437	270	2,860	2,488	95	104	18,277
1 普遍的課題学習活動	49			207		73	105		148		178	140			900
平和・人権・男女平等推進学習	49			207		73	105		148		178	140			900
2 世代別学習活動	489	216	216	341	63	200	271	83	416	153	220	255	73		2,996
(1) 青少年教室事業	194		23	61		60	91	33	135	63	19				679
(2) 成人教室事業	8								37			88			133
(3) シニアの社会参加支援事業	131	216	65	81	63	54	92	50	180	90	69	100	73		1,264
(4) 高齢者セミナー	156		128	199		86	88		64		132	67			920
3 子育て・共育学習活動	90	247	44	84	90	445	268	82	179	117	233	326	22		2,227
(1) 家庭・地域教育学級	60	179	35	38	45	185	253	55	136	58	115	174	22		1,355
(2) 市民館保育活動	30	68	9	46	45	202	15	27		59	118	98			717
(3) 保育ボランティア研修						58			43			54			155
4 家庭教育推進事業	1,695	219	160	1,804	219	1,596	1,061	606	694		2,229	1,767		104	12,154
(1) 各区家庭教育推進連絡会	5			8		8	4				6	8			39
(2) PTA家庭教育学級講師派遣	1,674			1,503		1,429	702		694		1,410	1,649		104	9,165
(3) 子育て支援啓発事業		219	160	293	219	159	355	606			813	110			2,934
(4) 家庭教育支援講座	16														16
IV 市民学習・市民活動活性化学習事業	703	445	877	622	1,230	931	715	738	982	190	935	617	251		9,236
1 市民自主学級・市民自主企画事業	171		324	400	83	244	165	212	615	56	230	179	52		2,731
(1) 市民自主学級			89	274		72		212	154			163			964
(2) 市民自主企画事業	171		235	126	83	172	165		461	56	230	16	52		1,767
2 市民エンパワーメント事業	464	445	534	115	1,070	552	253	471	229	66	517	322	164		5,202
(1) 市民エンパワーメント研修	11	61	76	36	26	41	98	38	85	66	27	86	164		815
(2) 市民講師活用事業	37			15		40	37				116	24			269
(3) 地域の寺子屋事業に関する研修等	31					26	21				70	55			203
(4) リカレント教育推進事業	40										119				159
(5) PTA活動研修	307			55		225	97		120		170	147			1,121
(6) 生涯学習交流集会	38	384	458	9	1,044	220		433	24		15	10			2,635
3 表現・舞台活動支援事業															
4 学習情報提供・学習相談事業	68		19	107	77	135	297	55	138	68	188	116	35		1,303
(1) 学習情報提供・学習相談事業	68	48	19	107	77	135	297	55	138	68	188	101	35		1,336
(2) 学習相談ボランティア研修												15			15
V 市民・行政協働・ネットワーク事業	1,219	58		3,176	1,415	726	1,377	799	5,513	373	9,574	2,911			27,141
2 課題別連携事業	1,015	58			1,350	152	1,044	415	2,454	373	5,574	2,000			14,435
(1) 他機関との連携事業	1,015	58			1,350	152	901	415	2,454	373	5,574	2,000			14,292
(2) 広場・交流事業							143								143
3 学社融合推進事業						574									574
6 地域課題対応事業	204			3,176	65		333	384	3,059		4,000	911			12,132
VI 現代的課題対応学習事業	227	163	480	49	221	66	45	199	365	187	149	192			2,343
1 地域コミュニティ交流・学習事業	108	163	480		171	22		199	32						1,175
2 現代的課題学習事業	119			49	50	44	45		333	187	149	192			1,168
VII 学習環境整備事業														734	734
3 職員研修														734	734
合計	5,631	1,348	1,777	7,454	3,238	5,781	6,450	2,507	9,411	1,020	14,969	7,218	346	2,002	69,152

☆ 川崎市市制100周年記念プレ事業 「絵本づくり講座」

川崎市は令和6年に市制100周年を迎えることから、市民館と図書館の連携事業として、絵本づくりを体験する講座を市民館・分館を会場に実施しました。講師に絵本の作り方などを教わり、受講者同士で交流をしながら、世界にひとつだけの絵本をつくりました。

○布のえほん作り講座（麻生市民館）



地域で活動する団体を講師に迎えて実施

会場	講座名
教育文化会館	絵本づくりの講座 ～世界で1冊の絵本づくり～
幸市民館	絵本作り応援講座
日吉分館	大切な人へ贈る はじめてのコラージュ絵本づくり
中原市民館	世界にひとつ！わくわく絵本作り
高津市民館	小学生のための絵本作り講座
橘分館	絵本作り講座 はじめての絵本づくり講座
宮前市民館	お誕生日にオリジナル絵本を贈ろう
菅生分館	はじめての絵本づくり講座
多摩市民館	はじめての絵本づくり応援講座
麻生市民館	布のえほん作り講座
岡上分館	地域の民話を学び絵やことばで残そう

○はじめての絵本づくり応援講座（多摩市民館）



絵本づくりの事前学習



構成を考えラフ画の作成



個性豊かな絵本が完成
(図書館に展示)

○小学生のための絵本作り講座（高津市民館）



対象は小学生1年生～6年生



自作絵本の発表会

川崎市市制100周年記念プレ事業

教文 現代的課題学習事業

タイトル：絵本づくりの講座～世界で1冊だけの絵本づくり～

主 題：絵本や絵本制作への関心を高める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	3	日	絵本の基本を学ぶ	オリエンテーション・絵本の基本的な構造を知る	横浜美術大学 教授 宮崎 詞美
2		10	日	絵本の制作	絵本制作について具体的に進める	
3		24	日	絵本の製本までを学ぶ	制作絵本の確認と製本・作品鑑賞会	

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 13:30～15:30

●対 象 中学生以上で関心のある方

●参加者数 13人 (男2人、女11人)

●延べ人数 35人

幸 市民エンパワーメント研修

タイトル：絵本作り応援講座

主 題：創作活動を通して探求する楽しさや表現する喜びを体験する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	9	土	4種類の技法を楽しむ	それぞれの技法について学び、楽しみながら作業に入る	イラストレーター 平澤 朋子
2		23	土	イメージを決めて下描きをする	カラーチップなどを使って各ページの感情の色や形を探る	
3		30	土	好きな画材を使って本描きをする	実際に画材を用いて創作に取り掛かる	
4	10	7	土	表紙を作る、まとめ	表紙を作り絵本を完成させる 完成した絵本の発表会をする	

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 7人 (男0人、女7人)

●延べ人数 28人

日吉 現代的課題学習事業

タイトル：大切な人へ贈る はじめてのコラージュ絵本づくり

主 題：お子さんやパートナーなどに伝えたい思いをコラージュで表現し、絵本を作成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	14	水	絵本づくりワークショップ①	いろいろな絵本を知り、本の構成について考える	絵本専門士 日下 淳子
2		20	火	絵本づくりワークショップ②	コラージュの表現手法を学び、ラフ（簡易版の構成本）をつくる	絵本作家 n e n e
3	3	5	火	絵本づくりワークショップ③	参加者それぞれのペースで絵本を仕上げていく	グラフィックデザイナー スミナツコ
4		19	火	絵本づくりワークショップ④	表紙を完成させて、発表会を行う	

●開設場所 日吉分館

●時 間 帯 13:00～15:00

●対 象 絵本づくりに関心のある方

●参加者数 15人 (男2人、女13人)

●延べ人数 50人

中原 青少年教室事業

タイトル：世界にひとつ！わくわく絵本作り

主 題：絵本作りに必要な知識や手法を学び、発想力や自己表現力を育成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	10	日	おはなしを考える	絵本を作る工程を学びストーリーを創作する	イラストレーター 絵描き屋みかん
2		18	月	絵や文章を描く①	読み手を想像し絵本に絵や文章を描き入れる	
3		24	日	絵や文章を描く②		
4	10	9	月	製本する 作品を発表する	製本の方法を学び絵本を完成させる 作品を発表する	

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 10:00~12:00

●対 象 中原区在住・在学の小学生

●参加者数 15人 (男1人、女14人)

●延べ人数 47人

高津 青少年教室事業

タイトル：小学生のための絵本作り講座

主 題：未来を担う子どもたちへ～絵本作りを通して、表現力と自己肯定感を高めよう！

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	1	土	絵本の魅力を知る 読み手を想像する	オリエンテーション、自己紹介 誰に読んでもらいたいか考える	絵本作家 森永 暁乃 おはなしの風 代表 森川 美代子
2		8	土	自分の気持ちを物語 に託す	コマ漫画で計画を立ててみる 模擬作品を作る	
3		15	土	絵で自分の気持ちを 表す	好きな場面を描いてみる 表紙を描く	
4		22	土	色で自分の気持ちを 表す	白いところが少ないように色を塗る	
5		29	土	お互いの想いを共有 する (まとめ)	自分の作った絵本の読み聞かせをする 発表会	

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 10:00~12:00

●対 象 主に区内在住・在学の小学生

●参加者数 20人 (男5人、女15人)

●延べ人数 91人

橘 青少年教室事業

タイトル：市制100周年記念プレ事業 「はじめての絵本づくり講座」

主 題：絵本作りに関する知識を学習し絵本に対する興味・関心を高める機会とする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	24	月	アイデアスケッチ を学ぶ	自己紹介 絵本づくりに係るアイデアの発想と構成	子どもアトリエ東芸キッズ 代表 わたなべ たかこ 子どもアトリエ東芸キッズ わたなべ じん
2		28	金	絵本の下書きを書く	下書きシート活用してイメージ画を描く 実際に使う配色を考え鉛筆で下書する	
3		31	月	絵本作りに向けて絵 を描く①	描く人の目線を持って色使いを考えながら描く ストーリーはシンプルに作ることを意識する	
4	8	1	火	絵本作りに向けて絵 を描く①		
5		3	木	作った絵本の発表会	お互いの発表を聞く 講座を振り返る	

●開設場所 橘分館

●時 間 帯 10:00~12:00

●対 象 小学校4年生から6年生

●参加者数 7人 (男3人、女4人)

●延べ人数 33人

橘 シニアの社会参加支援事業

タイトル：市制100周年記念プレ事業「絵本づくり講座」

主 題：絵本作りに係る知識を学習し絵本に対する興味・関心を高め、地域での仲間作りに繋げる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	12	金	アイディアスケッチを学ぶ	自己紹介 絵本づくりに係るアイディアの発想と構成	子どもアトリエ東芸キッズ 代表 わたなべ たかこ 子どもアトリエ東芸キッズ わたなべ きょうこ
2		19	金	絵本の下書きを描く	下書きシート活用してイメージ画を描く 実際に使う配色を考え鉛筆で下書きする	
3	2	2	金	絵本作りに向けて絵を描く①	描く人の目線を持って色使いを考えながら描く ストーリーはシンプルに作ることを意識する	
4		9	金	絵本作りに向けて絵を描く②		
5		16	金	絵本作りに向けて絵を描く③		
6		23	金	作った絵本の発表会	お互いの発表を聞く 講座を振り返る	

- 開設場所 橘分館
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 高津区内在住・在勤で概ね50歳以上で関心のある方
- 参加者数 10人（男2人、女8人）
- 延べ人数 50人

宮前 地域コミュニティ交流・学習事業

タイトル：お誕生日にオリジナル絵本を贈ろう

主 題：市政記念のプレ企画として絵本作成を行い、参加者同士の交流から家族等への思いを知る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	1	日	どんな絵本を贈るかを考える	絵本を贈る相手とイラストのイメージを考え、どのような絵本にするかグループで発表する	さぎぬま絵本同好会メンバー 上級バースデープランナー 山内 えりか
2		22	日	絵本のお披露目とカード作りを行う	自宅で完成させたイラストを基に製本し、完成した絵本の紹介からお互いの感想を話し合う	

- 開設場所 宮前市民館
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 対 象 小学校1年生以上、大人まで
- 参加者数 22人（男4人、女18人）
- 延べ人数 32人

菅生 現代的課題学習事業（2）

タイトル：はじめての絵本づくり講座

主 題：家族、お世話になった人などへ、伝えたい思いを絵と言葉で表現し、絵本を作成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	13	土	絵本の世界を楽しむ	好きな絵本を持ち寄り、受講者同士紹介し合う	絵本作家 綱嶋 真理子
2		27	土	絵本を作成する①	登場人物のキャラを作成する 構成を作成し、ラフを作る 完成に向けて、実際に文や絵を作成する	
3	2	10	土	絵本を作成する②		
4		24	土	絵本を作成する③		
5	3	9	土	絵本の発表会と振り返り	講座を振り返りながら、作成した絵本をみんな で発表する	

- 開設場所 菅生分館
- 時 間 帯 13:30～15:30
- 対 象 関心のある方
- 参加者数 28人（男5人、女23人）
- 保育形態 別室・見守り保育
- 保育参加者数 4人（男1人、女3人）
- 保 育 者 保育ボランティアグループ「つくしんぼ」

多摩 現代的課題学習事業

タイトル：はじめての絵本づくり応援講座

主 題：絵本づくりをコミュニケーション手段の一つとして地域活動の活性化、仲間づくりに繋ぐきっかけにする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	5	木	絵本の表現方法を知る	特色ある様々な絵本を知る。実際に読み聞かせを体験する	みんなの絵本のおうち 主宰 森川 美代子
2		12	木	伝わる文章のコツを知る	【公開講座】思考を整理し文章を組立て、豊かに表現する手法を実践的に学ぶ	児童書作家・シナリオライター 緋乃 つかさ
3		26	木	絵本づくりワークショップ①	絵本づくりの課程における基盤を学ぶ	編集者・絵本専門士 日下 淳子
4	11	9	木	絵本づくりワークショップ②	絵本1冊の基本的な組立て方を学び、ラフ画に挑戦する	絵本作家・イラストレーター n e n e
5		16	木	絵本づくりワークショップ③	様々な画材の特徴を知り、絵で表現する方法を学ぶ	
6		30	木	絵本づくりワークショップ④	表紙を作成して手づくり絵本の完成。紹介しあう	グラフィックデザイナー スミナツコ

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 23人(男2人、女21人)

●延べ人数 149人

●保育形態 別室保育

●保育参加者数 5人(男3人、女2人)

●保育者 多摩保育グループ

麻生 成人教室事業

タイトル：布のえほん作り講座

主 題：市制100周年プレ事業を契機に、布の絵本を知り、活用につなげる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	30	土	布えほんについての基礎を学ぶ	布のえほんや、作り方の基本的な手法と道具について学ぶ	ぐるーぷ・もこもこ
2	10	14	土	キャラクターのアップリケ作り①	基本的なアップリケを確認し、キャラクターの形を切り出す方法について学び、作業を行う	
3		28	土	キャラクターのアップリケ作り②		
4	11	4	土	各パーツを刺繍する	各パーツのアップリケに刺繍を加え、表紙に刺繍を行う	
5		18	土	仕上げと作品・感想を共有する	表紙・台布の仕上げを行い、参加者が製作した作品や感想を共有する	

●開設場所 麻生市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 川崎市内在住・在学・在勤の18才以上の方

●参加者数 15人(男0人、女15人)

●延べ人数 70人

岡上 市民エンパワーメント研修(2)

タイトル：地域の民話を学び 絵やことばで残そう

主 題：地域にまつわる民話を紐解き、そこから歴史を学ぶ。学びを伝えることについても考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	10	金	民話とは	民話が生まれた背景や地域の歴史とのつながりを知る	市民ミュージアム 学芸員 林 花音
2		24	金	民話を紐解く	地域の民話を「語り」で味わい、その歴史的背景を学ぶ。色々な「伝え方」についても学ぶ	昔ばなしを語ろう会・かわさき 中山 亜季子 他
3	12	8	金	作品づくり①	話の組み立てを学び、グループで紙芝居制作に向けて話合う。ラフスケッチを描く	イラストレーター 古賀 智子
4		22	金	作品づくり②	グループ内で調整をしながら、下絵→本描き→色付けと進める	
5	1	12	金	作品づくり③	作品を仕上げ発表し、作品づくりで知れた情報や思いを共有する	編集者 伊沢 尚子

●開設場所 岡上分館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 12人(男1人、女11人)

●延べ人数 54人

Ⅱ 社会参加・共生推進学習事業の概要

社会参加の機会が少ない市民を対象に、社会参加を促進するための支援学習を行っている。外国人市民等（外国人市民や帰国した日本人市民）が日常生活に必要な日本語などを学ぶ識字学習活動、障がいのある人の余暇活動と社会参加をめざす障がい者社会参加学習活動等の事業を各区の状況に合わせて実施した。

1 識字学習活動

識字学習活動は、外国人市民等が日本で安心して暮らせるように、ボランティアの支援により日常生活に必要な基礎的日本語を身につける場である。昭和60（1985）年度から中原市民館で実施していた社会人学級の日本語科（夜間）を国際識字年である平成2（1990）年に識字学級として独立させ、さらに昼間の学級を新たに開設した。その後、平成4（1992）年度に麻生市民館、平成5（1993）年度に教育文化会館、幸市民館で順次開設し、平成8（1996）年度からは全市民館（分館を除く）で実施されるようになった。各館では識字・日本語ボランティアが学習のみならず日常生活を支援している姿が見られる。学習者は異文化理解への協力者として地域（学校）などで活躍し、識字・日本語学級の意義を広めている。また、識字・日本語ボランティア活動にあたる人々のガイドライン『川崎市識字・日本語学習活動の指針』〔平成15（2003）年3月〕が市民参加により策定され、活動のよりどころとなっている。

令和5（2023）年3月には、地域日本語教育に関する国や市としての動向も踏まえ、さらなる課題、新たな考え方や識字・日本語ボランティアの声も取り入れながら改訂された。



高津市民館識字ボランティア入門研修

2 識字ボランティア研修

『川崎市識字・日本語学習活動の指針』『川崎市外国人教育基本方針—多文化共生の社会をめざして—』に基づき、識字（日本語）学級の学習者と支援者（ボランティア）の学び合う関係づくり、ボランティアの資質の向上、共に生きる地域社会の創造をめざして実施した。平成16（2004）年3月に川崎市識字学級研究開発委員会によりワークショップ（参加体験型学習）等の研修の試案が提案され、平成19（2007）年度から、南・中・北部の各地域単位での実践もなされてきた。ここ数年は、各館の計画により実施し、他館のボランティア等への呼びかけも行っている。

3 障がい者社会参加学習活動

障がい（主に知的障がい）のある人を対象に、社会参加に必要な知識・技能の向上を図り、地域の中で交流を深めることをめざして、昭和41（1966）年度に産業文化会館（現教育文化会館）で初めて開設した。平成10（1998）年度には、全市民館（分館を除く）で実施されるようになった。原則として、参加者自身が一人で通える場合に限定しており、精神に障がいがある人や在宅の障がい者への学習提供のあり方、当事者の参画など課題は多い。

4 障がい者ボランティア研修

障がい者が学習する権利の保障と充実、学習に関わるボランティアの人権意識の向上をめざし、障がい者の理解やボランティア活動のあり方などの研修を実施した。「障害者ボランティアリーダー研修」として平成9（1997）年度に開設し、平成16（2004）年度から「障がい者ボランティア研修」として、全市の障がい者社会参加学習活動のボランティアを対象に実施している。

5 <参考>社会人学級

中学校を卒業しているが、様々な事情で十分な学習ができなかった人を対象に、日常生活に必要な中学校課程の基礎的な知識、教養を学ぶ機会を提供することを目的に実施している。中原市民館で昭和57（1982）年度に開設し、平成14（2002）年度からは教育文化会館で実施していたが、令和元（2019）年度に会場を生涯学習プラザに移し、事業委託により国語、数学の学習を行っている。

II 1 識字学習活動

教文 (夜間コース)

開設期間	4月19日(水)～3月6日(水) 19:00～20:30 合計34回		
実施状況	4月19日(水)～3月6日(水) 19:00～20:30 合計34回		
ボランティア	日本語支援	18人	保育 なし
学習以外の事業事例	防災講座(12/6) 参加者:概ね30名		

幸 (昼間コース)

開設期間	5月10日(水)～3月13日(水) 10:00～11:30 合計35回		
実施状況	5月10日(水)～3月13日(水) 10:00～11:30 合計35回		
ボランティア	日本語支援	16人	保育 あり(10月18日～3月13日)
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季イベント(7/12) 防災イベント ・冬季イベント(2月) ゴミの分別ルールを学ぶ ※2月は講師都合により中止(能登半島地震の被災地派遣等のため) 		

幸 (夜間コース)

開設期間	4月13日(木)～3月7日(木) 19:00～20:00 合計33回		
実施状況	4月13日(木)～3月7日(木) 19:00～20:00 合計33回		
ボランティア	日本語支援	14人	保育 なし
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季イベント(7/27) ポッチャ ・冬季イベント(12/14) 和太鼓体験 		

中原 (昼間コース)

開設期間	4月18日(火)～3月12日(火) 10:00～11:30 合計36回		
実施状況	4月18日(火)～3月12日(火) 10:00～11:30 合計36回		
ボランティア	日本語支援	19人(ことばの木)	保育 なし
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・茶話会(6/13) ・料理教室(10/17,10/24) ・K-cityかわさき出演及び随伴(12/9) ・お楽しみ会(12/12) ・文集作成(2月) 		

中原 (夜間コース)

開設期間	4月18日(火)～3月12日(火) 18:30～20:00 合計36回		
実施状況	4月18日(火)～3月12日(火) 18:30～20:00 合計36回		
ボランティア	日本語支援	13人(はらっぱ)	保育 なし
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・K-cityかわさき出演及び随伴(6/11) ・七夕飾りつけ(7月) ・K-cityかわさき出演及び随伴(11/11) ・II学期末イベント(12/12) ポッチャ ・書初め(1/9) 		

高津 (昼間コース)

開設期間	4月19日(水)～3月13日(水) 10:00～11:30 合計35回			
実施状況	4月19日(水)～3月13日(水) 10:00～11:30 合計35回			
ボランティア	日本語支援	15人(あいうえおの会)	保育	なし
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・友だち作ろう(6/21) 出身国ごとの交流会 ・K-cityかわさき出演及び随伴(10/14) ・にほんごであそぼう(12/6) ゲーム大会 ・料理教室(3/6) 			

高津 (夜間コース)

開設期間	4月20日(木)～3月14日(木) 19:00～20:30 合計35回			
実施状況	4月20日(木)～3月14日(木) 19:00～20:30 合計35回			
ボランティア	日本語支援	16人(三本木の会)	保育	なし
学習以外の事業事例	書初め・かるた・百人一首・福笑い体験(1/11)			

宮前 (昼間コース)

開設期間	4月14日(金)～3月8日(金) 10:00～12:00 合計33回			
実施状況	4月14日(金)～3月8日(金) 10:00～12:00 合計33回			
ボランティア	日本語支援	10人(宮前日本語ボランティアの会)	保育	なし
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・各学習日の終了後ミーティング ・1学期末交流会(7/14) レクリエーション 参加者9人 ・3学期末交流会(3/8) レクリエーション 参加者10人 			

宮前 (夜間コース)

開設期間	4月12日(水)～3月6日(水) 19:00～20:30 合計35回			
実施状況	4月12日(水)～3月6日(水) 19:00～20:30 合計35回			
ボランティア	日本語支援	14人(コスモスの会)	保育	なし
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季補習(7/12) 参加者8人 ・書初めイベント(1/10) 参加者13人 ・料理イベント(3/6) 参加者23人 			

多摩 (昼間コース)

開設期間	4月5日(水)～3月6日(水) 10:00～12:00 合計36回		
実施状況	4月5日(水)～3月6日(水) 10:00～12:00 合計36回		
ボランティア	日本語支援	15人(多摩にほんごの会)	保育 21人(多摩保育グループ)
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・盆踊り(7/12) 参加者22人 ・忘年会、お正月の遊び、歌・踊りの披露など(12/13) 参加者35人 		

多摩 (夜間コース)

開設期間	4月14日(金)～3月22日(金) 19:00～20:30 合計36回		
実施状況	4月14日(金)～3月22日(金) 19:00～20:30 合計35回		
ボランティア	日本語支援	15人(たま語)	保育 なし
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・盆踊り教室(7/28) ・料理教室(10/13) ・忘年会(12/15) ・日本文化を学ぶ(2/16) 		

麻生 (昼間コース)

開設期間	5月11日(木)～3月14日(木) 10:00～11:30 合計33回		
実施状況	5月11日(木)～3月14日(木) 10:00～11:30 合計33回		
ボランティア	日本語支援	20人(麻生日本語ボランティアの会)	保育 2人(ジャンケンボン)
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・グループを越えた交流イベント(10/12) ・グループを越えた交流イベント(2/29) 		

麻生 (夜間コース)

開設期間	5月11日(木)～3月14日(木) 18:30～20:00 合計33回		
実施状況	5月11日(木)～3月14日(木) 18:30～20:00 合計33回		
ボランティア	日本語支援	10人	保育 なし
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・料理パーティー(7/20)・料理パーティー(12/14) 		

ふれあい館 (昼間コース)

開設期間	4月11日(火)～3月19日(火) 10:00～11:30 合計80回		
実施状況	4月11日(火)～3月19日(火) 10:00～11:30 合計80回		
ボランティア	日本語支援	18人	保育 なし
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介交流会(7/21) 参加者24人 ・共同学習者による趣味・特技披露会(10/13) 参加者24人 ・防災講座 講師:川崎区役所危機管理担当(12/8) 参加者23人 ・多文化を『学ぶ』『味わう』『交わる』会(12/22) 参加者20人 ・書初め体験(1/5, 1/9) 参加者22人 ・多文化交流会(3/22) 参加者17人 		

学習者国別リスト

(単位：人)

行	No.	出身国・地域	教文		幸		中原		高津		宮前		多摩		麻生		ふれあい館		合計	
			夜間	日間	夜間	日間	夜間	日間	夜間	日間	夜間	日間	夜間	日間	夜間	日間	火曜	金曜		
ア行	1	アイルランド										1							1	
	2	アメリカ	1		1		2		4	6		3	5	4	2			1	1	30
	3	アルジェリア																		0
	4	アルゼンチン										1		2						3
	5	イエメン																		0
	6	イギリス									1		2	1	2	1	2			9
	7	イタリア											1		1					2
	8	イラク																2	2	4
	9	イラン							1	2			1		1					5
	10	インド	4	2	1		1	3	4	6	2	4	1	1	7	1	1	1	1	38
	11	インドネシア	3	1	3		2		2	9	2	1		6	1					30
	12	ウクライナ												1						1
	13	ウズベキスタン																		0
	14	エクアドル																		0
	15	エチオピア	1																	1
	16	エジプト			1									1						2
	17	エストニア																		0
	18	オーストラリア									1		1	1				1	1	5
	19	オランダ												1						1
カ行	20	ガーナ													1				1	
	21	カザフスタン										1							1	
	22	カタロニア																	0	
	23	カナダ	1				2	1				2		2					8	
	24	カメルーン									2								2	
	25	韓国					2		2			1	3	6	3	1	2	2	22	
	26	カンボジア		1					1										2	
	27	ケニア										1							1	
	28	コートジボワール																	0	
	29	コスタリカ													1				1	
	30	コロンビア																	0	
	31	コンゴ民主共和国														3			3	
	32	ザンビア																	0	
サ行	33	ジャマイカ																	1	
	34	シリア				1			1										2	
	35	シンガポール							1										1	
	36	ジンバブエ						1											1	
	37	スイス		1			1							2			1	1	6	
	38	スウェーデン					1												1	
	39	スペイン											3	4					8	
	40	スリランカ	15				2	2	1	5		1		1		2	2	2	31	
	41	セネガル												1					1	
	42	セルビア													1	1			2	
	43	タイ	2	2	1			1	2		2		1		2	1	2	2	19	
	44	台湾	3	1	2		4	9	2	7	1	2	1	1	2				35	
タ行	45	タンザニア																	0	
	46	チベット																	0	
	47	中国	46	29	25		26	19	35	33		11	14	18	7	24	9	38	38	372
	48	チュニジア																		0
	49	チェコ													1				1	
	50	チリ												1					1	
	51	ドイツ		1			1								1	1			4	
	52	トリニダード・トバゴ								1									1	
	53	トルコ							3				1						4	
	54	ナイジェリア			1									1					2	
	55	ナミビア															1		1	
ナ行	56	日本				1	1			2						1	1	1	6	
	57	ニュージーランド	3										1						4	
	58	ネパール	5	3			3	2	7	11	2	2	2	1			2	3	43	
	59	ハイチ											1						1	
	60	パキスタン					1	4	1	1	1	2					1	1	12	
	61	ハンガリー												1					1	
	62	バングラデシュ			3			1		1	1	1	1	1	3	3	3	3	21	
	63	フィジー																	0	
	64	フィリピン	4	8	3		5	7	16	7	1	6	9	4	3	3	15	13	104	
	65	フィンランド											1						1	
ハ行	66	ブラジル	1						1							2	1	1	6	
	67	フランス							1		2		1			2			6	
	68	ベトナム	11	1	6		3	8	7	9	1	4	2	4	2		9	9	76	
	69	ベネズエラ																	0	
	70	ベナン								1		1							2	
	71	ベルー	4														1	1	6	
	72	ポーランド		1	1														2	
	73	ボリビア					1					1					1	1	6	
	74	ボルトガル								1									1	
	75	香港					4	2		3		1							10	
マ行	76	マリ共和国															1	1	2	
	77	マレーシア	1				1			1					1				4	
	78	南アフリカ共和国			1														1	
	79	ミャンマー(ビルマ)	1							1			1	7	1	1			12	
	80	メキシコ												2					2	
	81	モロッコ														1			1	
ヤ行	82	モンゴル			1				1								2	2	6	
	83	ヨルダン			1														1	
	84	ルーマニア																	0	
ラ行	85	ロシア						1	3		1	1	1	1	2	1		11		
合計			108	52	50	57	67	90	120	30	56	55	62	55	40	87	86	1,015		
参加延べ人数			895	547	418	771	689	924	1,227	275	463	629	518	571	232	595	559	9,313		

Ⅱ 1 <参考> ボランティア交流事業

地域日本語ネットワークのつどい

日 時	令和6年1月27日(土) 12:00~15:30
会 場	高津市民館 大ホール
内 容	<p>識字・日本語学習活動のあり方について、ボランティアや職員等、関係者が情報交換を行い、学級での今後の改善に役立てる目的で、地域日本語教育推進事業の一環として行っている</p> <p>地域日本語連絡会（識字学習活動担当職員と、活動に関わるボランティアの連絡協議組織）が中心となって企画・運営にあっている</p> <p>テーマ(第27回)「川崎市における外国人市民をとりまく環境について」 講師 柏崎 千佳子（慶應義塾大学教授） 講演「川崎市における外国人をとりまく環境について」</p> <p>グループディスカッション 普段話すことの少ない他のボランティアグループのボランティアと課題や悩みを共有し、今後の識字・日本語学習活動に活かす</p>
参加者	90名 (内訳：識字ボランティア 74名、市民館等職員 16名)

地域日本語連絡会

回	月	日	曜	内容	会場
1	4	15	土	情報交換・報告事項 出席29人	生涯学習プラザ 301会議室
2	6	17	土	情報交換・報告事項 出席27人	生涯学習プラザ 301会議室
3	7	15	土	情報交換・報告事項 出席24人	生涯学習プラザ 301会議室
4	9	16	土	情報交換・報告事項 出席19人	生涯学習プラザ 301会議室
5	11	18	土	情報交換・報告事項 出席23人	高津市民館 第4会議室
6	1	20	土	情報交換・報告事項 出席25人	高津市民館 第5会議室
7	3	16	土	情報交換・報告事項 出席24人	高津市民館 第5会議室

Ⅱ 2 識字ボランティア研修

教文 識字ボランティア研修 (入門)

タイトル：外国人市民と「ともに」学ぼう～日本語ボランティア入門研修～

主 題：地域で行われている日本語支援ボランティアとして活動するための入門研修

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	22	金	識字の理念とボランティアの概要を知る	外国人市民とともに学ぶために、日本語ボランティアとはどのようなものを学ぶ	法政大学 元・教授 山田 泉
2		29	金	外国人市民の状況を知り、課題共有する	外国人市民の置かれている課題とこれからの生活支援の仕方について考える	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
3	10	6	金	外国人市民の立場から考える①	自らが異言語の体験を行い、必要な支援の在り方を考える	外国人市民3名
4		13	金	外国人市民の立場から考える②	相談窓口での相談や外国人の実際の経験談を聞き、困ったときどう寄り添うかを考える	(公財)川崎市国際交流協会 相談員 中村 星淑 外国人市民
5		20	金	ボランティアとは何かを考える	「ボランティアとは何か」について学ぶ まとめ	共育ひろば 主宰 牧岡 英夫
6		25	水	日本語ボランティアの活動を知る	「にほんごひろば」の見学や学習に参加する	職員
7	11	1	水			
8		8	水			
9		15	水			
10		22	水			
11		29	水			

●開設場所 教育文化会館

●時間帯 主に18:30～20:30

●対象 日本語による外国人市民との交流・相互学習や生活支援に関心のある方

●参加者数 10人 (男1人、女9人)

●延べ人数 64人

幸 識字ボランティア研修 (入門)

タイトル：日本語ボランティア入門講座

主 題：識字学級日本語ボランティア活動の基礎を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	24	水	川崎市が目指す識字学習を理解する①	日本語ボランティアのあり方について学ぶ	(公財)川崎市国際交流協会 交流事業課長 島田 秀雄
2		31	水	日本語学級の実際を学ぶ①	幸日本語学級(昼)を見学する	ボランティアスタッフ 職員
3	6	8	木	地域で暮らす外国人市民の実情を知る	どんな外国人市民が日本語学習の場に参加するか、どんなことを求めているか	市民文化局多文化共生推進課 専門調査員 高橋 誠一
4		16	金	日本語学級の実際を学ぶ	外国人市民への日本語の使い方の説明方法を学ぶ	明海大学 准教授 西川 寛之
5		23	金		やさしい日本語等、外国人市民への分かりやすい伝え方を学ぶ	
6		30	金	識字ボランティアの役割について	日本語ボランティアの基礎能力について学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
7	7	7	金		日本語についての学びを実際の活動と結びつける。グループ学習の進め方を知る	
8		11	火	日本語学級の実際を学ぶ②	ふれあい館の識字学級を見学	ボランティアスタッフ 職員
		12	水		幸日本語学級(昼)を見学	
9		13	木		幸日本語学級(夜)を見学	
		8	1	火	にほんごワールドを見学	
10	7	26	水	川崎市が目指す識字学習を理解する②	講座内容を振り返り気づいたことを話し合い、講師の助言をもとにボランティア活動を考える	(公財)川崎市生涯学習財団 中村 高明

●開設場所 幸市民館、見学先

●時間帯 主に13:30～15:30

●対象 関心のある方

●参加者数 10人 (男5人、女5人)

●延べ人数 64人

幸 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（1）

タイトル：識字ボランティア研修「昼ブラッシュアップ」

主 題：指針の改訂・外国人市民への日本語教育に関する方針をアップデートする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	28	水	基本的な考え方や方向性をアップデート	指針の改訂・日本語教育推進方針など	法政大学兼任講師 高橋 誠一

●開設場所 幸市民館 ●時間帯 13:30~15:00

●対 象 日本語ボランティアとして活動中の方

●参加者数 14人（男1人、女13人）

幸 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（2）

タイトル：識字ボランティア研修「夜間ブラッシュアップ」

主 題：学習者のニーズを踏まえた識字学習活動の組み立てについて考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	22	木	学習活動の効果的な進め方を考える	教材の適切な使い方、グループ学習の進め方等について学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

●開設場所 幸市民館 ●時間帯 19:00~20:30

●対 象 日本語ボランティアとして活動中の方

●参加者数 11人（男4人、女7人）

幸 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（3）

タイトル：識字ボランティア研修「夜間ブラッシュアップ」

主 題：識字の指針や教材の知識を深めるほか、学習活動の課題を共有、解決する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	19	木	識字の指針や最近の教材を知る	識字の指針や最近の日本語学習の教材を紹介してもらい、今後の学習活動に役立てる	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

●開設場所 幸市民館 ●時間帯 19:00~20:30

●対 象 日本語ボランティアとして活動中の方

●参加者数 10人（男2人、女8人）

中原 識字ボランティア研修（入門）（1）

タイトル：識字（にほんご）ボランティア入門研修

主 題：外国人市民及び帰国子女への日本語学習支援を担う人材を育成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	13	火	どうやって話せるようになるのか	ボランティアの役割を考える	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
2		20	火	川崎市の多文化政策について知る	川崎市の多文化政策について学び、識字学級が必要としている人の現状を理解する	(公財)川崎市国際交流協会 交流事業課長 島田 秀雄
3		27	火	中原市民館の識字学級を知る	中原市民館夜間クラスの識字学級におけるボランティアの活動を見学する	ボランティアスタッフ 職員
4	7	4	火	識字ボランティアの役割について考える	識字ボランティアとして活動していくために必要な役割・心構え等について学ぶ	吉田 聖子
5		11	火	学習支援の方法を知ろう①	日本語が話せない人と活動する方法について学ぶ	
6	8	1	火	学習支援の方法を知ろう②	学習者とのコミュニケーション方法について学ぶ	
7		8	火	学習支援の方法を知ろう③	活動の素材と活用方法について知る	
8		22	火	学習支援の方法を知ろう④	模擬実践を行い学級運営の方法を学ぶ	
9	12	26	火	これからの日本語学級を考える	実際に活動に参加した感想を共有する	

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 18:30~20:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 8人（男2人、女6人）

●延べ人数 66人

中原 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（2）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修

主 題：外国人市民の現状を知る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	14	火	外国人市民の現状を知る	近年の外国人市民の動向にどのような変化があったのか、どんな課題を抱えているかを学ぶ	(公財)川崎市国際交流協会 交流事業課長 島田 秀雄

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 13:30~15:30

●対 象 中原市民館識字ボランティア及び他館識字ボランティア

●参加者数 16人（男3人、女13人）

高津 識字ボランティア研修（入門）

タイトル：識字ボランティア入門研修

主 題：市の識字学習活動の理念を理解し、識字ボランティアとしての心構え、知識を身につける

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	4	日	識字ボランティアとしての心構えを持つ	識字・日本語学習活動指針の内容を知り、識字学習活動を通して多文化共生の意義を理解する	(公財)川崎市生涯学習財団 中村 高明
2		24	土	外国人市民の立場から考える	異言語体験を行い、必要な支援のあり方を考える	川崎市外国人代表者会議 外国人市民5人
3	7	2	日	外国人市民の視点を知る「地域めぐり」	外国人市民の視点で日常生活に潜む疑問や不安を知る	高津区多文化共生推進実行委員会 スタッフ
4		8	土	学習支援の方法を学ぶ	日本語をツールとした学習方法を学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
5		22	土	前半の振り返り	前半を振り返り、受講者同士で今思うことを話し合う	
6	9	6	水	識字学習活動について知る	識字学習活動を見学し、識字ボランティアがどのような活動をしているか知る	ボランティアスタッフ 職員
7		9	土	外国人市民の意識や実態、ニーズを知る	外国人市民の実態と求められていることを知る	法政大学兼任講師 高橋 誠一
8		23	土	学級運営について学ぶ	学習者のレベルに合わせた識字学級の進め方や、ボランティアグループ内の運営方法を学ぶ	吉田 聖子
9	10	7	土	まとめと振り返り	研修全体を振り返り、受講者同士が考えや思いを共有する	ボランティアスタッフ 職員
10		28	土	外国人市民の視点を知る「防災講座」	外国人市民の視点で日常生活に潜む疑問や不安を知る	高津区多文化共生推進実行委員会 スタッフ

●開設場所 高津市民館

●時間帯 主に10:00~12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 23人(男3人、女20人)

●延べ人数 153人

高津 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（1）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修①

主 題：教材の効果的な使い方と学習意欲を高める工夫を学び、学習者の定着につなげる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	22	水	初級学習者に有効な教材の活用法を学ぶ	効果的な教材の使い方や学習意欲を高める工夫についての講義及び模擬授業	にほんごの会企業組合 理事 宿谷 和子
2	2	7	水	中級学習者に有効な教材の活用法を学ぶ	効果的な教材の使い方や学習意欲を高める工夫についての講義及び模擬授業	

●開設場所 高津市民館

●時間帯 主に14:00~16:00

●対象 高津市民館識字ボランティア及び川崎市内で活動している日本語ボランティア

●参加者数 25人(男5人、女20人)

●延べ人数 43人

高津 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（2）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修②

主 題：文化庁の「生活C a n d o」を活用し、識字ボランティアのブラッシュアップを図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	25	日	生活C a n d oの活用方法を学ぶ	生活C a n d oを活用し、学習者がどのような日本語能力を身につける必要があるか知る	法政大学兼任講師 高橋 誠一

●開設場所 高津市民館

●時間帯 14：00～16：00

●対 象 高津市民館識字ボランティア及び川崎市内で活動している日本語ボランティア

●参加者数 15人（男5人、女10人）

宮前 識字ボランティア研修（入門）（1）

タイトル：日本語ボランティア入門研修

主 題：識字ボランティア活動を主な目的とした日本語学習支援を担う人材育成を行う

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	25	金	川崎市の識字学習について知る	川崎市の識字指針を学び、市が目指す識字学習の目的や成り立ちについて理解する	(公財)川崎市生涯学習財団 事業推進室 中村 高明
2	9	1	金	日本語ボランティアとしての心構え	日本語ボランティアとして活動していくために必要な役割・心構え等について学ぶ	かわさき市民活動センター 理事長 小倉 敬子
3		8	金	日本語学習支援の方法を知る①	識字学習グループ学習の進め方及び学習を進める中でのボランティアの役割を考える	日本語教育学会 人材育成コーディネーター 吉田 聖子
4		15	金	日本語学習支援の方法を知る②		
5		22	金	識字ボランティア活動を知る	宮前市民館の日本語ボランティアの活動を見学する	ボランティアスタッフ 職員
6		29	金			
7	10	6	金			
8		13	金	日本語学習支援の方法を知る③	識字学習グループ学習の進め方及び学習を進める中でのボランティアの役割を考える	吉田 聖子
9		27	金	研修の振り返りと今後について	研修を振り返り、日本語学習支援のあり方や今後の活動に向けて考える	吉田 聖子 ボランティアスタッフ 職員

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 主に14：00～16：00

●対 象 多文化共生に関心があり、宮前市民館で日本語ボランティアとして活動を希望する方

●参加者数 23人（男6人、女17人）

●延べ人数 117人

宮前 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（2）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修 昼間クラス

主 題：新体制でのこれからの活動について

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	16	金	新年度に向けた活動の在り方について	これまでの振り返り、新ボランティアを加えた新体制での活動の在り方を考える	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 14：00～16：00

●対 象 宮前市民館昼間クラス識字ボランティア

●参加者数 14人（男2人、女12人）

宮前 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（3）

タイトル：識字ボランティア研修（ブラッシュアップ①）

主 題：識字学習ボランティアのスキルアップ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	26	水	識字学習ボランティアのスキルアップ	学習者の求めるニーズを理解し学習に反映する	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

●開設場所 宮前市民館 ●時間帯 18：00～20：00

●対 象 識字学習活動に関わるボランティア等

●参加者数 8人（男4人、女4人）

宮前 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（4）

タイトル：識字ボランティア研修（ブラッシュアップ②）

主 題：識字学習ボランティアのスキルアップ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	13	水	識字学習ボランティアのスキルアップ	様々な学習者対応のため模擬学習等の実施と「C a n d o」による学習方法を学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

●開設場所 宮前市民館 ●時間帯 18：00～20：00

●対 象 識字学習活動に関わるボランティア等

●参加者数 15人（男7人、女8人）

多摩 識字ボランティア研修（入門）

タイトル：にほんごボランティア入門研修

主 題：識字学習の理念を理解し、ボランティア活動を始める前に必要な知識等を身につける

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	10	水	識字の理念、川崎市の指針を知る	川崎市識字学習の指針の内容を知る、外国人市民の生活者としての側面を見る	(公財)川崎市国際交流協会 交流事業課長 島田 秀雄 外国人相談員 蔣 香梅
2		17	水	識字ボランティア活動について知る	多摩市民館の識字学級（午前コース）を見学 ※5月17日～6月14日まで5回に分けて実施	ボランティアスタッフ
3		24	水	ボランティアの役割、心構えを知る	ボランティア活動の心構え、グループ活動の進め方やコミュニケーションスキルを知る	文化庁地域日本語教育アドバイザー 吉田 聖子
4	6	2	金	多摩区の学習者の現状を知る	外国人市民の状況、コロナ前後の変化、地域の日本語クラスが果たす役割を知る	市民文化局多文化共生推進課 外国人市民施策担当専門調査員 高橋 誠一
5		7	水	学習方法、学習内容を知る①	生活に必要な日本語の基礎を知る（入門・初級者を中心に）	にほんごの会企業組合
6		21	水	学習方法、学習内容を知る②	生活に必要な日本語を、発話につなげる具体的な活動方法を学ぶ（入門・初級者を中心に）	理事 宿谷 和子
7		28	水	学習方法、学習内容を知る③	「やさしいにほんご」について知る、川崎市の「やさしいにほんご」の取組を知る	(一財)自治体国際化協会地域国際化アドバイザー 坂内 泰子
8	7	5	水	ボランティアとの対話	見学を振り返り、現役ボランティアと対話し、活動の楽しさ、難しさを聞く	ボランティアスタッフ
9		19	水	より良い「場」の作り方を学ぶ	また来たいと思う識字教室を作るために必要なことを考える	吉田 聖子
10		26	水	まとめと振り返り	講座を振り返り、受講者同士で思いを共有する	

- 開設場所 多摩市民館 ●時間帯 主に10:00～12:00
- 対象 多文化共生に興味があり、にほんごボランティアに関心のある方
- 参加者数 20人（男5人、女15人） ●延べ人数 172人

麻生 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（1）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修

主 題：やさしい日本語について考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	21	木	やさしい日本語とは	学習者にとって分かりやすい日本語とは何か考える	東京日本語ボランティアネットワーク 講師 山形 美保子

●開設場所 麻生市民館 ●時間帯 18：00～20：00

●対 象 麻生市民館識字ボランティアとして活動している方

●参加者数 11人（男3人、女8人）

麻生 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（2）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修Ⅰ

主 題：現在の活動を振り返り、今後の活動に向けて改善できることを考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	29	木	識字ボランティアのスキルアップ	学習者のニーズを理解し、各クラスのレベルに合わせたより良い学習方法について考える	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

●開設場所 麻生市民館 ●時間帯 14：00～16：00

●対 象 麻生市民館識字昼間コースのボランティアとして活動している方

●参加者数 17人（男3人、女14人）

麻生 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（3）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修Ⅱ

主 題：現在の活動を振り返り、今後の活動に向けて改善できることを考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	1	木	識字ボランティアのスキルアップ	今年度の振り返りと今後の識字学習活動について学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

●開設場所 麻生市民館 ●時間帯 14：00～16：00

●対 象 麻生市民館識字昼間コースのボランティアとして活動している方

●参加者数 16人（男3人、女13人）

Ⅱ 3 障がい者社会参加学習活動

教文 障がい者社会参加学習活動

タイトル：教文青年教室

主 題：共に生きる地域社会を築くために

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	14	日	オリエンテーション	開講式・自己紹介・名札づくり・今年度の活動の相談	ボランティアスタッフ 職員
2	6	11	日	仲間との交流①	しながわ水族館見学	
3	7	9	日			
4	9	10	日	パラスポーツの楽しさを知る	パラスポーツ体験（ボッチャ）	(公財)川崎市スポーツ協会 職員
5	10	8	日	地域や仲間との交流	紙人形劇体験	にこにこあおむし人形劇団 もり まさの 洗足学園音楽大学 講師 谷川 マユコ
6	11	12	日	身体を動かす楽しさを知る	音楽に乗って身体を動かそう	日本障がい者スポーツ協会 認定指導員 丹羽 千種
7	12	10	日	仲間との交流②	クリスマス会とプレゼント交換	ボランティアスタッフ 職員
8	1	14	日	地域との交流	己書体験・アロマ作り	(一社)日本己書道場 末広 己書道場 田島 美由紀
9	2	11	日	仲間との交流③	カルタ大会	ボランティアスタッフ 職員
10	3	10	日	地域や仲間との交流と振り返り	閉講式・振り返り・おと絵がたりの鑑賞と交流	おと絵がたり 代表 加藤 妙子 他

●開設場所 教育文化会館 他

●時 間 帯 10:00~12:00

●対 象 主に知的障がいのある方

●参加者数 25人(男18人、女7人)

●延べ人数 200人

幸 障がい者社会参加学習活動

タイトル：サンデーフレンドパーク

主 題：様々な体験を通して仲間との交流を深める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	14	日	様々な体験を通して 余暇活動の充実を 図るとともに、屋外 での集団行動を学 び、仲間やボラン ティアと交流を深 める	オリエンテーション・自己紹介	ボランティアスタッフ 職員 他
2	6	11	日		遠足① マリントワー・氷川丸	
3	7	9	日		遠足② はまぎんこども宇宙科学館	
4	9	10	日		バスハイク① 小田原城址公園・小田原市尊徳記念館	
5	10	8	日		ボッチャ体験	
6	11	12	日		遠足③ 靖国神社(遊就館)・日本武道館周辺	
7	12	10	日		クリスマス会 パン作り・ボッチャ体験 他	
8	1	14	日		和太鼓体験	
9	2	11	日		バスハイク② 葛西臨海公園・水族園	
10	3	17	日		お楽しみ会 オカリナ・フルーツ鑑賞 他	

●開設場所 幸市民館 他

●時 間 帯 主に9:00~12:00

●対 象 主に知的障がいのある方

●参加者数 16人(男10人、女6人)

●延べ人数 107人

中原 障がい者社会参加学習活動

タイトル：ヤングジャンプセミナー

主 題：学びを通じて仲間との交流を深める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4	16	日	障がいのある人たちが様々な活動を通して、社会参加に必要な基礎的な知識・技術の向上を図り、ボランティアスタッフなど地域の人たちとともに学べる機会を設け、地域社会における仲間づくりを図る	オリエンテーション・自己紹介	ボランティアスタッフ
2	5	21	日		遠足（ズーラシア）	
3	6	18	日		16mm映写機の映画鑑賞・審査	16mm映写機の会
4	7	17	月		レクリエーション（ボッチャ）	ボランティアスタッフ
5	9	17	日		バスハイク（小田原城）	
6	10	15	日		遠足（ロマンスカーミュージアム）	
7	11	19	日		話し合い（クリスマス会）・実習（蕎麦打ち）	さいわい蕎麦塾 ボランティアスタッフ
8	12	17	日		クリスマス会	ボランティアスタッフ
9	1	21	日		バスハイク（鉄道博物館）	
10	2	18	日		マジック鑑賞・体験	マジシャン 田中 昭輝
11	3	17	日		まとめ・振り返り	ボランティアスタッフ

●開設場所 中原市民館 他

●時 間 帯 主に10:00~13:00

●対 象 主に知的障がいのある方

●参加者数 26人（男16人、女10人）

●延べ人数 202人

高津 障がい者社会参加学習活動

タイトル：ふれんど高津

主 題：共に生きる地域社会を築くために

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	28	日	様々な活動を通して余暇活動の充実を図るとともに仲間同士のコミュニケーションの向上を図り地域の中での交流を深める	オリエンテーション・自己紹介・グループ決め	ボランティアスタッフ
2	6	25	日		マジック（手品）体験	マジシャン 田中 昭輝
3	7	23	日		制作（折り紙とうちわ作り）	市民講師 黒田 雅子
4	9	24	日		バスハイク（グリコピア・イースト）	ボランティアスタッフ
5	10	22	日		バスハイク（宮ヶ瀬ダム）	
6	11	26	日		ボッチャ体験	(特非)ファンズアスリート クラブ理事長 井上 秀憲
7	12	17	日		お楽しみ会	ボランティアスタッフ
8	1	28	日		新年会	
9	2	25	日		レクリエーション	(特非)高津総合型スポーツ クラブSELF 事務局長 鈴木 章弘 藤迫 明子
10	3	17	日		修了式. ふりかえり	ボランティアスタッフ

●開設場所 高津市民館 他

●時 間 帯 主に10:00~12:00

●対 象 主に知的障がいのある方

●参加者数 29人（男16人、女13人）

●延べ人数 246人

宮前 障がい者社会参加学習活動

タイトル：みやまえウインズ

主 題：ノーマライゼーションの理念に基づく地位社会の実現をめざす

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	14	日	様々な体験を通して、余暇活動の充実を図るとともに、仲間やサポーターとのつながり合いを強める	オリエンテーション、自己紹介、グループ決め	ボランティアスタッフ 職員
2	6	11	日		名札、グループの旗づくり	
3	7	9	日		バスハイク① めんたいパーク伊豆 他	
4	9	10	日		工作① 「ウインズ水族館」魚のモビールづくり	
5	10	8	日		遠足 「かわさき宙と緑の科学館」	
6	11	12	日		クリスマスレクリエーションの話合い	
7	12	10	日		クリスマス会	
8	1	14	日		バスハイク② 観音崎自然博物館 他	
9	2	11	日		工作② 「アートを楽しむ」	
10	3	10	日		修了式	

- 開設場所 宮前市民館 他
- 時間帯 10:00~12:00
- 対 象 主に区内在住、在勤の知的障がいのある方
- 参加者数 24人 (男18人、女6人)
- 延べ人数 214人

多摩 障がい者社会参加学習活動

タイトル：多摩市民館 青年教室

主 題：地域の仲間と充実した社会生活を！

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	27	土	障がいのある青年とボランティアスタッフ間の仲間づくり、地域との交流、仲間との体験を通し、活動範囲及び行動範囲を広げる	オリエンテーション 自己紹介	ボランティアスタッフ 職員
2	6	24	土		アート体験①	画家 與倉 豪
3	7	1	土		アート体験②	
4	9	30	土		全体会	ボランティアスタッフ 職員
5	10	21	土		バスハイク (ソレイユの丘)	
6	11	25	土		バスハイク (ガトーフェスタハラダ)	
7	12	9	日		お楽しみ会	
8	1	20	土		料理教室①	
9	2	24	土		料理教室②	
10	3	16	土		まとめ	

- 開設場所 多摩市民館 他
- 時間帯 主に10:00~15:00
- 対 象 区内在住・在勤の障がいのある方
- 参加者数 30人 (男21人、女9人)
- 延べ人数 132人

麻生 障がい者社会参加学習活動

タイトル：麻生青年教室

主 題：地域の仲間と共に余暇活動を楽しもう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	21	日	レクリエーションを通じての学び	ボウリング大会	ボランティアスタッフ
2	6	18	日	新しいスポーツ体験を通じての学び	モルック体験	田園調布大学 学生7名 ボランティアスタッフ
3	7	16	日	野外活動を通じての学び	バスハイク（葛西臨海公園）	ボランティアスタッフ
4	9	17	日	体験活動を通じての学び	カローリング、芋・落花生掘り体験	
5	10	15	日	工作・音楽を通じての学び	コンサートに向けた作品づくり、ダンス練習	おもちゃと遊びの会 音楽家 丸山 博子
6	11	19	日	音楽を通じての学び	ユニヴァーサルコンサート出演	ボランティアスタッフ
7	12	17	日	イベントを通じての学び	クリスマス会（ケーキ作り）	
8	1	21	日	年中行事を通じての学び	初詣、お餅	
9	2	18	日	野外活動を通じての学び	バスハイク（上野公園）	
10	3	17	日	体験活動を通じての学び	カラオケ、料理	

●開設場所 麻生市民館 他

●時間帯 主に10：00～15：00

●対象 主に区内在住・在勤で知的障がいのある方

●参加者数 19人（男15人、女4人）

●延べ人数 163人

Ⅱ 4 障がい者ボランティア研修

生涯学習推進課

タイトル：障がい者ボランティア研修

主 題：障がいのある方の特性・傾向性から行動パターンなどを知り、対応の仕方を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	9	土	障がい者社会参加学習活動事業の運営者・協働ボランティアとして活動に必要な知見を学ぶ	ボランティア活動のあり方等に関する学習機会を提供することにより、障がいのある方への理解を深める。また、障がいのある方の特性・傾向性から行動パターンなどを知り、対応の仕方を学び、運営者・協働ボランティアとして活動に活かす	就労移行支援事業所「L I T A L I C Oワークス川崎」 職員

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 障がい者社会参加学習活動事業担当職員及びボランティア

●参加者数 14人（男6人、女8人）

Ⅱ 5 社会人学級

1. 対 象

様々な事情により十分に学習できなかった人や、もう一度学び直したいと考えている市内在住、または在勤の15歳以上の方

2. 開催期間・時間

令和5年5月16日（火）～令和6年3月1日（金） 18：30～20：00

3. 会 場

川崎市生涯学習プラザ

4. 指導方針

原則として、国語・数学を各週1回の学習で、いずれも中学校程度の学習を行うが、学習者の学力・要望に応じた弾力ある学習展開にも配慮する。

5. 科目・内容・回数・講師

科目	主な学習内容	回数	講師・助言者など
国語	言語、詩、短歌、俳句、漢詩、随想、物語、論語、読書、輪読、作文、和歌、漢字、文集作成	30	元・教師 藤原 治子
数学	式の計算(単項式と多項式、正負の計算、文字式のルール、他)連立方程式、一次関数、他	30	元・教師 金野 昌暢

6. 受講者数

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明	計
男	4	0	0	0	2	1	6	0	0	13
女	0	0	0	1	1	10	13	9	0	34
計	4	0	0	1	3	11	19	9	0	47

7. 延べ人数

903人

Ⅲ 市民自治基礎学習事業の概要

1 普遍的課題学習活動

平和や人権、男女共同参画社会、SDGsなど、現代社会において市民生活を営む上で、年齢や性別にかかわらず、普遍的な課題を解決するため学習機会を提供し、市民意識の啓発や共生社会の形成に必要な能力を養うことを目的として開設した。

(1) 平和・人権・男女平等推進学習

平和・人権学習は日本国憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和及び人権の尊重に関する学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造をめざすことを目的として昭和60（1985）年度から開始。

当初は平和に関する学級と人権に関する学級を別々に開設していたが、平和と人権問題が不可分であることが意識化され、平成4（1992）年度から両者を統合し、平和・人権尊重学級として開設した。

男女平等推進学習は性別役割分業の払拭や女性の地位向上など、性による差別や人権に関する問題解決に向けた学習機会を提供し、男女共同参画社会の実現及び共に生きる地域社会の創造をめざすことを目的として開始。

平成4（1992）年度からそれまでの「婦人学級」から「女性学級」へと名称が変更され、平成15（2003）年度からは女性の課題から男女が共に学び合う学習へと転換を図り、男女共同参画社会の実現をめざす必要性から「男女平等推進学習」へと事業名を変更した。

令和3（2021）年度からは、多様化する課題についての学習機会を提供していくために、「平和・人権学習」と「男女平等推進学習」を統合し、織り交ざり多様化する課題等を横断的に学べるように整備した。

2 世代別学習活動

令和4（2022）年度に幅広い世代における生涯学習を支援することを目的に青少年教室事業と成人教室事業を新設した。

シニア世代が、これまで社会で培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるよう支援することを目的に平成20（2008）年度からシニアの社会参加支援事業を開設。平成23（2011）年度に「入門コース」に加えて「活動コース」を新設した。

令和3（2021）年度からは、上記事業のコース分けを廃止する一方、新たに高齢期の課題解決に向けた学習機会を提供し、生きがいづくりや健康づくりの促進と幸福な高齢期を送るための支援を目的とした「高齢者セミナー」を新設した。

(1) 青少年教室事業

小学生・中学生・高校生等を対象として、青少年期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進した。

(2) 成人教室事業

成人層を対象として、成人期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進した。

(3) シニアの社会参加支援事業

シニア世代を対象として、地域の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供し、シニア世代が多様な能力を活かして地域で活動する支援を行った。

(4) 高齢者セミナー

高齢者が、地域で仲間を作り、心身共に健康で生き生きと健康に高齢期を送るための支援を行った。

3 子育て・共育学習活動

子育て期に必要となる諸課題に関して、ワークショップなど様々な参加型学習形態を取り入れ、親同士の学び合いと仲間づくりをめざして事業を実施した。学習課題としては、個々の家庭や親子関係が直面する事柄に内在する問題とともに、次の世代を生み育てるために親として避けては通れないと思われる問題や、最近では、親と子どもを取り巻く環境の著しい変化に伴う新たな課題の解決をめざす方向にある。

(1) 家庭・地域教育学級

子どもを豊かに育む地域社会を創造するために、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し、家庭教育の充実をめざす事業として、市民館等で学級を実施した。

(2) 市民館保育活動

幼い子をもつ親の学習機会を保障するため主催事業に同伴幼児の保育を併設し、地域で支え合う子育て環境の醸成をめざす事業として、全館で実施した。保育併設は昭和30（1950）年代から婦人学級や生活学校などにおいて学習者相互の輪番制によって始められた。以降、保育対象事業は市民要望に沿って拡大され、現在では家庭・地域教育学級、平和・人権・男女平等推進学習、識字学習活動、市民自主学級・市民自主企画事業などで実施されている。

(3) 保育ボランティア研修

市民館保育活動の担い手である保育ボランティアの養成及び資質向上を図る事業として実施された。

4 家庭教育推進事業

子どもを取り巻く地域社会の環境は大きく変化し続けており、子どもの理解、親子のコミュニケーションの取り方、大人としての地域の関わり等について、地域と連携しながら身近な場の支援を目的とし、本事業を実施している。

(1) 各区家庭教育推進連絡会

家庭・学校・地域の連携を前提に、PTA家庭教育学級等の円滑な遂行を目的として、情報交換等を行った。

(2) PTA家庭教育学級講師派遣

子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域の諸課題等についてPTAが実施する家庭教育学級に対し、講師派遣等の支援を行うことにより、子どもの健全な成長に向けた、学校・家庭・地域の連携による学習活動を実施した。

(3) 子育て支援啓発事業

核家族化等により、家庭教育に関する情報を得にくくなっている子育て中の親子に向け情報交換や仲間づくりの機会提供等を目的として、子育て広場を実施するなど、市民館等において助言や会場確保等、様々な支援を行った。

(4) 家庭教育支援講座

子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域の諸課題等について、原則として各区役所・関係機関及び企業・地域団体等と連携しながら、気軽に参加しやすい学習機会を提供することにより、親として市民としての学びを支援した。

Ⅲ 1 (1) 平和・人権・男女平等推進学習

教文 平和・人権・男女平等推進学習 (1)

タイトル：働く若い世代のモヤモヤを考える講座

主 題：職場・お金・SNSに関する悩みを解消し、人権と将来について前向きに考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	25	日	ワークルールと労働者の権利を学ぼう	ワークルールの基礎・職場ハラスメント・不当な扱いの事例研究	連合ユニオン神奈川 書記長 成重 恒夫
2	3	3	日	家計とライフプランについて	お金をどこに使うか・社会保障制度について・お金から考えるライフプラン	ファイナンシャルプランナー 秋山 友美
3		10	日	SNSの付き合い方を考える①	身近な人間関係とSNS・承認欲求とのかかわり・誹謗中傷を社会心理学から学ぶ	明治学院大学 准教授 鬼頭 美江
4		17	日	SNSの付き合い方を考える②	フェイクやデマ・バイアスなどネット上での情報選択の注意点・適切な発信方法を学ぶ	国際大学GLOCOM 准教授 山口 真一

●開設場所 教育文化会館 (対面・オンライン)

●時間帯 13:30~15:30

●対象 川崎市在住・在学・20代~40代で関心のある方

●参加者数 6人 (男4人、女2人)

●延べ人数 12人

教文 平和・人権・男女平等推進学習 (2)

タイトル：自分らしく楽しく暮らすために

主 題：健康で文化的な日々を送るためのヒントや心の安定を図るための備えについて学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	12	火	・オリエンテーション ・書道体験	本講座の主旨と参加者の交流 書道を体験し趣味や学ぶことの楽しさを知る	市民講師 長崎 文子
2		19	火	・行政書士の仕事 ・整理と相続	・行政書士の業務と8士業について ・終活へ向けた整理と相続について	行政書士 中村 俊介
3		26	火	防災と天気と環境の関係について	様々な災害に対し防災をする際に天気や環境がどのような関係にあるかを知り備える	防災士・気象予報士 小川 みどり

●開設場所 教育文化会館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 市内在住、在勤、在学優先で関心のある方

●参加者数 15人 (男2人、女13人)

●延べ人数 37人

幸 平和・人権・男女平等推進学習 (1)

タイトル：古代官衙につどう人々 ~橘樹官衙遺跡群の発掘を通じて~

主 題：古代橘樹郡の郡家 (役所跡) と影向寺遺跡 (寺院跡) について講演と現地見学により学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	2	日	古代の川崎市役所・橘樹郡家を知る	古代地方官衙としての郡家の実像を知り、橘樹郡家に集った男女の仕事や役割分担等を考える	東京大学 名誉教授 佐藤 信
2		2	日	現地見学会	影向寺及び国史跡橘樹官衙遺跡群 (影向寺遺跡・橘樹郡家跡) の見学	教育委員会文化財課 栗田 一生

●開設場所 幸市民館 他

●時間帯 主に10:00~12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 43人 (男27人、女16人)

●延べ人数 78人

幸 平和・人権・男女平等推進学習（2）

タイトル：おいしく学ぶ！楽しく学ぶ！外国の文化と多文化共生社会

主 題：体験を通して多文化共生への理解を深め、多様性を認め合うことの大切さを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	18	土	多文化料理体験①	料理を通して、多世代、多文化の交流を図る	デザイナー・キャラクター 弁当作家 叶 霖
2		25	土	多文化料理体験②		
3	12	2	土	多文化料理体験③	外国の家庭料理から文化多様性について学ぶ①	元バンラデシュ料理店経 営者 モラ エムディ マスド
4		2	土	多文化料理体験④	外国の家庭料理から文化多様性について学ぶ②	台湾家庭料理 茶思味 張 子樺
5		9	土	まとめ、振り返り	ワークショップを通して学んだことや自分の考 えをまとめ、発表する	職員
6		16	土	中国残留孤児として の体験を聞く	ヒストリー映像を見聞きし、当事者との質疑応 答や参加者同士の意見交換を行う	市民 猿田 勝久

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 20人（男7人、女13人）

●延べ人数 35人

幸 平和・人権・男女平等推進学習（3）

タイトル：もしも、私や身近な人が被害者になったら ～さまざまな被害者支援について考える～

主 題：互いの人権を尊重し、安心安全な暮らしの実現のために考え、配慮すること等を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	21	火	県と市による犯罪被 害者支援とその制度	神奈川県および川崎市における犯罪被害者支援 とその制度について ※神奈川県と共催	神奈川県くらし安全交通課職員 市民文化局地域安全推進課職員
2		28	火	被害者や身近な人の 暮らしに寄り添う	被害者支援の重要性・必要性について	神奈川被害者支援センター 所長 永野 弘幸
3	12	5	火	情報化社会の犯罪に そなえる	インターネットに関連した犯罪の状況、最新の 手口、安全性を高める方法などを知る	(特非)ICT教育総合研究所 所長 山本 啓史
4		12	火	法的トラブルの解決 方法を知る	刑事裁判と犯罪被害者について、法テラスの犯 罪被害者支援について	道しるべ法律事務所 弁護士 矢口 統一 法テラス神奈川職員
5		19	火	横浜地方裁判所見学 と刑事裁判傍聴	犯罪被害者支援等で関わる可能性がある裁判所 (法廷) 見学と刑事裁判の傍聴	横浜地方裁判所職員
6		26	火	安心・安全な暮らし ができる社会の実現	【公開講座】犯罪被害者家族の話・意見等交換・ 市民によるオカリナ演奏 ※神奈川県と共催	(特非)交通事故後遺障害者 家族の会代表 北原 浩一 竹島 康美 オカリナ奏者 中村 純子

●開設場所 幸市民館 他

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 18人（男10人、女8人）

●延べ人数 51人

幸 平和・人権・男女平等推進学習（４）

タイトル：『吾妻鏡』の時代、その後…鎌倉武士の戦乱の足あとをたどる

主 題：多摩川周辺の旧鎌倉街道をゆく

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	3	日	多摩川周辺の旧鎌倉街道をゆく	幸区から渡し場で繋がっていた鎌倉街道や新田神社・矢口の渡し等の史跡を訪ねる	駒澤大学・京都芸術大学 講師 角田 朋彦
2		3	日	交流会・座談会でまちあるきの振り返り	新田義興誅殺事件を題材に南朝方と北朝方に分かれた、立場の異なる者同士の争いを考える	

●開設場所 幸市民館 他

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 27人（男16人、女11人）

●延べ人数 43人

中原 平和・人権・男女平等推進学習（１）

タイトル：女性の視点から地域防災を考える2023・秋

主 題：女性の視点に立った地域防災を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	28	土	日本を襲う異常気象と水災害の現状	日本の気候の変化の実態を知り、避難が必要な災害はいつでも起こり得ることを知る	(一財)日本気象協会 気象予報士 久保 智子
2	11	11	土	日本の地殻活動と市の防災の取り組み	地震のメカニズム及び市の防災施策を学ぶ	危機管理本部啓発担当職員
3		25	土	女性の地域防災の実際を知る	災害時の女性の問題点や避難所運営等の課題を共有し、被災時のシミュレーションを行う	日本ミクニヤ(株) 防災インストラクター 上園 智美
4	12	2	土	これからの地域防災を考える	女性の視点に立った防災を地域で進めるために必要なことを話し合う	男女共同参画センター ディレクター 脇本 靖子

●開設場所 中原市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 15人（男3人、女12人）

●延べ人数 39人

中原 平和・人権・男女平等推進学習（２）

タイトル：人権×インターネット

主 題：インターネット上での人権侵害について学び、人権意識を育むきっかけとする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	27	土	インターネット上の人権侵害を知る	インターネット上での人権侵害の現状や脅威について学ぶ	(株)情報文化総合研究所 代表取締役 佐藤 佳弘
2	2	3	土	子どもが直面する人権侵害を知る	子どもが直面するインターネット上の被害について学ぶ	弁護士 唐澤 貴洋
3		17	土	誹謗中傷の実例と対策を知る	インターネット上での誹謗中傷の実例から、どう自らが向き合えばいいかを考える	(特非)ビリオンビー 理事長 森山 史海
4	3	2	土	相談窓口を知る	相談窓口を知り、人権とインターネットについて改めて考え、話し合う	違法・有害情報相談センター センター長 石原 友信

●開設場所 中原市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 13人（男7人、女6人）

●延べ人数 34人

高津 平和・人権・男女平等推進学習（1）

タイトル：思春期の子どもの心と体を育む家庭での性教育

主 題：思春期を迎える子どもに対する家庭で行う性教育について考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	12	日	性教育の現状を知り、新たな視点をもつ	オリエンテーション、性教育の現状を知り、家庭ですべき性教育とは何か考える	性の健康イニシアチブ 代表 柳田 正芳
2		17	金	教育ガイダンスに基づいた性教育を学ぶ	ユネスコの「国際セクシャリティ教育ガイダンス」に基づいた性教育を包括的に学ぶ	聖マリアンナ医科大学病院 助産師 只隈 希実
3		26	日	性の多様性への理解を深める	性の多様性や「らしさ」を学ぶことにより、子どもの自己肯定感を高める関わり方を学ぶ	(一社) J CMA 代表理事 吉井 奈々
4	12	1	金	性被害の実情と対策を学ぶ	性被害にはどのようなものがあるのか実例をふまえて学び、対処法を学ぶ	神奈川県警察少年育成課職員
5		8	金	子どもへの伝え方を学ぶ	家庭における性教育で伝えるべきことの具体的な伝え方を学ぶ	柳田 正芳

- 開設場所 高津市民館
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 小中学生の子をもつ保護者及び関心のある方
- 参加者数 12人（男0人、女12人）
- 延べ人数 29人
- 企画委員会 6回
- 企画委員 5人

高津 平和・人権・男女平等推進学習（2）

タイトル：13回目の星空と、100回目の空の下で～震災と人権を考える

主 題：未曾有の自然災害時の人権や地域での支え合い等を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	3	土	非常時の人権について考える	温泉地学研究所より地域の自然災害リスクを学び、自らの減災行動を考える	神奈川県温泉地学研究所 所長 板寺 一洋
2		11	日	震災特別番組鑑賞	生田緑地地層見学と特別番組「星よりも遠くへ」鑑賞	川崎市青少年科学館職員 職員
3		17	土	災害への備えを考える	ローリングストックなど災害の備えを体験、考える 中間振り返り	職員
4		24	土	災害とメディアリテラシー	災害時「流言」で起こった人権侵害の実態や事例を学ぶ	(一社)日本新聞協会 菅長 佑記
5	3	2	土	未曾有災害からの心の復興を考える	東日本大震災後の心的外傷後成長支援について知り、地域での支え合いを考える	東北大学 名誉教授 長谷川 啓三

- 開設場所 高津市民館 他
- 時間帯 主に14:00～16:00
- 対象 中学生以上の関心のある方
- 参加者数 21人（男11人、女10人）
- 延べ人数 76人

宮前 平和・人権・男女平等推進学習（1）

タイトル：生きにくい社会の中で子育てと働き方を考える

主 題：現在の社会における就労や家庭生活の現状を学び、生き方を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	11	木	講座の理解と受講者間の雰囲気作り	講座主旨や流れの説明等オリエンテーションを行い、グループに分かれて話し合いを行う	企画委員・職員
2		18	木	今の社会の現状について学ぶ	共働き増加の背景、家庭を持つ男女の労働環境を学ぶ	国学院大学 教授 水無田 気流
3		25	木	就学前の子どもが育つ環境を知る	幼稚園・保育園・こども園などの入園制度の概要について学び、子どもが育つ環境を知る	帝京大学 名誉教授 杉本 真理子
4	2	1	木	小学生の放課後の過ごし方を知る	「わくわくプラザ」での子ども達の過ごし方や「地域の寺子屋」制度を知る	白幡台こども文化センター館長 山本 啓子 教育委員会地域教育推進課 佐藤 映子
5		8	木	保護者体験談	共働きを続けている保護者の体験談と仕事に対する思いを聞く	みやまえ子育て応援団 藤田 友子
6		15	木	前半の振り返り	自分の意見をまとめ、話し合いながらそれぞれの意見を聞く	企画委員・職員
7		22	木	家事、育児、就労の夫婦間のバランス	主夫となった講師の育児に対する強い思いと、仕事に対しての考えを聞く	秘密結社主夫の友 しゅうちゃん
8		29	木	女性が働くことを考える	講師の生き方を知り、女性が働く理由を考える	国家資格キャリアコンサルタント 原田 諭貴子
9	3	7	木	さまざまな働き方を受け止める	働き方の選択はその人の生き方であると認識し、さまざまな生きかたを認める	イキメン研究所 野村 幸平
10		14	木	講座のまとめ	自分自身は今回の学習を通して何を学び、何ができるかをまとめる	明治大学講師 木村 利恵 企画委員・職員

- 開設場所 宮前市民館
- 対 象 関心のある方
- 延べ人数 121人
- 保育参加者数12人（男7人、女5人）
- 企画委員 10人
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 参加者数 16人（男0人、女16人）
- 保育形態 別室・自由保育
- 企画委員会 9回
- 保育者 宮前市民館登録保育ボランティア

宮前 平和・人権・男女平等推進学習（2）

タイトル：子どもに伝えたい平和の絵本

主 題：平和の絵本を周知することで平和への関心を深め、子ども世代への継続を図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	13	土	オリエンテーション	自己紹介、ワークショップの流れについて	職員
2		27	土	平和の絵本を選ぼう①	市立図書館の選書や特集コーナーの作り方を学ぶ	宮前図書館職員
3	2	10	土	平和の絵本を選ぼう②	平和について絵本について語り合い、子どもに伝えたい絵本を選ぶ	職員
4		24	土	発信方法を考えよう	選んだ絵本のアピール方法などを考える	
5	3	9	土	まとめ	宮前図書館の特集コーナーの設置づくりなど	

- 開設場所 宮前市民館
- 対 象 関心のある方
- 延べ人数 27人
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 参加者数 6人（男0人、女6人）

多摩 平和・人権・男女平等推進学習（1）

タイトル：日本と世界で今何が起きているのか？

主 題：様々な視点から日本だけでなく、時には世界の状況と比較して学び、今後について考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	17	日	憲法の成り立ちとは？ 変化の過程を学ぶ	今、憲法に問い直す	弁護士 武井 由起子
2	1	14	日	食料安全保障危機の 分析、飢餓を考える	【公開講座】 今、日本の『食』はどうなっているか	東京大学大学院 教授 鈴木 宣弘
3		21	日	動物の命について考 える	ANIMAMALL（アニマモール）かわさきを 訪問し、動物の権利や施設の役割について学ぶ	ANIMAMALL（アニ マモール）かわさき 職員
4		27	土	様々な事情で変わる 各国について学ぶ	【公開講座】 大転換期の国際社会で今何が起きているのか	青山学院大学 名誉教授 羽場 久美子
5	2	18	日	入管法の改正、難民 の受け入れなど学ぶ	日本で暮らす外国人の権利と入管法	国土舘大学 教授 鈴木 江理子
6		25	日	高齢単身者の貧困。 家族問題を学ぶ	家族と社会の男女不平等はつながっている	原宿カウンセリングセンター 顧問 信田 さよ子
7	3	3	日	講座を通して感じた ことの振り返り	振り返り	企画委員会

●開設場所 多摩市民館 他

●時 間 帯 13：30～15：30

●対 象 関心のある方

●参加者数 36人（男7人、女29人）

●延べ人数 302人

●企画委員会 7回

●企画委員 7人

多摩 平和・人権・男女平等推進学習（2）

タイトル：平和学入門 ～新しい”平和”の概念を考える！～

主 題：あなたのまわりで起きている危険・危機を知る（LGBTQへの差別、貧困、紛争など）

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	10	土	「平和」「非平和」に ついて学ぶ	川崎市平和館の見学と「平和」「非平和」の概念 について学ぶ	市民文化局平和館 専門調査員 暉峻 僚三
2		17	土	「平和でないこと」 を多角的に考える	LGBTQへの差別、貧困、紛争などをテーマ とした参加型のワークショップを体験	
3		24	土	「平和」についての 意見交換とまとめ	グループワークで、「平和」、「平和でないこと」 を考えるためのプログラム作り	
4	3	2	土	まとめた資料の他者 への発表	グループで作った平和に関するプログラムを他 のグループに発表する	

●開設場所 多摩市民館 他

●時 間 帯 14：00～16：00

●対 象 平和、人権、平等に関心のあるすべての方

●参加者数 5人（男3人、女2人）

●延べ人数 18人

麻生 平和・人権・男女平等推進学習（1）

タイトル：新聞・報道から考えるメディアへの向き合い方

主 題：新聞・報道を題材として、メディアへの向き合い方を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	14	土	新聞の現状・特徴	多メディア時代における新聞のもつ特徴や意義を知る	専修大学 教授 山田 健太
2		21	土	新聞の誤報	朝日新聞の「従軍慰安婦報道」「吉田調書問報道」について学ぶ	朝日新聞社 メディアと倫理委員会
3		28	土	犯罪被害者報道	犯罪における被害者側の人権を考える	事務局長 久保田 正
4	11	4	土	実名報道の意義	犯罪における実名報道について考える	読売新聞社 編集委員 小松 夏樹
5		18	土	正しい情報を見極めるには	様々な情報が飛び交っている中、正しい情報を見極める方法を学ぶ	レイ法律事務所 弁護士 山本 健太

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 14：00～16：00

●対 象 関心のある方

●参加者数 24人（男11人、女13人）

●延べ人数 87人

麻生 平和・人権・男女平等推進学習（2）

タイトル：保護者が学ぶ家庭でできる性教育

主 題：性教育を学び、子どもの自尊心を育てながら自分や他者を大切にできる意識を伝える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	25	土	小学校・中学校で学ぶ性教育	現在の学校で行われている性教育を知る	私立和光鶴川小学校 養護教諭 青野 真澄
2	12	2	土	思春期の変化について	生理やボディイメージについてを知ること、子どもとの接し方について学ぶ	聖マリアンナ医科大学病院 助産師 只隈 希実
3		9	土	10代の妊娠とネットリテラシーについて	10代の妊娠の現状とインターネットから生まれる性トラブルについて学ぶ	(特非)ピッコラーレ 相談員 大庭 美代子
4		16	土	子どもとの関係の築き方を考える	他者と関係を築くうえで自分の心を守ることの重要性、その伝え方を学ぶ	(特非)レジリエンス 代表理事 西山 さつき
5		23	土	家庭で伝える性教育	子どもへの伝え方の工夫を学ぶ	(特非)ピルコン 理事長 染矢 明日香

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 14：00～16：00

●対 象 主に小中学生の子をもつ保護者

●参加者数 16人（男0人、女16人）

●延べ人数 53人

Ⅲ 2 (1) 青少年教室事業

教文 青少年教室事業 (1)

タイトル：進め！自由研究

主 題：自由研究の手伝いを通じて、世代間交流・地域交流を図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	25	火	「からくりボックス・エト」の工作	「まわるからくりボックス・エト」を工作し、干支を学ぶ	おもちゃと遊びの会 代表 吉田 幸雄 吉田 静香
2		26	水	漫才を体験してみよう	漫才の面白さを学ぶ。即興コンビを組んで簡単なボケとツッコミを作り、発表する	コンビ芸人「フランポネ」 マヌー島岡・シラちゃん 芸人 藤田 ゆみ
3		28	金	テレビ局のお仕事を知ろう	テレビ番組を制作する舞台裏を知り、アナウンサー、ディレクター等の仕事を体験する	(株)テレビ朝日 広報局 田邊 美樹
4		29	土	つまみ細工の工作	簡単なつまみ細工とカード・クリップなどを使って工作する	市民講師 大沢 瑛里奈
5	8	1	火	簡易ソーラークッカーを作り、実験する	太陽光の熱で食材を温める「ソーラークッカー」を作り、実験する	(特非)おもしろ科学たんけん工房 河野 和子
6		1	火	信号機の回路を作ってみよう	小さい信号機の模型を作り、スイッチの回路の仕組みを学ぶ	(特非)おもしろ科学たんけん工房 副代表理事 土屋 至
7	8	2	水	押し花×手形のアートを作る	自分なりに好きな押し花を手に取り、世界に一つだけのアートを作る	押し花アーティスト 石渡 美彌子

※原則一人一回までの参加 ※1・4・7回は、同日2回に分けて実施 ※5・6回は、同日実施

- 開設場所 教育文化会館
- 時間帯 主に10:00~12:00
- 対象 3…小学校4~6年生 6…小学校3~6年生 それ以外小学校1~6年生
- 参加者数 173人(男69人、女104人)
- 延べ人数 173人
- 企画委員会 3回
- 企画委員 8人

教文 青少年教室事業 (2)

タイトル	自由研究してみなイカ！おもしろ選挙体験	会場	教育文化会館
活動内容			
日時	8月17日(木) 10:00~12:00		
内容	選挙と政治についての基礎を学習する。対立するテーマ「もし選ぶなら、『一生夏がいい』派と『一生冬がいい』派、どちらか」について、小学生が各派の代表者に質問を行い、自ら考える。実際の投票用紙・投票箱を使って投票を体験する。		
参加者	小学1年生~6年生 21人		
講師	川崎市選挙管理委員会事務局 緒方 文彦		
企画委員会	2回 企画委員 6人		

田島 青少年教室事業

タイトル：なかよしくらぶ

主 題：地域の大人と子どもが同じ目的を達成するために協力し合うことで、自立と成長を促す

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	18	日	モルック体験	同じ目的のために地域の大人と協力し合うことで、お互いを尊重し、子どもたちに自立と成長を促す	企画委員
2	8	27	日			

●開設場所 田島分館

●時間帯 14:00～16:00

●対 象 川崎区内の小学生

●参加者数 23人 (男6人、女17人)

●延べ人数 23人

●企画委員会 2回

●企画委員 3人

幸 青少年教室事業 (1)

タイトル	謎走中! 2023 ~奪われた宝を取り戻せ!	会場	幸市民館
活動内容			
日時 7月28日(金) 14:00～15:30			
内容 幸区内の高校生と一緒に、小学生を対象にした体験型のリアル謎解きゲームを企画・運営			
対象 主に幸区内の小学生、企画・運営に興味のある中学生・高校生等			
延べ人数 15人			

幸 青少年教室事業 (2)

タイトル	謎走中! 2023~壁の向こうの謎を解き明かせ!~	会場	幸市民館
活動内容			
日時 9月23日(土) 第1部 9:00～10:00、第2部 10:00～11:00、第3部 11:00～12:00、第4部 13:30～14:30、第5部 14:30～15:30			
内容 幸区内の中学生・高校生と一緒に、小学生を対象にした体験型のリアル謎解きゲームを企画・運営			
対象 主に幸区内の小学生、企画・運営に興味のある中学生・高校生等			
延べ人数 46人			

中原 青少年教室事業 (1)

タイトル：Hayabusa 2 大航海再び

主 題：宇宙探査計画について学び、科学への興味を醸成し、将来を考える契機とする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	24	日	青少年の学習意欲やキャリア意識の醸成	「はやぶさ2」の拡張ミッション及び将来の日本の宇宙探査計画について学ぶ	元・NEC航空宇宙システム 小笠原 雅弘

●開設場所 中原市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 概ね小学4年生以上の児童及び生徒

●参加者数 13人 (男10人、女3人)

中原 青少年教室事業 (2)

タイトル：世界にひとつ! わくわく絵本作り

※詳細は川崎市市制100周年記念プレ事業に掲載 (P24)

高津 青少年教室事業

タイトル：小学生のための絵本作り講座

※詳細は川崎市市制100周年記念プレ事業に掲載（P24）

橘 青少年教室事業

タイトル：市制100周年記念プレ事業「はじめての絵本づくり講座」

※詳細は川崎市市制100周年記念プレ事業に掲載（P24）

宮前 青少年教室事業

タイトル：みんなで作ろう作品展

主 題：中高生の作品を見てもらう機会を増やし、他校の生徒同士の関わりを作る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	16	土	中高生の作品を一般の人にってもらう	中高生自身が企画・運営を行い、中高生の作品展を行う	職員
2		17	日			

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 10:00~16:00

●対 象 中学生・高校生

●参加者数 135人

●企画委員会 4回

●企画委員 5人

菅生 青少年教室事業

タイトル：菅生分館でマナビのタネをみつけよう

主 題：夏休み期間を利用して、普段できないようなことを、菅生分館で学び、体験する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	24	月	・様々な事へ興味をもつきっかけをつくる ・学校以外にも生涯学習として学びの場があることを知る ・地域にはどんな人が暮らしているのか、菅生分館でどんなことをしているのかを知り、一緒に体験してみる	盆踊り体験。盆踊りを練習し、グループと一緒に踊ってみる。浴衣持参の方は着付け体験あり	志津香会
2		25	火		朗読体験。絵本と紙芝居の違いや滑舌練習、伝わる読み方のコツを学び、発表してみる	朗読の会「すみれ」
3		27	木		手話体験。ろう者の生活や困っていることを聞き、実際に手話を習ってみる	手話サークル「宮前の会」
4	8	1	火		卓球体験。基本ルールの指導。基本練習（サーブ、フォア、バック等）ミニゲーム	火曜卓球グループ
5		4	金		卓球体験。基本ルールの指導。基本練習（サーブ、フォア、バック等）ミニゲーム	金曜卓球グループ
6		6	日		囲碁体験。基本ルールの指導。対局	菅生囲碁研究会
7		14	月		ヨガ体験。ヨガの説明、ストレッチ、基本動作から、色々なポーズを体験してみる	プレマヨーガ
8		19	土		囲碁体験。ミニ碁盤を使い、基本ルールの指導。ミニ碁対局	土曜囲碁クラブ
9		20	日		歴史体験。蔵敷・菅生地区の今と昔を学び、理解を深める。コマ作り	宮前の歴史を学ぶ会

●開設場所 菅生分館

●時間帯 主に14:00~16:00

●対 象 小・中学生

●参加者数 40人（男23人、女17人）

●延べ人数 63人

多摩 青少年教室事業

タイトル：テレビ番組の裏側をのぞいてみよう～やってみよう☆アナウンサー体験～

主 題：子どもたちに職業体験の場を提供し地域での仲間づくりを促進、知識や経験を得る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	27	日	職業について学んだり、体験したりする	講座、アナウンサー体験、質問	(株) テレビ朝日 広報局 久慈 省平

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 13:00～15:00

●対 象 小学4年～中学生3年生の方 ●参加者数 19人 (男14人、女5人)

Ⅲ 2 (2) 成人教室事業

教文 成人教室事業

タイトル：若者よ、カメラをとれ！～一眼持ち集まれ！！～

主 題：写真やカメラについて学びながら、若者同士の交流の機会をつくる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	9	土	・オリエンテーション ・写真とカメラ	カメラと写真について学び、止まっているものを撮影する	写真作家 福間 海
2		16	土	撮影したのを見せ 合おう	お互いに撮った写真を見せ合い、意見交換をして交流する。動いているものを撮影する	

- 開設場所 教育文化会館
- 時間帯 9:00～12:00
- 対象 概ね中学生～30歳で一眼レフカメラを持っている方
- 参加者数 5人(男4人、女1人)
- 延べ人数 8人

宮前 成人教室事業

タイトル：今の自分をこれからにつなげるために～30歳の自分史～

主 題：自分史をまとめ、今までの自分を振り返り少し先を考える機会を作る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	30	火	オリエンテーショ ン・自己紹介	講座趣旨・流れの説明 自分史作成方法について	自分史活用推進協議会認定 自分史活用アドバイザー 田和 真由美
2	6	6	火	自分を振り返る①～ 私の好きなもの	話しやすい内容から、自分自身のことをグルー プで話していく	
3		13	火	自分を振り返る②～ 私の思っていること	自分の考えていること、思いなどをグループで 話し合う	
4		20	火	自分の転機を考える	作成した自分史を元に、自分の中で整理したこ とを言葉にして伝える	
5		27	火	今の自分をこれから につなげる	今の想いを今後に生かすために必要だと思われ ることを考える	キャリアコンサルタント 土方 美喜

- 開設場所 宮前市民館
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 概ね30歳の方
- 参加者数 8人(男0人、女8人)
- 延べ人数 37人
- 保育形態 別室・自由保育
- 保育参加者数 5人(男2人、女3人)
- 保育者 宮前市民館登録保育ボランティア

麻生 成人教室事業（1）

タイトル：布のえほん作り講座

※詳細は川崎市市制100周年記念プレ事業に掲載（P26）

麻生 成人教室事業（2）

タイトル：あさお一箱古本市

主 題：本を媒介としたコミュニケーション、仲間づくりにつなげる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	2	土	出店者向け事前説明会	オリエンテーション 一箱古本市の概要と留意事項について知る	どんぐりの輪代表 迫 祐子 職員
2		16	土	あさお一箱古本市への出店	お客や店主同士で会話を楽しみながら、販売を行う	職員

●開設場所 麻生市民館

●時間帯 主に10:00～15:00

●対象 川崎市内在住・在勤・在学の18才以上で、古本の販売を事業として営んでいない方

●参加者数 9人（男2人、女7人）

●延べ人数 18人

Ⅲ 2 (3) シニアの社会参加支援事業

教文 シニアの社会参加支援事業

タイトル：シニアのための暮らしに役立つスマホ講座

主 題：生活の中にスマートフォンを取り入れ活動範囲を広げる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	1	木	基本操作を学ぶ	オリエンテーション・基本操作の確認	シニア情報生活アドバイザー スマホ・タブレット・アドバイザー 三好 みどり
		8	木		L I N Eアプリの基本操作を学ぶ	
3		22	木	応用操作を学ぶ①	L I N Eアプリの応用操作を学ぶ	
4		29	木	応用操作を学ぶ②	地図アプリの使い方を学ぶ・川崎市の各種公式アカウントを知る	
5	3	14	木	応用操作を学ぶ③	暮らしに役立つアプリ	
6		21	木	安全対策を学ぶ	セキュリティ対策と安全な使い方・振り返り	

※他、学習内容の復習を兼ねた相談会を実施 2/6, 13, 20(火) 13:30~15:50

●開設場所 教育文化会館

●時間帯 10:00~12:00

●対 象 川崎区内在住の60歳以上でスマートフォンを使い始めて2年程度の方

●参加者数 20人(男4人、女16人)

●延べ人数 131人

大師 シニアの社会参加支援事業(1)

タイトル：シニアのスマホ講座

主 題：シニアがスマホを安心して使うため、安全な設定や使い方等を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	1	木	スマートフォンの基本	自己紹介 基本的なアプリの使い方を学ぶ	シニア情報生活アドバイザー スマホ・タブレットアドバイザー 三好 みどり
2		8	木	スマートフォンの使い方	L I N Eアプリを安心安全な使い方を学ぶ	
3		22	木		地図アプリの使い方を学ぶ	
4		29	木		生活に役立つアプリの使い方を学ぶ	
5	7	6	木	スマートフォンの安全な使い方	Z O O Mを使ったオンライン会議を体験する スマホの安全対策、安全な使い方を学ぶ	
6		13	木	スマートフォンの使い方	家電をスマホで操作するスマートリモコンとは?これまでの復習	

●開設場所 大師分館

●時間帯 10:00~12:00

●対 象 概ね50歳以上のスマートフォンを使い始めて2年程度の川崎区民

●参加者数 21人(男3人、女18人)

●延べ人数 117人

大師 シニアの社会参加支援事業（2）

タイトル：シニアの健康講座

主 題：シニアの健康を専門家の話を聞き、家でも続けられる体操等を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	2	金	互いを知り合う	自己紹介、ゲームで仲良くなる。簡単工作で手先を器用に使う	職員
2		9	金	さまざまな疾患の予防	生活習慣病予防の食事について学ぶ	宮川病院 栄養科 管理栄養士
3		16	金		ロコモティブシンドロームについて学ぶ	宮川病院 リハビリテーション科
4	3	1	金	カラダを動かそう	座って、ウチでもできる体操をやってみる	リズムフィットネスA級 指導者 佐藤 りつ子
5		8	金		リトミックで楽しくカラダを動かそう	ふり〜だみゆ。リトミック 代表 近藤 実枝 指導者 石川 宏美
6		15	金	頭と手を使う	脳トレクイズや工作づくりで認知症予防	職員

●開設場所 大師分館

●時間帯 10:00~12:00

●対 象 概ね50歳以上の川崎区民

●参加者数 19人（男2人、女17人）

●延べ人数 99人

田島 シニアの社会参加支援事業

タイトル：東海道川崎宿&たじま歴史散歩

主 題：東海道川崎宿・地元田島の歴史と文化を学び、シニア世代の交流の場づくりを行う

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	3	火	東海道川崎宿について学ぶ	東海道川崎宿の成り立ちを学ぶ	クラブツーリズム講師会 講師 大井 保明
2		17	火		東海道川崎宿散策	NPO法人かわさき歴史ガイド協会
3		24	火		川崎大師散策	理事長 藤田 智恵子 他4名
4		31	火	川崎区の魅力を学ぶ	田島散策	藤田 智恵子、他2名 田島小学校学習応援団 5名
5	11	7	火	東海道川崎宿・川崎宿の魅力を語る	これまでの講義や実地研修を通して感じた川崎宿・川崎区の魅力を共有する	NPO法人かわさき歴史ガイド協会 中村 紀子、他2名

●開設場所 田島分館

●時間帯 主に13:00~15:00

●対 象 概ね50歳以上で2時間程度の歩行可能な方

●参加者数 15人（男6人、女9人）

●延べ人数 65人

幸 シニアの社会参加支援事業（1）

タイトル：わたしと家族の「そうぞく」講座

主 題：悩みや情報の共有を通じてコミュニケーションを図り、繋がりづくりを促す

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	2	土	“相続”と“争族”のはなし	不安や争いが生じないよう相続対策について基礎から学ぶ	明治安田生命MY定期講座 北村 香苗
2		9	土	最適な「MYライフ&エンディング」	ライフ&エンディングノートを活用した、自身の想いの実現について考える	

●開設場所 幸市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 概ね50歳以上で関心のある方

●参加者数 16人（男7人、女9人）

●延べ人数 26人

幸 シニアの社会参加支援事業（2）

タイトル：楽しいオカリナ講座

主 題：楽しく学びながら、一緒に学ぶメンバーとの仲間づくり、生きがいづくりに繋げる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	5	金	オカリナの基礎を学ぶ	オカリナの歴史や基本的な扱い方、音の出し方を学ぶ	オカリナ奏者 中村 純子
2		12	金	実際に曲を弾いてみる	パートごとに弾いて、仲間とコミュニケーションを図る	
3		26	金	仲間と一緒に演奏する	仲間とアンサンブルをすることの難しさや楽しさを感じてもらう	

●開設場所 幸市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 概ね50歳以上で関心のある方

●参加者数 19人（男6人、女13人）

●延べ人数 55人

日吉 シニアの社会参加支援事業（1）

タイトル：5感で味わう癒しの講座

主 題：心と身体を癒して、健康的なシニアライフを送ろう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	7	木	アロマセラピーの概要について知る	・受講生同志の自己紹介・アイスブレイク ・アロマセラピーの概要についての講義	I F A国際アロマセラピスト 細見 慶子
2		14	木	生花について知る①	・本日使う生花についての基礎知識を得る ・クリスマスのフラワーアレンジメントづくり	フラワーサークルドルフィン代表
3		21	木	生花について知る②	・本日使う生花についての基礎知識を得る ・お正月のフラワーアレンジメントづくり	ジェーンパッカーフラワー スクール ゴールドディプロマ取得 飯山 洋子
4	1	11	木	アロマセラピーの基礎知識を学ぶ	・アロマセラピーの歴史について ・ハンドクリーム作りと4回の学習の振り返り	細見 慶子

●開設場所 日吉分館

●時間帯 14:00~16:00

●対象 関心のある方

●参加者数 12人（男0人、女12人）

●延べ人数 40人

日吉 シニアの社会参加支援事業（2）

タイトル：発酵調味料を作ろう

主 題：発酵食品づくりを通して食について学び、健康的なシニアライフを送ろう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	8	木	塩麴と醤油麴についての知識の習得	・自己紹介と塩麴と醤油麴についての講義 ・調理実習・感想交流	市民講師 長谷川 貴代美
2	3	14	木	醬(ひしお)についての知識の習得	・醬(ひしお)についての講義 ・調理実習・感想交流	

●開設場所 日吉分館

●時間帯 10:00~12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 19人(男0人、女19人)

●延べ人数 23人

中原 シニアの社会参加支援事業

タイトル：はじめての俳句 日本民家園の四季を詠む ~秋~

主 題：日本文化である俳句への興味関心を醸成し、俳句を通じた仲間づくりを促す

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	29	金	俳句入門ガイダンス	【公開講座】俳句の歴史や現状、メリットを学び、シニア向けの趣味として良い点を知る	神奈川県現代俳句協会 会長 尾崎 竹詩
2	10	13	金	俳句の約束	季語、五七五、切れ字について知る	尾崎 竹詩
3		27	金	俳句の基本的な作り方	一物仕立て、取り合わせ、写生句等について知る	
4	11	10	金	日本民家園での吟行	現地で感じたことを俳句で表現する	神奈川県現代俳句協会 事務局長 芳賀 陽子
5		17	金	講座のまとめ	投句・選句の仕方、句会について知るとともに、講座を振り返り、これからの活動を考える	

●開設場所 中原市民館

●時間帯 主に13:00~15:00

●対 象 概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 15人(男0人、女15人)

●延べ人数 54人

高津 シニアの社会参加支援事業

タイトル：どうするシニアライフ！~家計と家庭の見直し講座~

主 題：シニア世代移行に伴い変化するライフスタイルに対応した暮らし方を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	23	金	物価高騰を乗り切る	様々な購入先の特徴を知り、買い物の工夫の仕方を学ぶ	家庭生活アドバイザー 大竹 美登利
2		30	金	災害に備える	家庭で実践できる災害への備えと、地域社会における防災に係る取り組みについて学ぶ	S L防災ボランティアネット かわさき講師 植田 このみ ファシリテーター 佐藤 元男
3	7	7	金	整理収納を実践する	無理なく実践できる整理収納方法を学ぶ	整理収納アドバイザー 望月 由貴子
4		14	金	不用品を生かす	整理した不用品から、暮らしに役立つ物を簡単に作る方法を学ぶ	工作指導者 小林 巧
5		21	金	地域活動を考える ふりかえり	地域の団体から活動の様子や魅力について聴く 学習をふりかえり意見交換する	(特非)WE21ジャパン・たかつ 代表 水谷 晶子

●開設場所 高津市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対 象 概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 22人(男7人、女15人)

●延べ人数 92人

橘 シニアの社会参加支援事業

タイトル：市制100周年記念プレ事業「絵本づくり講座」

※詳細は川崎市市制100周年記念プレ事業に掲載（P25）

宮前 シニアの社会参加支援事業

タイトル：地元発見！スマホを持って旅に出よう

主 題：旅の魅力を共有し、地域に目を向け、まち歩きを計画、スマホ技術習得もめざす

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	17	水	オリエンテーション	講座の目的、流れを確認し、グループトークを通してお互いのことを知る	職員
2		24	水	私にとって旅とは？	旅の専門家から、旅の魅力や旅の日程の組み方、注意点などを聞く	旅行業務取扱管理者 廣瀬 聡子
3		31	水	旅に便利なスマホ機能を学ぼう	検索・WIFIのつなぎ方・地図検索などスマートフォンの基本的操作を学ぶ	スマボラ宮前
4	6	7	水	スマホで手軽に写真を撮る	旅先でのスマホを使った写真撮影を想定し、撮影の注意点などを学ぶ	写真家 大塚 光紀
5		14	水	地元を歩いてみる	パンフレットやHP検索、すでに知っている知識など宮前区の魅力ある場所を挙げる	職員
6		21	水	バス路線図の見方	バスの路線図や時刻表などのスマホでの検索方法を知る	バス停情報研究者 佐野 一昭
7		28	水	旅先での体調管理	旅に出る時に体調面で気を付けなければならないことや、持ち物などについて学ぶ	看護師 井原 貴重
8	7	5	水	まち歩きツアーを計画する①	受講者が過去の旅の様子を紹介する。グループ毎にまち歩きツアーの検討を始める	職員
9		12	水	まち歩きツアーを計画する②	まち歩きツアーの詳細スケジュールを詰める	
10		19	水	まち歩きツアー発表	計画したまち歩きツアーを発表し、今後、街を歩く活動につなげるための話し合いを行う	

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 14:00～16:00

●対 象 スマホを持つ50歳以上の方

●参加者数 25人（男5人、女20人）

●延べ人数 180人

菅生 シニアの社会参加支援事業

タイトル：認知症予防～コロナでなまった脳を元気に

主 題：認知症予防について正しい知識を学び、実践し、元気で活動的なシニアライフを楽しむ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	6	火	認知症予防の理解	認知症を中心に、老化と予防についての解説と簡単な体験型ワーク	明治安田生命MY定期講座 講師
2		13	火	新しいことに挑戦（手品）	身近なものを使って、簡単な手品の仕方を学ぶ	川崎セブンスター 代表 牧野 克己
3		20	火	脳トレを体験	プリントを使った知的活動と動きに頭の体操を組み合わせた運動を体験をする	鷲ヶ峯地域包括支援センター 職員
4		27	火	食事から考える認知症予防	生活習慣病予防の食事で、認知症になりにくい身体作りを知り、簡単レシピを学ぶ	レストア川崎 管理栄養士 廣津 愛
5	7	4	火	手品の発表会・振り返り	手品の発表会と講座の振り返り、今後の活動について話し合う	牧野 克己

●開設場所 菅生分館

●時間帯 14:00～16:00

●対 象 原則として、全回出席できる概ね50歳以上で関心のある方

●参加者数 20人（男4人、女16人）

●延べ人数 90人

多摩 シニアの社会参加支援事業

タイトル：とことん幸齢者！老がいとは言わせないよ

主 題：生きがいを持って毎日の生活を送り、「老がい」と言われない高齢者になるために

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	5	木	運動機能の維持・向上、アイスブレイク	オリエンテーション 健康体操の体験、自己紹介	(一社)カノンパートナーズ 代表理事 今川 貞治 他
2		19	木	住んでいる地域の変化を知る	Anker フロントウン生田施設紹介、ポールウォーキング体験	Anker フロントウン生田 支配人 浦野 珠里
3		26	木	健康でいつづけるための方法を学ぶ	歯に対する講座	多摩区役所地域支援課 歯科衛生士
4	11	2	木	資源物とごみの分別、出し方の改善	王禅寺エコ暮らし環境館見学	王禅寺エコ暮らし環境館 スタッフ
5		16	木	講座を振り返り今後の過ごし方を考える	ピエロの大道芸、おしゃべり	関根 信子 チームとことん！企画運営委員

- 開設場所 生田出張所 他
- 時間帯 主に10:00~12:00
- 対象 概ね50歳以上の関心のある方
- 参加者数 16人 (男5人、女11人)
- 延べ人数 69人
- 企画委員会 5回
- 企画委員 7人

麻生 シニアの社会参加支援事業

タイトル：人生100年時代に向けた自分らしい人生・働き方を見つけよう

主 題：今後の働き方の変化や、自分のスキル・強みや価値観を見直す方法などを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	10	土	これからの働き方	・これからの〈働き方の設計図〉 ・キャリアモデル開発	(一社)ソーシャル・デザイン 代表理事 長沼 博之
2		17	土	企業・自治体等の複業に係る現状を知る	・複業クラウドの取組 ・複業の今、ニーズとシーズ	(株) Another works 代表取締役 大林 尚朝
3		25	日	ソーシャルビジネスなどの事例を知る	・シビックテックの取組 ・お笑いを通じた社会課題解決	(一社)シビックテックジャパン 代表 小俣 博司 お笑い芸人 フランポネ
4	3	2	土	川崎市のプロボノの取組を知る	・川崎プロボノ部 ・実際の活動	川崎プロボノ部 運営委員、ワーカー
5		9	土	自分らしいキャリア・働き方を考える	・ワークショップを通じて、自身のキャリアを振り返り、これからの人生を考える	長沼 博之
6	3	8	金	新しい働き方の探求	【公開講座】 ・ジョブ・クラフティングの方法と効果	法政大学大学院 教授 石山 恒貴

- 開設場所 麻生区役所
- 時間帯 主に14:00~16:00
- 対象 関心のある方
- 参加者数 40人 (男21人、女19人)
- 延べ人数 100人

岡上 シニアの社会参加支援事業

タイトル：カリンバを弾こう

主 題：カリンバを通して仲間づくりをしていくことを目的とする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	3	火	カリンバの基礎、参加者同士の交流	自己紹介、カリンバについて、調律方法、講師デモ演奏	特定非営利活動法人 日本おてがるカリンバ協会 登録講師 太田 僚子
2		10	火	基本の練習、合奏にもチャレンジ	演奏の練習「きらきら星」「かえるの歌」 他	
3		17	火	合奏を楽しむ	演奏の練習「アメイジンググレイス」 他	
4		24	火		演奏の練習「茶色の小瓶」 他	
5		31	火	発表会	練習の成果を発表、全5回の振り返り	

●開設場所 岡上分館

●時間帯 10:00~12:00

●対 象 概ね50歳以上で関心のある方

●参加者数 15人 (男0人、女15人)

●延べ人数 73人

Ⅲ 2 (4) 高齢者セミナー

教文 高齢者セミナー

タイトル：しなやかな身体づくりで健康寿命を延ばそう！

主 題：誰もが簡単に出来るエクササイズを通して「健康づくり」を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	7	木	実技を進めるにあたっての基礎を学ぶ	オリエンテーション・ストレッチと呼吸	Ventus Bell 企画 代表 中川 文恵
2		14	木	下肢の仕組みを理解する	足の仕組みと役割	
3		21	木		膝の正しい動かし方と歩き方	
4	1	11	木	上肢の仕組みを理解する	骨盤や股関節の運動と体幹の鍛え方	
5		18	木		背骨の役割を学ぶ・肩甲骨周りの運動	
6		25	木	復習と今後の活かし方について	全身運動とまとめ	

●開設場所 教育文化会館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 60歳以上で関心のある方

●参加者数 30人 (男3人、女27人)

●延べ人数 156人

田島 高齢者セミナー

タイトル：元気！健康カフェ

主 題：高齢者の仲間づくりと生きがいづくり

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4	7	金	仲間づくりと生きがいづくり	地域包括支援センターの話	地域包括支援センター 職員
2	5	5	金		感染症の話	薬剤師 浅見 真吾
3	6	2	金		モルック体験①	企画委員
4	7	7	金		ずっと健康に過ごすためのヒントを学ぶ	明治安田生命MY 定期講座
5	8	4	金		バルーンアート体験	バルーンアート指導者 上野 繭子
6	9	1	金		モルック体験②	企画委員
7	10	6	金		元気になる体操	介護予防デイサービス はなまる元気塾 塾長 小田 祥大
8	11	3	金		今から取り組もう！防災講座を学ぶ	明治安田生命MY 定期講座 新熊 愛
9	12	1	金		モルック体験③	企画委員
10	1	12	金		寄席と正月遊び	喜楽亭 笑吉
11	2	2	金		「整理収納」講座を学ぶ	明治安田生命MY 定期講座 丸山 としこ
12	3	1	金		モルック体験④	企画委員

●開設場所 田島分館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 健康に関心がある方

●参加者数 128人 (男23人、女105人)

●延べ人数 128人

●企画委員会 4回

●企画委員 6人

幸 高齢者セミナー（1）

タイトル：「すいみんと健幸」講座

主 題：～睡眠満足幸せの一步～

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	31	水	よい睡眠をとるための方法	睡眠についての正しい知識。自分にとってのよい睡眠	明治安田生命MY定期講座 北村 香苗
2	6	7	水	睡眠に関するお悩み別の解消方法	寝具選び。寝室の温度や湿度など、睡眠環境。お悩み別の解消方法	
3		14	水	睡眠と健康について	睡眠と健康。健診から見る健康のあり方	川崎市立井田病院 健康管理室長 奥 佳代

●開設場所 幸市民館

●時間帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 13人（男4人、女9人）

●延べ人数 26人

幸 高齢者セミナー（2）

タイトル	飛び出す市民館！出前講座	会 場	河原町の陽だまり 他
活 動 内 容			
町内会、自治会や施設等からの要望で出前講座を実施。参加型の講座で、オカリナ演奏を聴きながら、歌う、思い出を語る等、参加者同士で交流を図り、仲間づくりにつなげることを目的とした。			
・ 4月27日（木）	オカリナ演奏を聴こう①（河原町の陽だまり・参加者14人）	講師	中村 純子
・ 6月9日（金）	オカリナ演奏を聴こう②（リアンレーヴ川崎幸・参加者35人）	講師	中村 純子
・ 7月21日（金）	オカリナ演奏を聴こう③（デイサービスセンターアライブ・参加者8人）	講師	中村 純子
・ 9月29日（金）	オカリナ演奏を聴こう④（デイサービスセンターアライブ・参加者10人）	講師	中村 純子
・ 11月3日（金）	似顔絵を描いてもらおう①（総合福祉施設しゃんぐりら・参加者3人）	講師	須山 暁衣
・ 12月2日（土）	似顔絵を描いてもらおう②（総合福祉施設しゃんぐりら・参加者1人）	講師	須山 暁衣
・ 12月3日（日）	マジックショーとオカリナ演奏を鑑賞しよう（河原町体育館・参加者62人）	講師	山口 数通 ・中村 純子
・ 2月3日（土）	オカリナ演奏を聴いてみませんか⑤（総合福祉施設しゃんぐりら・参加者40人）	講師	中村 純子

中原 高齢者セミナー

タイトル：認知症・相続・成年後見制度について具体的事例から学ぶ

主 題：相続に備える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	6	木	認知症を理解し、将来の相続に備える	認知症について改めて学び、家族としてできる支援について考える	日本社会事業大学 教授 下垣 光
2		13	木	相続、成年後見制度、民法改正	相続と成年後見制度の現状を知り、上手に活用するための基本を学ぶ	(特非)神奈川県相続成年後見協会 理事長 高島 俊一
3		20	木	認知症対策	認知症対策、任意後見制度、家族信託の基本を学ぶ	HAL行政書士事務所 代表行政書士 田代 さとみ
4		27	木	遺言書	相続対策、認知症対策に必須である遺言書について学ぶ	
5	8	3	木	まとめ	学んだ内容を振り返り、個々の事情を踏まえた対応例を検討する	

●開設場所 中原市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 20人 (男8人、女12人)

●延べ人数 86人

高津 高齢者セミナー

タイトル：65歳からの転ばぬ先のフレイル予防

主 題：様々なフレイル予防策を体験し自分にあった予防策を見つける

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	22	木	フレイル予防体験①	声を出して歌ってみる	健やかフィールドまきば会 代表 増田 義昭
2		29	木	フレイル予防体験②	自宅で簡単にできるシニアピラティスを通して自分の身体の状態を知る	理学療法士 川原 あけ未
3	3	7	木	フレイル予防体験③	相手にも自分にも気持ちよくできる会話術を学びとりとめのない話をしてみる	東海道セブンスターズ 代表 梅本 誠
4		14	木	フレイル予防体験④	ウォーキングではないゆったりとした「まち歩き」をし、地域を知る	高津ガイド・散策の会 代表 佐藤 忠 ガイド部長 山崎 輝二
5		21	木	フレイル予防体験⑤	落語を聴いて気持ちの赴くまま、笑う	落語家 金原亭 馬治

●開設場所 高津市民館

●時間帯 主に14:00~16:00

●対 象 概ね65歳以上の関心のある方

●参加者数 20人 (男7人、女13人)

●延べ人数 88人

宮前 高齢者セミナー

タイトル：笑いと健康

主 題：笑いと健康体力づくりで高齢者の健康寿命を延ばし、仲間づくりを支援する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	12	金	お笑いに学ぶコミュニケーション	自己紹介・オリエンテーション	芸人「フランポネ」 マヌー島岡、シラちゃん
2		19	金	健康体力づくり①	筋トレなどフレイル予防のための体操	介護デイサービスはなまる 元気塾 塾長 小田 祥大
3		26	金	漫才体験	漫才の創作を体験する	マヌー島岡 シラちゃん
4	2	2	金	健康体力づくり②	筋トレなどフレイル予防のための体操	小田 祥大
5		9	金	まとめ	今までの内容を振り返りながら、今後の交流について考える	マヌー島岡 シラちゃん

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 主に14:00～16:00

●対象 概ね65歳以上の関心のある方

●参加者数 18人（男6人、女12人）

●延べ人数 64人

多摩 高齢者セミナー

タイトル：出張多摩市民館 ながさわフェスタin諏訪社連携出前健康講座

主 題：多摩市民館へのアクセスが悪い地域を対象に高血圧予防・改善し、いつまでも元気に暮らす

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	25	土	自分の健康状態を知る	機器を使って自分の健康状態を知る。数値を基にした健康相談。ながさわフェスタ同時開催【公開講座】	明治安田生命保険(相)ほか
2	12	1	金	高血圧対策の効用を学習する	高血圧対策の効果を説明。健康体操を実演しながら理解する	肥満予防健康管理士・認知症予防指導員 中山 快晴 多摩区役所地域支援課 保健師
3		8	金	地域での活動場所・居場所候補を知る	活動事例・かわさきTEKTEK紹介、健康体操体験	多摩区ウォーキング推進委員会 会長 山本 隆 南生田4丁目公園体操 世話人 福島 通文 長沢壮寿の里地域包括支援センター 岡崎 寸見江

●開設場所 長沢自治会館

●時間帯 主に14:00～16:00

●対象 概ね65歳以上の関心のある方

●参加者数 24人（男7人、女17人）

●延べ人数 132人

麻生 高齢者セミナー

タイトル：認知症に備え、充実した高齢期を目指そう！

主 題：脳と心と身体の衰えを克服し、充実した高齢期をいつまでも続けられるには

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	10	金	認知症の正しい理解	脳と認知症との関連性を正しく理解し、日常生活における認知症への接し方について学ぶ	おれんじあさお 代表 倉石 知恵美
2		17	金	認知症への向き合い方について	日々認知症と向き合い生活している当事者から、生活の実情や認知症への思いを聴く	若年認知症グループどんどん 木村 仁
3		24	金	自宅でできる脳トレーニングの実習	自宅でできる頭の体操、脳を活性化させるトレーニングを実習する	NPO法人こころとからだの 介護予防協会 理事 小貫 栄一
4	12	1	金	自宅でできるストレッチ運動の実習	自宅でできる背骨コンディショニング、スキンストレッチを実習する	健康運動実践指導者 横井 こずえ
5		8	金	まとめ	講座を振り返り、受講生同士のつながりを通じて改めて認知症への向き合い方について考える	倉石 知恵美

●開設場所 麻生市民館

●時間帯 主に14:00～16:00

●対 象 概ね65歳以上の関心のある方

●参加者数 20人（男4人、女16人）

●延べ人数 67人

Ⅲ 3 (1) 家庭・地域教育学級

教文 家庭・地域教育学級 (1)

タイトル：はじめての子育て

主 題：笑顔で子育て出来るよう継続した学びのなかで親同士のネットワーク構築を図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	12	木	参加者同士が知り合う	自己紹介	子育てアドバイザー 三星 とく子
2		19	木	事故・病気予防について	家庭で予防できる、事故・病気について学ぶ	川崎区役所地域みまもり支援センター地域支援課 保健師
3		26	木	ベビーマッサージでリラックス	親子のスキンシップの取り方について学ぶ	ベビーマッサージサロン tutu 藤江 玲子
4	11	2	木	離乳食と赤ちゃんの口腔について	離乳食メニューについて学ぶ 赤ちゃんの口腔内について学ぶ	川崎区保育・子育て総合支援センター 栄養士 川崎区役所地域みまもり支援センター地域支援課 歯科衛生士
5		9	木	振り返り	講座を振り返り、参加者同士感想を共有しながらお互いをより知るきっかけ作りをする	三星 とく子

- 開設場所 教育文化会館
- 時間帯 主に10:00～12:00
- 対象 生後4か月から8か月の子どもとその保護者
- 参加者数 5人(男0人、女5人)
- 延べ人数 46人
- 保育形態 同室・保育
- 保育参加者数 5人(男4人、女1人)
- 保育者 ポピンズ

教文 家庭・地域教育学級 (2)

タイトル：親子で絵本を楽しもう～0歳からの絵本選び～

主 題：親子の時間を絵本でもっと楽しく

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	28	水	育児と絵本について学ぶ	絵本の選び方や読み聞かせを学ぶ。受講生同士交流を図り、子育てに関する情報を共有する	川崎図書館 職員

- 開設場所 教育文化会館
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 「はじめての子育て」受講者もしくは生後4か月～11か月の子とその保護者
- 参加者数 7人(男0人、女7人)
- 延べ人数 14人
- 保育形態 同室・保育
- 保育参加者数 7人(男4人、女3人)
- 保育者 ポピンズ

大師 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：輝く明日へ!ありがとう

主 題：子育て中の仲間と一緒に体を動かしたりフレッシュする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	13	火	互いに知り合う	アイスブレイキング、英語の絵本、音楽やリズムゲームを学ぶ	元幼稚園英語教師 知念 ジョアンナ 斉藤 クリスティーナ
2		20	火	就学前の準備	就学前にできる準備を学ぶ	かんのん町保育園 保育士2名
3		27	火		親子で一緒に体操をする	OKJ認定インストラクター 菊地 華絵
4	7	4	火	子育てを色々な角度から学ぶために親子で触れ合い、成長に合わせた接し方をする	音楽と身近な楽器を使い、親子で一緒に体を動かし、スキンシップを図る	ふり〜だみゆ。リトミック 代表 近藤 実枝 指導者 石川 宏美
5		11	火		月齢向け本の選び方、読み聞かせのやり方を学ぶ（パネルシアターは図書館より貸出）	読み聞かせボランティア おおきな木 代表 佐々木 博美 長谷川 由恵 松田 亮子

●開設場所 大師分館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 6か月～就学前の第1子と保護者

●参加者数 15人（男0人、女15人） ●延べ人数 59人

●保育形態 同室 自由遊び ●保育参加者数 17人（男10人、女7人）

●保育者 大師分館登録保育ボランティア

大師 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：夏休みこどもイベント

主 題：夏休みに課題に即した学習機会を提供し、親子のつながりづくりの一助とする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	30	日	本に親しむ	おはなし会で本の楽しさを味わう	読み聞かせボランティア おおきな木 メンバー
				親子で音楽に親しむ	0歳からのクラシック	ピアノ演奏 加藤 智美
				親子の絆づくり	親子で面白工作づくり	職員

●開設場所 大師分館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 未就学の子とその親

●参加者数 120人

●延べ人数 120人

田島 家庭・地域教育学級

タイトル：ココロもカラダもHAPPY育自

主 題：地域の仲間とリトミックや英語を学び、かつ親の育児ストレスの軽減を図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	18	木	仲間と出会う 地域を知る	自己紹介 川崎区お気に入りマップ作成	川崎市立東小田保育園 保育士 大山 陽子
2		25	木	親子でリトミックを 楽しみ、学ぶ	リトミック	ふりーだみゆ。リトミック 講師 石川 宏美 奏者 橋本 美保子
3	2	1	木	子育ての不安や悩み を仲間と共有する	育児講義・お悩み相談 芸術療法	聖徳大学短期大学部保育科 教授 鈴木 由美
4		8	木	親子で英語リトミッ クを楽しみ、学ぶ	英語リトミック	ふりーだみゆ。リトミック 講師 齊藤 優佳 奏者 橋本 美保子
5		15	木	地域で子育ての楽し さを共有する	川崎区お気に入りマップを活用し、施設紹介 楽しく育児をするポイント学習	川崎区保育・子育て総合支 援センター 課長代理 石倉 江理

- 開設場所 田島分館
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 概ね1歳～3歳の子を持つ親子
- 参加者数 10人(男1人、女9人)
- 延べ人数 35人
- 保育形態 別室保育・同室保育
- 保育参加者数 9人(男5人、女4人)
- 保 育 者 教育文化会館保育ボランティア ポピンズ・大師分館登録保育ボランティア

幸 家庭・地域教育学級(1)

タイトル：遊びって大切♪～

主 題：子どもが遊びから学ぶもの

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	13	金	年齢に合ったおもち ゃと遊び方	2・3歳児の年齢にあったおもちゃと遊び方	東京おもちゃ美術館おもちゃ コンサルタント 大竹 沙希子
2		26	木	遊びの大切さと遊び から学ぶこと	子どもの意志で自由に遊ぶことの大切さとその 遊びから学ぶことを考える	洗足こども短期大学講師 伊藤 路香
3		31	火	自然に体を動かし楽 しむ	英語リトミック	Rhymoe(ライモー)インスト ラクター 大竹 沙希子 ・島田 可奈子
4	11	7	火	遊びの中での子ども の気持ちを考えよう	子どもへの声掛けを保育士より教えてもらい、 友達との関わり合いを考える	幸区地域みまもり支援センター 保育士 渡邊 由紀江
5		16	木	家庭でもできる遊び を考える	保護者が制作物を作り、遊び方を学ぶ	

- 開設場所 幸市民館
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 令和2年4月2日～令和3年4月1日生まれの子どもを持つ保護者と子ども、関心のある方
- 参加者数 8人(男0人、女8人)
- 延べ人数 25人
- 保育形態 同室、別室・自由遊び
- 保育参加者数 4人(男3人、女1人)
- 保 育 者 幸保育学習会

幸 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：わが子に寄り添い”最強”の味方になるコミュニケーション講座

主 題：～自己肯定感と生きる力を育む子育て術～

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	22	木	『生きる力』とは	わが子の最強の味方になろう ～『生きる力』とは～	(一社)共生と共育ネットワーク 代表理事 木村 尚文
2		29	木	自己肯定感を高める コミュニケーション	子どもの感情・想いに寄り添うスキルを学ぼう	(一社)共生と共育ネットワーク 代表理事 木村 尚文
3	3	7	木	自己肯定感を高める 取り組み	写真でほめる「ほめ写」のつくりかたを知ろう	ほめ写アンバサダー KLORAN 悦子

●開設場所 幸市民館 ●時間帯 19:00～21:00

●対 象 子育て中の保護者や支援者の方、関心がある方

●参加者数 8人（男2人、女6人） ●延べ人数 13人

日吉 家庭・地域教育学級

タイトル：ゆめみ☆学級

主 題：幼児と親のための学びと交流の場

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	6	金	学習に向け講座と保育の内容を知る	学級の進め方と保育の説明	保育ボランティア「ぽっぽ」 職員
2		13	金	講座の狙いを理解し 受講者同士が知合う	オリエンテーション・自己紹介	子育てアドバイザー 三星 とく子
3		20	金	より良いパートナーシップについて学ぶ	夫婦で子育てをするためのより良いパートナーシップの築き方について学ぶ	児童虐待防止全国ネットワーク 理事 高祖 常子
4		27	金	子どもが喜ぶお弁当を作る	体に良い食材で、子どもが喜ぶお弁当を作ってみる	オーガニック料理教室 わくわくワーク 鈴木 薫
5	11	2	金	お弁当を作って遠足に出かける	夢見ヶ崎動物公園への遠足 (飼育職長による案内と交流)	夢見ヶ崎動物公園 職員
6		10	金	女性のための「健康づくり栄養」講座	バランスの良い食事のとり方や、栄養素について学ぶ	明治安田生命MY定期講師 北村 香苗
7		17	金	大人の塗り絵教室	「大人の塗り絵」を体験する	明治安田生命MY定期講師 サクラクレパス認定講師 原 辰男
8		24	金	子どもにとっての絵本の世界について	子どもに合った絵本選び	幸えほんの会 代表 留目 知春
9	12	1	金	学級のまとめ／今後について考える	学級のまとめと、今後の子育てについて考える	三星 とく子

●開設場所 日吉分館 他 ●時間帯 10:00～12:00

●対 象 就園前の子を持つ親 ●参加者数 7人（男0人、女7人） ●延べ人数 45人

●保育形態 別室・自由遊び保育 ●保育参加者数 7人（男2人、女5人）

●保 育 者 保育ボランティアグループ「ぽっぽ」

中原 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：子どもの「わくわく」をみんなで見守ろう！

主 題：どきどき わくわくは 子どもたちの成長エネルギー

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	10	木	地域コミュニケーションの醸成	家庭以外での子どもの学びの大切さを教わり、参加者が取り組める見守り方を考える	レクリエーション指導員 鉢金 日出男、武 幸子

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 9:30～11:30

●対 象 中原区周辺に在住・在学の小学1年生以上の子を持つ保護者と子ども

●参加者数 29人

中原 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：家族でわはは

主 題：～学んで そなえて ほんわか わが家～

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	7	木	オリエンテーション	学級の説明、保育の説明、自己紹介など	保育ボランティアグループ にじの会、MOMO 職員
2		14	木	疑問点や不安な点の抽出	保護者同士が子育ての悩みごとを共有する	(特非)こども発達実践協議会 代表理事 河合 清美
3		28	木	発育ペースの個人差への気づき	物の見方や気持ちの持ち方を変えることで気が付く子育ての楽しみ方を学ぶ	作家 立石 美津子
4	10	19	木	自転車の安全な乗り方について	正しい自転車の乗り方や交通ルールを身につけ子どもを同乗させる際の留意点を学ぶ	中原警察署 交通総務係 警部補 色部 麻奈美
5		26	木	地震発生時に備えた知識を得る	避難行動と注意事項を確認、日頃の備え自宅の安全対策、備蓄品・非常持出袋の見直しをする	川崎市危機管理本部危機管理課 啓発担当職員
6	11	16	木	こどもの栄養を考えた災害時の備え	最近注目を集めている自助方法の中でも被災時に備えたローリングストックの手法を学ぶ	なかはら食のみまもり会 栄養士 田中 佳代 講師補助2名
7		25	土	パパ同士でおいしい食事の支度をする	パートナーを思いやる気持ちを行動に移す日常を共有しながら食事作りにチャレンジする	イキメン研究所 白居 大地
8		30	木	子どものケガや急病に備える	急病時の子どもの見方と医療機関への受診の目安を知り、子どもの一次救命処置方法を学ぶ	川崎市立看護大学 教授 田中 千代
9	12	7	木	地域における世代間交流を体験する	自分の住む町を安全で安心できるようにするために個人でできることを学ぶ	市民活動応援隊 YAMABAN
10		14	木	子どもの幸せについて	自分の力で食べて行ける子どもを育てるために、幼少期の今、保護者ができることを学ぶ	花まる学習会 代表 高濱 正伸

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 3歳以下の子を持つ保護者

●参加者数 28人（男9人、女19人） ●延べ人数 152人

●保育形態 同室 別室 ●保育参加者数 15人

●保 育 者 保育ボランティアグループ「MOMO」「にじの会」

中原 家庭・地域教育学級（3）

タイトル：ウェル・ビーイング・ママ

主 題：しなやかに かるやかに ほがらかに

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	15	木	家族のかたちを創造する	産後の心と身体の変化を学ぶとともに、復職時の家族間連携の図り方を学ぶ	(株)ブライト・ウェイ 取締役 高祖 常子

- 開設場所 中原市民館
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 関心のある方
- 参加者数 20人（男0人、女20人）
- 保育形態 同室 別室
- 保育参加者数 13人（男6人、女7人）
- 保 育 者 保育ボランティアグループ「MOMO」「にじの会」

高津 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：はじめての赤ちゃんのいる暮らし

主 題：初めて子育てをする保護者の育児不安の軽減と仲間づくりを図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	28	木	乳幼児との暮らしについて話す	受講者同士が自分の子育てについての疑問などを話し合い、講師の助言を受ける	(社福) なごみ福祉会 子ども相談室 でんでん虫 保育士 相談支援専門員 栗原 敦子
2	10	5	木	乳幼児の家庭内の事故について話す	暮らしの中で起きやすい事故と、事故を予防するためのポイントについて学ぶ	消費者考動研究所 代表 池見 浩
3		12	木	乳幼児の食に係る成長について知る	口腔や食事にかかわる成長と必要なケア、離乳食の進め方と作り方の工夫について学ぶ	高津区役所保育所等・地域連携 担当 栄養士
4		21	土	親も子どもともに楽しみ、健康に過ごす子育てについて知る	【主に父親】乳幼児との親子遊びの方法と、遊びを通じた親子のふれあいについて学ぶ	パパライフサポート 代表 池田 浩久
					【母親】産後の体の状態と、自分自身で実践できるセルフケアについて学ぶ	Woman's body labo 理学療法士 大林 松乃 餠村 桐子
5		26	木	乳幼児の成長と暮らしについて考える	乳幼児の今後の成長と、生活リズムの大切さについて学ぶ 受講者同士感想を共有する	栗原 敦子

- 開設場所 高津市民館
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 9月28日時点で第1子が3ヶ月～1歳未満の子どもとその保護者15組
- 参加者数 42人（男18人、女24人）
- 延べ人数 154人
- 保育形態 同室・見守り保育
- 保育参加者数 13人（男5人、女8人）
- 保 育 者 高津市民館登録保育ボランティア

高津 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：これから反抗期を迎えるわが子のために

主 題：近い将来訪れるであろう反抗期の子どもとの関わり方を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	26	木	反抗期の子どもとの関わり方を知る	反抗期と思春期の関係を理解し子どもとの信頼関係を築く方法について学ぶ	川崎の親子を考える会 増井 幸子
2	11	2	木	怒りの感情のコントロール方法を知る	反抗期の子どもとのコミュニケーションにおいて生じる怒りの感情の自己管理方法を学ぶ	アンガーマネジメントコンサルタント 小磯 幸子
3		9	木	反抗期の子どもと片付けの関係を知る	反抗期の子どもが「片付けをしなくなる」ことを事例にその理由と対処法を学ぶ	(一社)親・子の片づけ教育研究所理事 橋口 真樹子
4		16	木	子どもの声を聞く	反抗期を乗り越えた講師自身の反抗期だった頃の本音を聞く	かわさき子どもの権利フォーラム事務局長 前川 友太 こども未来局青少年支援室 圓谷 雪絵
5		30	木	子どもを取り巻く犯罪を知り守る	子どもが犯罪に巻き込まれた時の対処法を学ぶ	国家資格キャリアコンサルタント 土方 美喜

●開設場所 高津市民館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 主に小学生を持つ親と関心のある方

●参加者数 23人（男1人、女22人） ●延べ人数 99人

橘 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：0歳からの子育て

主 題：はじめての子育ての悩みや喜びを共有し、地域で支え合う仲間づくりのきっかけを作る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	26	金	親子でできるスキンシップを学ぶ	「タッチケア」の方法や効果について学び実践する	HUG♪HUG 代表 勝呂 芽育
2	6	2	金	乳幼児期の睡眠の特徴について	乳幼児の生活リズムや特徴から睡眠について学ぶ	乳幼児睡眠アドバイザー 山崎 祥子
3		11	日	絵本を通して子育ての楽しさを知る	絵本の紹介、選び方、読み聞かせについて	NPO法人絵本で子育てセンター 絵本講師 北 素子
4		18	日	子育てに必要なお金について	子育てにかかる費用やそのための準備方法について	HART MONEY 代表 氏家 祥美
5		23	金	歯について知識を得る	乳幼児期の歯のケアについて学ぶ	高津区役所地域支援課 歯科衛生士

●開設場所 高津市民館橘分館 ●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 橘地区とその近隣に住み、令和4年4月2日～令和5年4月1日生まれの子どもと保護者

●参加者数 9人（男2人、女7人） ●延べ人数 29人

●保育形態 同室・見守り保育 ●保育参加者数 7人（男4人、女3人）

●保 育 者 橘分館登録保育ボランティア

橘 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：親子で観て！学んで！楽しむ！マジックショー

主 題：親子で手品を楽しむ時間を共有する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	3	日	親子で手品の楽しさを共有する	マジックショーとマジック教室	マジシャン 田中 昭輝

- 開設場所 高津市民館橘分館 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 橘地区とその近隣在住の小学生と保護者
- 参加者数 26人（男15人、女11人）

宮前 家庭・地域教育学級

タイトル：宮前親子学級

主 題：共に学び、学び合う中で、子育て仲間の大切さに気付き、お互いの成長を実感する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	7	木	オリエンテーション	学級の流れや趣旨説明を行う	子育て支援ボランティア 「あおぞら」 企画委員
2		14	木	子どもを『見守る』ってなに？	子どもを見守る姿勢について、学級の保育担当から話を聞く	子育て支援ボランティア 「あおぞら」 川西園美
3		21	木	映画「アリサ」鑑賞	子どもの自ら育つ力を大切にする保育の記録映像を鑑賞する	企画委員
4		28	木	「アリサ」から見た子どもの発達	映画「アリサ」から学ぶべきことの解説を聞く	帝京大学 名誉教授 杉本 真理子
5	10	5	木	グループワーク	子育てについての講義から少し離れ、共に学ぶ仲間とワークを行う	企画委員
6		12	木	子どもも親も育ちあおう	子どもの育ちや発達について専門家からの話を聞く	川崎市西部地域療育センター ソーシャルワーカー 大野 伸之
7		19	木	保育ビデオ①	子ども達の児童室での様子をビデオを観ながら解説を受ける	子育て支援ボランティア 「あおぞら」 企画委員
8		26	木	保健師さんに聞く！ こころとからだの話	子どもに目が向きがちな子育てをする保護者が自分の心と身体について目を向ける	元・川崎市保健師 宇治 裕美子
9	11	2	木	先輩ママに聞いてみよう	子育てをしながら、自分自身に目を向けて活動をしている地域の先輩ママの体験談を聞く	自主保育B. B. だん 大西 由紀野 企画委員
10		9	木	ワークショップ（私のこと）	今の自分の状況を振り返り、自分について考えるワークを行う	企画委員
11		16	木	地域で子育てをすること	川崎市子ども夢パークについて知り、地域全体で子育てをし合うという視点を学ぶ	認定NPO法人フリースペースたまりば 理事長 西野 博之
12		30	木	つながっていく大切さ	仲間とつながっていく大切さについて気付くために、お互いの気持ちを出し合う機会を作る	元・幸市民館社会教育指導員 山田 悦子
13	12	7	木	保育ビデオ②	子ども達の児童室での様子をビデオを鑑賞し、講座全体の学習内容を振り返る	子育て支援ボランティア 「あおぞら」 企画委員
14		14	木	文集作り ここからつながろう	学級の中で学んだこと、感じたことを文集にまとめ、これからの活動について話し合う	企画委員

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 平成31年4月2日～令和4年9月1日生まれの第一子を持つ保護者

●参加者数 13人（男0人、女13人） ●延べ人数 136人

●保育形態 別室・自由保育 ●保育参加者数 10人（男5人、女5人）

●企画委員会 14回 ●企画委員 24人

●保育者 子育て支援ボランティア「あおぞら」

菅生 家庭・地域教育学級

タイトル：赤ちゃん期の今だからできること。きいてみよう！やってみよう！

主 題：戸惑いが多い初めての子育てで、地域の仲間とつながり、自分たちの子育てに自信を持つ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	6	金	受講者同士が話しやすい場づくりをする	オリエンテーション・自己紹介	地域子育て支援センターたいら 川西 園美
2		15	日	パートナーと一緒に	ミュージックケアで子どもと触れ合う	育ちあい支援事業りんびっぴ 代表 とまり ちか
3		22	日	子どもとの触れ合い や子どもの成長で必要なことを共有する	子育てで大切なことを聞いてみる	(福)なごみ福祉会子ども相談室 でんでん虫 相談員・保育士 栗原 敦子
4		27	金	この地域のことを知る	安心して子育てできるよう、地域情報（特性、歴史、地形）を伝えながら、遊び場を知る	川西 園美 冒険遊び場ネットワーク 久保 浩子
5	11	10	金	不安を解消し、つながりを深める	これまで聞いた話をもとに、みんなで不安や感じたことを話してみる	川西 園美
6		17	金	少し先をイメージする	先輩ママの体験談を聞き、成長と共に変わる悩みを知り、少し先の自分についても考えてみる	先輩ママ 中川 美和子 和田 知子、綱嶋 真理子
7		24	金	自分を大切にする時間を持つ	骨盤エクササイズを体験してみる	骨盤エクササイズインストラクター 小川 じゅん
8	12	1	金	講座の振り返りとつながり作り	講座を振り返り、「クリスマスフォトスポット」を作り、撮影会をして、つながりを深める	川西 園美

●開設場所 菅生分館

●時間帯 10:00～11:30

●対象 概ね令和4年4月～令和5年3月生まれの第1子の子どもとその保護者

●参加者数 12人（男3人、女9人） ●延べ人数 58人

●保育形態 別室・同室見守り保育 ●保育参加者数 14人（男2人、女12人）

●保育者 保育ボランティアグループ「つくしんぼ」

※第1・2回は同室保育 その他は別室保育

多摩 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：子育て講座～0歳児と楽しく過ごそう～

主 題：子どもと楽しく過ごすための知識を得て、また、仕事を始めた後の生活を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	7	火	参加者同士を知る、子どもと触れ合う	保育グループ、参加者同士を知ることで、安心感を得る。子どもと触れ合う時間を持つ	多摩保育グループ 代表 高城 陽子 親子ヨガ講師 寺山 絵理
2		21	火	子どもの発達、保育園について知る	子どもの発達・成長について、保育園での子どもの様子を聞き、不安感を減少させる	多摩区役所保育所等・地域連携担当 職員
3	12	2	土	子どもと睡眠の関係を知る	子どもの睡眠の重要性や、大人の睡眠との違いを、パートナーと共に知る	乳幼児睡眠アドバイザー 栢森 早苗
4		5	火	仕事と育児を考える	仕事に復帰したとき、育児との両立方法を考える	川崎市男女共同参画センターすくらむ21 ディレクター 脇本 靖子
5		19	火	自分の夢を語る	職場復帰のポイントや、今後どう活躍したいのか、受講者同士で語り合う	国家資格キャリアコンサルタント 土方 美喜

- 開設場所 多摩市民館 ●時 間 帯 主に10:00～12:00
- 対 象 11月7日時点で0歳児の子とその保護者
- 参加者数 24人（男9人、女15人） ●延べ人数 72人
- 保育形態 見守り保育（同室） ●保育参加者数 16人（男7人、女9人）
- 保 育 者 多摩保育グループ

多摩 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：子育て講座～子どもと一緒に親も育つ（小学校に上がる前に編）

主 題：これからの子育てで難しいことも、子どもと信頼関係を築いて乗り越えよう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	22	木	子どもとのコミュニケーション方法	子どもとの信頼関係を作るためのコミュニケーション方法を知る	子育てアドバイザー 高祖 常子
2		29	木	川崎の昔話を聞いて、子どもと楽しむ	川崎の昔話を知ることで、子どもとのコミュニケーションツールを増やす	昔ばなしを語ろう会・かわさき
3	3	2	土	子どもの発達段階、発達相談の場を知る	小学生からの子どもの発達段階や、速度、相談場所について知る	子ども相談室でんでん虫 相談員 栗原 敦子
4		5	火	どうしてもイライラが止められない時は	コミュニケーションでどうしても感情的になってしまうときの対処方法を知る	高祖 常子
5		14	木	自分も子どもも大事にできるようになる	自分の出来る良いことに目を向ける	公認心理師、心理カウンセラー 山澤 法子

- 開設場所 多摩市民館 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 未就学、または、小学生の子を持つ親
- 参加者数 16人（男3人、女13人） ●延べ人数 43人
- 保育形態 見守り保育 ●保育参加者数 7人（男4人、女3人）
- 保 育 者 多摩保育グループ

麻生 家庭・地域教育学級

タイトル：初めてママのHAPPY！ママライフ

主 題：子育てについてヒントを得ながら、子育て仲間をつくる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	5	水	良い母親って？ひとりで悩まないために	オリエンテーション 子育ての不安や悩みを受講者同士で共有する	乳幼児親子支援研究機構 代表 石井 栄子
2		12	水	親子でできるスキンシップを学ぼう	「親子でピラティス」の方法や効果について学び体験する	(特非)I Love Mommy! 代表 宮崎 雅子
3		19	水	子どもと楽しい時間の過ごし方を学ぼう	親子で楽しむ絵本や手遊び等について学ぶとともに、保育園での生活について学ぶ	川崎市公立保育園 保育士
4		26	水	突然のケガや病気に備えよう	乳幼児の体の発達を知るとともに、応急処置を学び、ケガや傷病に備える	麻生区役所地域支援課 職員
5	9	6	水	子どもの写真の撮り方を学ぼう	スマホ写真の撮り方を学び、実際に撮影し、受講者同士交流する	ロイヤルセラピスト協会認定講師 佐藤 かおり
6		13	水	子どもの成長の残し方	子どもの手形・足形を使ってアート作品を作り、子どもの成長を残す方法を知る	petapeta-art@アドバイザー 佐藤 知嘉子
7		20	水	子どもと親の健康のために	乳幼児期に必要な栄養素や離乳食の進め方、子育ての中で母親の食事の工夫等を学ぶ	管理栄養士 室賀 伊都子
8		27	水	ママの余裕の作り方	自分を知りストレス解消法を知ること、子育てを楽しむために余裕をつくる練習をする	子育てが楽しくなるママカフェ 鈴木 夕子
9	10	4	水	受講者同士のつながりを深める	講座が終わってからもつながりあえる、仲間づくりの方法を考える	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
10		11	水	講座の振り返りとまとめ	講座を振り返り、受講者同士感想を共有しながら、お互いをより知るきっかけ作りとする	石井 栄子

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 第1子（令和4年11月1日～令和5年4月1日生まれの乳児）とその保護者10組

●参加者数 20人（男5人、女15人） ●延べ人数 174人

●保育形態 同室保育

●保育参加者数 10人（男5人、女5人）

●保 育 者 ジャンケンポン

岡上 家庭・地域教育学級

タイトル：ともそだち～子育ての、ちょっと先を見通そう！

主 題：子育ての不安や悩みを、ちょっと先を見通すことで軽減・解消を図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	6	金	子育ての、ちょっと先を見通す	話し始めた子どもに、どんな言葉かけをしていくか、どう伝えるかを学ぶ	保育士・幼稚園教諭 松下 みずき
2		20	金	園との付き合い方	就園後の生活、園とのコミュニケーションを考える	
3		27	金	スマホ・デジタル時代の子育てを考える	デジタル機器の乳幼児への影響と、わが家のルールづくりについて学ぶ	子育て・家庭教育アドバイザー 宗藤 純子
4	11	17	金	未来の「わたし」をイメージアップ	10年先の未来予想図を完成させる	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
5	12	1	金	子育ての先にある素敵な未来	講座の振り返り、親子で交流する	松下 みずき

●開設場所 岡上分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 0歳～2歳をもつ親

●参加者数 6人（男0人、女6人）

●延べ人数 22人

●保育形態 同室・見守り保育

●保育参加者数 6人（男2人、女4人）

●保 育 者 麻生保育ボランティアグループジャンケンポン

Ⅲ 3 (2) 市民館保育活動

館名	学級名	回数	子どもの参加者数	対象年齢	延べ人数	保育者
教文	家庭・地域教育学級 (1)	5	5人	4か月～8か月	23人	保育ボランティアグループ 「ポピンズ」
	家庭・地域教育学級 (2)	1	7人	4か月～1歳	7人	
大師	家庭・地域教育学級 (1)	5	17人	6か月～就学前の第1子	68人	大師分館登録保育ボランティア
田島	家庭・地域教育学級 (1)	2	9人	概ね1歳～3歳	13人	教文保育ボランティアグループ 「ポピンズ」
	家庭・地域教育学級 (1)	1	6人	概ね1歳～3歳	6人	大師分館登録保育ボランティア
幸	家庭・地域教育学級 ①	5	4人	2歳～3歳	15人	幸保育学習会
	識字学習活動 (昼間コース)	19	3人	2歳～3歳	31人	
日吉	家庭・地域教育学級	8	7人	1歳半～3歳就園前	45人	保育ボランティアグループ 「ぼっぼ」
中原	家庭・地域教育学級 (2)	10	15人	概ね1歳6か月以上	82人	保育ボランティアグループ 「MOMO」「にじの会」
	家庭・地域教育学級 (3)	1	15人	概ね1歳6か月以上	13人	
	子育て支援啓発事業 ①	27	160人	生後～未就園	159人	保育ボランティアグループ CoCoくらぶ
	市民自主学級	5	7人	概ね1歳6か月以上	16人	保育ボランティアグループ 「MOMO」
高津	家庭・地域教育学級 (1)	1	13人	3か月～1歳未満	13人	高津市民館登録保育ボランティア
	市民自主学級	1	2人	0歳～3歳	2人	
橘	家庭・地域教育学級 (1)	5	7人	0歳～1歳	27人	橘分館登録保育ボランティア
宮前	平和・人権・男女平等推進学習	10	12人	1歳以上の未就学児	94人	宮前市民館登録保育ボランティア
	成人教室事業	5	5人		22人	
	家庭・地域教育学級	14	10人	平成31年4月2日～令和4年4月1日生まれの第一子	110人	子育て支援ボランティア 「あおぞら」
菅生	家庭・地域教育学級	8	8人	概ね令和4年4月～令和5年3月生まれ	39人	保育ボランティアグループ 「つくしんぼ」
	市民エンパワーメント研修	6	3人	3か月以上	6人	
	現代的課題学習事業 (2)	5	4人	3か月以上	12人	
	現代的課題学習事業 (3)	1	2人	3か月以上	2人	

多摩	現代的課題学習事業	6	5人	1歳～就学前	25人	多摩保育グループ
	識字学習活動（昼間コース）	16	5人	6か月～就学前	27人	
	家庭・地域教育学級（1）	5	16人	11月7日時点で0歳	60人	
	家庭・地域教育学級（2）	5	4人	1歳半～就学前	16人	
麻生	子育て支援啓発事業	20	10人	0～2歳未満	110人	保育ボランティアグループ 「ジャンケンポン」
	家庭・地域教育学級	10	10人	0～1歳未満	87人	
	識字学習活動（昼間コース）	18	2人	0～2歳未満	11人	
岡上	家庭・地域教育学級	5	6人	0歳～2歳児	20人	保育ボランティアグループ 「ジャンケンポン」

Ⅲ 3 (3) 保育ボランティア研修

中原 保育ボランティア研修

タイトル：保育ボランティア養成講座

主 題：地域ぐるみで子育てを支える支援体制を築く

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4	21	金	親子に安心感を与える 対応を学ぶ	どのような不安を持っているのかを理解し、安 心して子どもを預けられる受け入れ方を学ぶ	(特非)こども発達実践協議会 代表理事 河合 清美
2		28	金	外国に関係する子ども について学ぶ	文化や習慣の違い等、外国にルーツのある親子 とのコミュニケーションで留意する点を学ぶ	国際子育てひろばコア 代表 米澤 悦子
3	5	5	金	心と身体の健康づく りについて学ぶ	年代別に必要な栄養素を学び、美味しくバラ ンスよく摂取する調理方法を学ぶ	なかはら食のみまもり会 栄養士
4		19	金	地域活動で得られる ことについて学ぶ	地域活動を楽しみ、無理をしないで続けていく コツを学ぶ	おと絵がたり 代表 加藤 妙子
5		26	金	中原市民館の保育活 動を知る	保育ボランティア活動をしている方に、活動の 実践における様々な工夫や気遣いを学ぶ	保育ボランティアグルー プにじの会 代表 河村 順子

●開設場所 中原市民館 ●時 間 帯 10:00~12:00

●対 象 保育ボランティア活動に関心のある方

●参加者数 17人(男0人、女17人) ●延べ人数 58人

宮前 保育ボランティア研修(1)

タイトル：子どもの安全を守る(ブラッシュアップ研修)

主 題：市民館保育の実施のために安全意識を高める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	29	水	保育園を見学し、安 全対策等を学ぶ	園からの説明を受け、子どもたちの様子を見学 する	土橋保育園職員
2	12	7	木			中有馬保育園職員
3		12	火			菅生保育園職員
4	1	16	火	幼児の事故やケガへ の対応を学ぶ	幼児向けのAEDの使用法と応急処置について 実習を交えて学ぶ	宮前区保育・子育て総合支 援センター 職員
5		31	水	研修の振り返りと情 報交換を行う	研修の振り返りおよび今後への活かし方などを 話し合う	職員

●開設場所 宮前市民館 他 ●時 間 帯 主に10:00~12:00

●対 象 市民館保育ボランティアおよび研修を受講済みの方

●参加者数 19人(男1人、女18人) ●延べ人数 43人

麻生 保育ボランティア研修

タイトル：保育ボランティアを楽しくやってみませんか

主 題：子育て支援活動に必要な保育情報・救急ケア等知識と心構えを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	28	火	現代の子育て事情について	社会環境の変化とともに変わっていく子育ての実情を知り、保育の具体的活動について学ぶ	NPO 孫育て・ニッポン 理事長 棒田 明子
2	12	5	火	初対面の子どもへの接し方について	初めて接する子どもの気持ちを考慮したコミュニケーションの取り方、接し方の工夫を学ぶ	(特非)乳幼児親子支援研究 機構 理事長 石井 栄子
3		12	火	乳幼児の事故やケガへの対応Ⅰ	子どもに起こりやすい事故やケガへの対処法や環境整備について事例から学ぶ	こども未来局 保育・子育て 推進部 杉本 由夏織
4		13	水	乳幼児の事故やケガへの対応Ⅱ	乳幼児向けのAEDの使用法や応急処置について実習を交えて学ぶ	こども未来局 保育・子育て 推進部 福菌 明美
5		19	火	保育ボランティアとしての心構え	市民館保育活動の概要を知り、実際に従事するボランティアグループの活動内容を学ぶ	保育ボランティアグループ ジャンケンポン 職員

- 開設場所 麻生市民館 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 新規参加者及び保育ボランティアグループのメンバー
- 参加者数 16人（男0人、女16人） ●延べ人数 54人

Ⅲ 4 (1) 各区家庭教育推進連絡会

川崎区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
新井 教史	川崎区PTA協議会 会長
辻 貴子	川崎区PTA協議会 副会長
大窪 誠	川崎区小学校校長会 幹事
中嶋 由利子	川崎区地域教育会議 副議長
小島 昌子	教育文化会館 館長

●開催日 7月11日、3月5日

幸区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
加々美 京子	幸区PTA協議会 会長
滝口 太志	御幸小学校 校長
大塚 謙一郎	幸区地域教育会議 議長
加藤 るみ子	幸市民館 館長

●開催日 6月22日、2月28日

中原区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
大島 朋恵	中原区PTA協議会 副会長
川崎 眞喜子	中原区地域教育会議 教育を語るつどい実行委員長
松原 晴美	中原区小学校校長会 井田小学校 校長
福田 依美子	中原市民館 館長

●開催日 6月23日、2月16日

高津区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
川口 尚志	高津区PTA協議会 副会長
棟居 謙	高津区小学校校長会 下作延小学校 校長
角田 仁	高津区地域教育会議 議長
坂尾 康章	高津市民館 館長

●開催日 6月30日書面開催、2月8日

宮前区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
山口 正孝	宮前区PTA協議会 会長
當間 幸江	宮前区PTA協議会 副会長
大曾根 実	向丘小学校 校長
石堂 真喜	宮前区地域教育会議 副議長
大木 かほり	宮前市民館 館長

●開催日 10月19日、2月15日 ※10月は書面開催

多摩区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
志 田 達 郎	多摩区PTA協議会 会長
渡 邊 晴 美	生田小学校 校長
高 森 康 広	多摩区地域教育会議 議長
柏 原 美由紀	多摩市民館 館長

●開催日 6月 1月31日 ※6月は書面開催

麻生区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
須賀 光栄	麻生区PTA協議会 会長
中西 憲子	長沢小学校 校長
井上 俊夫	麻生区地域教育会議 議長
齊藤 誠	麻生市民館 館長

●開催日 7月13日 3月5日 ※7月は書面開催

Ⅲ 4 (2) P T A家庭教育学級講師派遣

教育文化会館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
	月日～月日			
殿町小学校 P T A	9・12～11・9	2 15 (0)	体も心も元気になろう	子ども心理～反抗期の親の対応/今日から始める健腸生活～便秘の仕組み
四谷小学校 P T A	7・10～9・21	2 24 (0)	食を通じて子どもたちの明るい未来を築く	映画「いただきます」上映会/給食試食会
東門前小学校 P T A	9・15～2・2	3 173 (0)	親子で一緒に楽しく学び、未来につなげる	給食試食会、サイエンスショー、星空ウォッチング
大師小学校 P T A	7・12～12・6	2 70 (1)	大人子ども、男女差にとらわれないで交流を図る	アロマキャンドル製作体験・交流会/クリスマスフラワーリース製作講習会
川中島小学校 P T A	7・7～7・30	2 134 (21)	親子で学んで、楽しもう！	デジタル時代の学校の授業～授業の中に入れてみよう！～/夏休み親子工作教室
藤崎小学校 P T A	7・4～2・4	4 234 (16)	親から子どもに教えよう！！	ヤクルト健康教室、給食試食会、星空観察、子どものためにいつも頑張るあなたへ
さくら小学校 P T A	7・30～2・4	5 259 (20)	児童と保護者の心の栄養補給	工作教室、給食試食会、地震体験、子どものためにいつも頑張るあなたへ
東小田小学校 P T A	12・8	1 12 (0)	子どもの健康を守る	給食試食会
小田小学校 P T A	9・26	1 7 (0)	体を動かし、リフレッシュ!!!	ピラティスで疲れた身体をリフレッシュ
浅田小学校 P T A	10・27	1 12 (1)	親と子の笑顔を増やそう！！	イライラしない子育て術～愛と理解をもって子どもとつながるための5つのポイント～
東大島小学校 P T A	2・4	1 4 (0)	子どもたちが健やかに成長する為の学習	子どものためにいつも頑張るあなたへ
向小学校 P T A	10・17	1 20 (1)	幸せと笑顔の教育学級	学校給食試食会
田島小学校 P T A	10・30～11・18	2 93 (6)	親子で楽しい思い出作ろう 絆深まる家庭教育学級	水引きアクセサリ作り、学校寄席
新町小学校 P T A	9・23～1・17	3 103 (3)	親子の絆を深めよう！！	ベビースター作り見学、給食試食会、親子でカワスイ
旭町小学校 P T A	9・14～2・4	3 168 (23)	子ども達の健全な成長と幸せを願う家庭教育学級	食育にピッタリ味噌作り、星空ウォッチング 子どものためにいつも頑張るあなたへ
川崎小学校 P T A	10・16	1 14 (2)	川崎の歴史を知ってみよう	川崎宿などの浮世絵風景画から学ぶ
京町小学校 P T A	1・24	1 8 (0)	親睦を深めよう	キリンビール工場見学
大師中学校 P T A	11・2	1 19 (2)	子どもの将来について親子で話し合う	保護者が子どもと取り組めるキャリア教育のヒント
南大師中学校 P T A	1・16	1 104 (0)	家庭教育学級についてのアンケート実施	家庭教育学級についてのアンケート

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
	月日～月日			
川中島中学校PTA	9・29	1 19 (2)	学校給食を学ぶ	南部給食センター見学及び試食会
桜本中学校PTA	7・7～1・16	2 44 (0)	子ども達の笑顔を守る為に出来る事を学ぶ	高校説明会(川崎市立幸高校、羽田国際高校)、給食試食会
田島中学校PTA	9・5	1 6 (1)	高校施設見学会	高校施設見学と説明会(川崎市立川崎総合科学高等学校)
京町中学校PTA	12・6	1 9 (0)	視野を広げ心豊かに育もう！！	クリスマスリース作り
渡田中学校PTA	8・4～10・25	2 26 (5)	充実した時間の共有	親子陶芸教室、崎陽軒工場見学
富士見中学校PTA	10・14	1 14 (0)	土に触れる体験を楽しみながら親睦を深める	陶芸教室
川崎中学校PTA	8・29～11・16	2 46 (0)	心にゆとりをもって子育てしたい、親の学び場	こどもの心理反抗期の親の対応、アロマ講座
川崎区PTA協議会	2・17	1 37 (2)	メディアについて考える(対面・オンライン)	メディアリテラシー情報の取捨・選択

実施団体	開設期間	回数	テーマ	学習内容
	月日～月日	参加者数		
幸町小学校PTA	7・中旬～10・中旬	2 53(10)	親子で安全意識と想像力を高めよう！！	お絵かき植物園コンクール/インターネット被害未然防止親子講座
南河原小学校PTA	6・23～3・8	4 80(1)	やりたいやってみたいやってみよう南小	図書整備/給食試食会/アメリカの小学校とクリスマスカードの交換/小児乳児救命講座
西御幸小学校PTA	7・3～11・3	3 83(15)	感染に留意し親子で楽しく学びや体験をしたい	心肺蘇生法講習/夏休み親子工作/森永オンラインクッキング
古川小学校PTA	3・1	3 470(220)	プログラミング体験で、論理的思考、ICTを学習	プログラミング応用/初めてのプログラミング体験/プログラミングでゲームを作る
東小倉小学校PTA	7・10～2・25	5 175(11)	親子の理解を深め、ともに豊かな経験をしよう	給食試食会/ようこそ先輩「美容の道」/ポッチャ体験/ボードゲーム体験/バルーンアート
下平間小学校PTA	6・1～11・2	3 67(19)	笑顔あふれる日常を、親子で一緒に楽しんで学ぶ	CAP『子どもへの暴力防止』プログラム/親子工作教室/学校給食試食会
古市場小学校PTA	7・30～12・1	2 204	親子のコミュニケーション等を図る	夏休み親子工作教室/かわさき星空ウォッチング
日吉小学校PTA	7・1～12・2	2 125	親子で心身の健康、運動のきっかけ作りを図る	親子なわとび教室/第二回なわとび教室
小倉小学校PTA	9・4～1・18	3 94(2)	子供達のために親達も必要な知識をつける	給食試食会/給食試食会/応急手当講習会
南加瀬小学校PTA	7・3～11・29	3 77(3)	日常生活を取り戻し、交流を深めよう	学校巡回カウンセラーの特別講座/給食試食会/クリスマスサシェとハンドクリーム作り
夢見ヶ崎学校PTA	9・29	1 11	輝く笑顔をつなぐために	情報モラル講座
下河原小学校PTA	7・1～3・31	ポスター 掲示		親子で学習！自転車マナー
塚越中学校PTA	7・3～11・20	2 44	学校と相互理解し親と共に子の成長を見守る	校長先生とのお話し会/アロマサシェ講習会
日吉中学校PTA	6・8	1 20(7)		CAP（子どもへの暴力防止）プログラム

実施団体	開設期間	回数	テーマ	学習内容
	月日～月日	参加者数		
平間小学校PTA	7・13～10・17	2 32(-)	しあわせをつなごう	地震！！そんな時どうする？/お金の価値どう伝える？
東住吉小学校PTA	6・23	1 11(-)	子どもたちの健全な成長のためにおとなができること	CAPおとなのワークショップ
今井小学校PTA	9・13～1・25	3 64(-)	つながりを取り戻そう！みんなで歩む豊かな学校生活	助産師さんによる性教育/校長先生講話/発酵食品の効能を学び家庭生活に活かす為味噌づくりをする
荏宿小学校PTA	7・30～11・28	1 254(70)	コミュニケーションについて学び実践しよう！	親子工作教室/戦わないコミュニケーション/学校給食を知り親子のコミュニケーションをはかろう
上丸子小学校PTA	9・19	1 40(-)	家族全員の暮らしをより良くして頂く	ひとりで頑張らない！片付け家作り方
西丸子小学校PTA	4・22	1 48(-)	親子で学ぼう	走り方教室
宮内小学校PTA	10・23～11・8	2 53(3)	インナービューティーで心と身体を整えよう	背骨コンディショニング/おなか元気教室
大戸小学校PTA	6・24	1 30(-)	親子コミュニケーションの推進	日々のパンの教室
大谷戸小学校PTA	12・17	1 48(5)	手作り味噌を通じて発酵食品について学ぶ	手作り味噌講習会
玉川中学校PTA	2・26	1 21(-)	広げよう！地域の学び	発酵食品の効能効果を学び家庭生活に活用する為味噌を手作りする
宮内中学校PTA	11・25	1 21(2)	親子ともに健やかな日々を過ごすための学び	利き脳 片付け術
西中原中学校PTA	1・16	1 29(-)	みんなで学ぼう	「老いること」「介護の事」
中原区PTA協議会	9・30～1・20	10 778(-)	大人の幸せを実現する学びの共有	子どものやる気とわくわくエンジンの見つけ方 子どもファースト！他

実施団体	開設期間	回数	テーマ	学習内容
	月日～月日	参加者数		
子母口小学校PTA	7・7～11・28	3 88(0)	認めよう多様性、広げよう可能性	学校を知ろう！学校探検ツアー／ストレッチ講習会／性教育
橘小学校PTA	12・21	1 36(1)	子どもの心を育てる	子どもの心を育てる
末長小学校PTA	7・15～12・4	2 59(0)	親子の未来を明るく	校長先生の講和／覚えておきたい！日常に役立つ救急法とAEDの使い方
東高津小学校PTA	11・28～1・19	2 90(5)	世界平和は家庭から	これからの時代の子育て／性って？何からどう伝える？
高津小学校PTA	11・26	1 28(6)	親だからできること	親だからできること第二部
久末小学校PTA	11・7	1 18(2)	幸せの多様性	相手も自分も大切にするコミュニケーション
下作延小学校PTA	9・24～11・26	2 105(5)	身体を整えて心も体もリフレッシュ！	子どもの猫背矯正／親だからできること第二部
久地小学校PTA	9・28～11・26	2 76(0)	みんなで知ろう、子どもの気持ち	子どものやる気を引き出すコミュニケーション／親だからできること第二部
橘中学校PTA	9・22	1 16(1)	明るく健やかな未来のためにみんなで学ぼう	成長期の子供の体の不調と向き合う
高津中学校PTA	9・12	1 30(2)	思春期・反抗期の子どもとの付き合い方	思春期・反抗期の子どもとの付き合い方
東高津中学校PTA	7・8～10・28	2 68(3)	わたしたちが避けて通れないもの	先輩教えて！受験のあれこれ／『女性ホルモンとカラダのトリセツ』講座
西高津中学校PTA	9・28～11・26	88 88(0)	親子の健やかな毎日のために	部活でのパフォーマンスアップに必要な栄養講座／親だからできること第二部

実施団体	開設期間	回数	テーマ	学習内容
	月日～月日	参加者数		
野川小学校PTA	9・3～9・5	2 36(11)	親として、子供とともに成長しよう	親子工作教室／大人CAP講座
南野川小学校PTA	9・19～1・18	2 70(-)	子どもたちの心の育ちを学び親同士の交流を図る	怒りの感情のコントロール「勇気づけ講座」／ヨガでゆがみを解消し、正しい姿勢を保つ
西梶ヶ谷小学校PTA	11・18	1 34(17)	超一流から学ぶ、子どもの心の育て方	子ども自らが目標を掲げ、達成に向けて努力する力を引き出すコーチング法を学ぶ
富士見台小学校PTA	11・11	1 27(4)	相手も自分も大切にするコミュニケーション	反抗期の関わり方や自分の好きを大切に方法などを学ぶ
宮崎台小学校PTA	7・11～11・5	4 194(-)	こどもの幸せのために親自身が学ぶ	給食試食会／体操遊び教室／大人CAP／気候変動の未来を親子で考える
宮前平小学校PTA	11・16	2 129(-)	子供たちの学校生活をより身近に感じるために	校長先生、新任・異動で着任した3名の先生のお話を聞いてみよう
上作延小学校PTA	10・2	1 22(4)	子供やパートナーとのコミュニケーションを学ぶ	子供の特性や親の考え方のクセを知り、機嫌よく過ごすことの大切さを学ぶ
菅生小学校PTA	10・20	1 11(0)	はじめよう！子どもの姿勢ケア	猫背やスマホ首など、子どもの姿勢改善を学ぶ
稗原小学校PTA	12・6	1 11(1)	性の多様化、ジェンダー平等について学ぶ	性のことや多様性について学び、家庭でも話しやすい環境へ
宮崎中学校PTA	10・31	1 21(-)	料理研究家によるお役立ち時短メニュー	調理体験、教育に関する情報交換
宮前平中学校PTA	7・7～11・16	2 58(2)	子供との良好なコミュニケーションのために	教えて！校長先生／防災にも役立つ調理法を学び、家族の防災意識等を向上
平中学校PTA	7・4	1 20(-)	かわさきロコベジライフを楽しもう	健康的な食生活や食べ切ることの大切さ等を知る
菅生中学校PTA	7・5～10・17	2 61(3)	良好な親子関係をつくるために	バス旅行／リフレッシュヨガ

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
	月日～月日			
稲田小学校PTA	11・17～1・17	2 60	親と子、心と身体を楽しくリフレッシュ！	学校給食会／ピラティスで自律神経を整えて健康的な身体づくり
登戸小学校PTA	7・2～12・9	2 51	親の交流、知ろう！わくわくプロジェクト	ハワイアンコードでキーチャーム作り／ソフトバレーボール体験
宿河原小学校PTA	7・30～10・25	3 182	子どもは未来の主演。親子で創る未来	夏休み親子工作／子どもの暴力防止（CAP）／家族ではじめる“ゆる”片付け
長尾小学校PTA	7・30～1・16	2 173	明るく、仲良く、元気よく	夏休み親子工作／子どもの暴力防止（CAP）／家族ではじめる“ゆる”片付け
菅小学校父母と先生の会	7・30～11・10	2 68	親子で学ぶ職人の技、防災に役立つ知識	夏休み親子工作／防災ロープワーク実技体験
中野島小学校PTA	7・23	1 85	令和5年度中野島小学校PTA家庭教育学級	夏休み親子工作
東菅小学校PTA	7・3～12・4	3 117	子どもの心身の育ち、親ができることを学ぶ	給食試食会／CAPおとなワークショップ／ピラティスで姿勢改善
南菅小学校PTA	11・9	1 8	子どもの心の育ちを学び、親の交流を図る	子どもの権利ワークショップ（CAP）
西菅小学校PTA	7・6～11・10	2 87	西菅の向こうへ共に行こう	給食試食会／親子で天体測定&ミニプラネタリウム
生田小学校PTA	7・5～1・20	3 113	親子で楽しみ学ぶ、健やかな心と身体づくり	給食試食会／親子で藍染体験（日本民家園）／心身リフレッシュエクササイズ
東生田小学校PTA	7・30～11・29	2 49	楽しく学んでSDGS	夏休み親子工作／SDGSタイルクラブ体験
三田小学校PTA	6・20～12・16	2 73	令和5年度三田小学校PTA家庭教育学級	給食試食会／親子でプラネタリウム
南生田小学校PTA	7・30	1 42	地域の職人さんの仕事を親子で史知ろう	夏休み親子工作
稲田中学校PTA	9・13～1・19	2 59	思春期の子どもと笑顔ある家庭づくりを目指そう	片付けと思春期のコミュニケーション
栞形中学校PTA	10・21～10・21	2 102	親も子どもも自分の体をしろう	体幹トレーニング／知ってほしい女性のカラダのこと
中野島中学校PTA	11・9～11・17	2 62	子どもの為に、大人も学ぼう！	給食試食会（学年委員開催）／大人も学ぼう性教育（成人委員開催）
南菅中学校PTA	7・7～12・6	2 35	親子の共通の話題で盛り上がるろう	社会科見学（東京ドーム）／スワッグ作り
南生田中学校PTA	6・16～6・16	2 44	令和5年度南生田中学校PTA家庭教育学級	給食試食会

麻生市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
	月日～月日			
王禅寺中央小学校PTA	7・10～12・12	2 80(4)	子どもをとりまく環境への理解を深める	給食試食会 2回
柿生小学校PTA	7・30～12・8	3 207(1)	親と子で楽しんで学ぼう	夏休み親子工作教室/子どものためにと毎日頑張っているあなたへ/柿生の星空
片平小学校PTA	11・17	1 32(5)	見直そう親子の関わり合い	「キレイ」「後悔しない」上手な怒り方セミナー
真福寺小学校PTA	7・12～12・22	2 87(-)	親と子供の心身の健康を豊かにしよう！	初めてでもできるマインドフルに動くリフレッシュヨガ/星空ウォッチング
長沢小学校PTA	9・6～1・22	3 587(4)	豊かな学び	防災すごろく/給食試食会/いのちの講座
西生田小学校PTA	8・27～11・18	2 36(8)	親子で一緒に学ぼう！楽しもう！	夏休み親子工作教室/学校探検ツアー&校長先生と話そう！
東柿生小学校PTA	9・26～9・28	2 340(-)	子供の心と命を守る ～防災対策・給食～	親子でやさしい防災対策/給食試食会
百合丘小学校PTA	10・24	1 20(0)	子供の健やかな成長のために保護者ができること	子どもをネット依存させないために保護者ができる3つのこと
麻生中学校PTA	10・19	1 11(0)	子供たちの給食と栄養について学び、交流を図る	川崎市南部給食センター見学&試食会
柿生中学校PTA	9・21～1・26	3 41(2)	子供の可能性を広げ将来へつながる知識を得よう	高校見学会2回/子どもと語ろう～大人になる前に伝えたい命に話～
白鳥中学校PTA	7・4～11・20	2 48(0)	防災スキルアップで家族や地域との絆を強めよう	アウトドア知識を身につけ周りに伝え家族や地域との絆を深めよう/市民救命士養成講習
長沢中学校PTA	11・21	1 20(0)	未来を守るために今できること！	防災講座「未来のために今できること」
西生田中学校PTA	9・11	1 78(-)	知ろう！神奈川の高校受験	神奈川県の入試対策、志望校選択に向けて
麻生区PTA協議会	12・7	1 62(8)	身長100cmママの子育て	障害を抱えての子育て経験について学ぶ

生涯学習推進課

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
	月日～月日			
川崎市PTA連絡協議会	1・13	1 104(24)	ありのままのあなたでいてほしい	すべての子どもたちを取り残さない環境を大人の学び合いで実現する

Ⅲ 4 (3) 子育て支援啓発事業

大師

①	名 称	こそだてほっと・ぱあく				
	内 容	地域の5保育園と遊び指導者により、歌、遊び、おはなし会、バルーンアート、簡単工作などを行い、親子のコミュニケーションを促進し、つながりづくりを目的としている				
	日 時	5月～3月（8月を除く） 主に第3 火曜日 10:00～11:00				
	回 数	全10回	延べ参加者	219人	会 場	大師分館

田島

①	名 称	すくすくルーム田島				
	内 容	地域で子育て中の保護者が情報交換をする場。体操や工作、手遊びなどをしながら、保護者と子どものコミュニケーションを図る				
	日 時	6月～3月（9月を除く） 主に第3 金曜日 10:00～12:00				
	回 数	全9回	延べ参加者	177人	会 場	田島分館

幸

①	名 称	子育て広場				
	内 容	0歳から3歳の子どもと保護者のフリースペース、子育て支援情報の発信、保育ボランティアによるミニイベント、地域みまもり支援センター協力で親子遊びを提供				
	日 時	5月～3月 第2・第4 火曜日 10:00～12:00				
	回 数	全18回	延べ参加者	293人	会 場	幸市民館

日吉

①	名 称	“子育てパーク・日吉” ひろばであそぼう パンダクラス				
	内 容	1歳7ヶ月～3歳までの子を持つ参加者同士が交流し地域とつながりを図る場の提供				
	日 時	5月～2月（8月を除く） 主に第1 火曜日 10:30～11:30				
	回 数	全9回	延べ参加者	52人	会 場	日吉分館
②	名 称	“子育てパーク・日吉” ひろばであそぼう ひよこクラス				
	内 容	0歳～1歳6ヶ月までの子を持つ参加者同士が交流し地域とつながりを図る場の提供 保育所等・地域連携担当、公立保育園の協力あり				
	日 時	5月～2月（8月を除く） 第3 木曜日 10:30～11:30				
	回 数	全9回	延べ参加者	167人	会 場	日吉分館

中原

①	名 称	子育てみんなのひろば				
	内 容	未就学までの親子が交流する場				
	日 時	5月～2月（8月を除く） 水曜日（月1回） 9:30～11:30				
	回 数	全9回	延べ参加者	55人	会 場	中原市民館
②	名 称	くるるん赤ちゃん広場（5か月までの子と保護者）				
	内 容	5か月までの親子が交流する場				
	日 時	5月～2月（8月は除く） 水曜日（月1回） 14:00～15:30				
	回 数	全9回	延べ参加者	56人	会 場	中原市民館
③	名 称	くるるん赤ちゃん広場（6か月からハイハイまでの子と保護者）				
	内 容	6か月～ハイハイまでの親子が交流する場				
	日 時	5月～2月（8月は除く） 火曜日（月1回） 14:00～15:30				
	回 数	全9回	延べ参加者	48人	会 場	中原市民館

高津

①	名称	ぼかぼかおはなし会				
	内容	未就学児とその保護者を対象に読み聞かせを通して子育て世代のサポートをする				
	日時	4月～3月 第3 金曜日 10:45～11:15				
	回数	全12回	延べ参加者	115人	会場	高津市民館
②	名称	キューピーランド				
	内容	0歳から1歳11か月の子どもとその保護者が交流する仲間づくりの場				
	日時	5月～3月（8月を除く） 第2 火曜日 10:00～11:30				
	回数	全10回	延べ参加者	142人	会場	高津市民館
③	名称	親子フリースペース ふらっと				
	内容	2歳から未就学児とその保護者が交流するフリースペースの広場				
	日時	9月～3月 主に第2 木曜日 10:00～11:30				
	回数	全7回	延べ参加者	98人	会場	高津市民館

橘

①	名称	子育てひろば				
	内容	0歳から就学前のこどもと保護者のフリースペース				
	日時	5月・7月・9月からは毎月 第2 金曜日 10:00～11:30				
	回数	全9回	延べ参加者	285人	会場	橘分館
②	名称	絵本パーク				
	内容	0歳から就学前のこどもと保護者のフリースペース、児童室で実施				
	日時	5月～3月 毎週 水曜日 13:00～16:00				
	回数	全50回	延べ参加者	78人	会場	橘分館
③	名称	親子ふれあい読書				
	内容	親子で読書を通じたふれあいと、地域とのつながり 定員：3家族				
	日時	5月～3月 土日・祝日 10:00～16:30				
	回数	全107回	延べ参加者	243人	会場	橘分館

多摩

①	名称	子育てひろば				
	内容	0歳から就学前の子どもと保護者が交流するフリースペース、子育て支援情報の発信				
	日時	4月～3月（8月を除く） 主に第2・4 金曜日 10:00～12:00				
	回数	全15回	延べ参加者	685人	会場	多摩市民館
②	名称	外国人の子育てひろば				
	内容	子育て中の外国人親子が交流するフリースペース				
	日時	4月～3月（8月を除く） 主に第2 金曜日 10:00～12:00				
	回数	全11回	延べ参加者	119人	会場	多摩市民館

麻生

①	名称	子育てフリースペース「よち・わく・のび」				
	内容	子育て中の親子（0歳から2歳未満の子どもと保護者）が交流するフリースペース、子育て支援情報の提供				
	日時	4月～3月 第2・金曜日 第4・火曜日 10:00～11:30				
	回数	全20回	延べ参加者	110人	会場	麻生市民館

Ⅲ 4 (4) 家庭教育支援講座

教文 家庭教育支援講座

タイトル：子育てのためのアンガーマネジメント

主 題：家庭教育支援のための基盤づくり

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	6	金	アンガーマネジメントについて考える	怒りと上手に付き合い、親子関係をより良くするための上手な気持ちの伝え方について学ぶ	(株)マルシヨン・アンサンブル 代表取締役 鈴木 恵枝

●開設場所 コペルプラス川崎東口 ●時 間 帯 10:00~11:30

●対 象 コペルプラス川崎東口教室に通う保護者等

●参加者数 16人 (男2人、女14人)

Ⅳ 市民学習・市民活動活性化化学習事業の概要

地域課題や生活課題の解決に向け、市民が自分たちで企画提案し、教育文化会館・市民館・分館と「協働」で学びの場を創っていく市民自主学級・市民自主企画事業や、地域文化・芸術を創造していこうとする表現・舞台活動支援などの事業を幅広く展開した。

また、広く市民の活動や市民学習グループのエンパワーメントに資するため、生涯学習的側面から支援していく各種事業を行った。

令和4年度からは、市民講師活用事業、リカレント教育推進事業が新たに加わり、地域の力を高め合うための支援を行った。

1 市民自主学級・市民自主企画事業

(1) 企画提案会

社会教育委員会・教育文化会館・各市民館専門部会による企画提案の選考にあたり、学級・事業を企画提案したグループ・個人が提案内容の説明を行った。

(2) 市民自主学級

地域や社会の課題などの解決に向けた市民の学習の場づくりを、市民と行政の協働により行い、市民の主体的な生涯学習を支援した。市民が担い手になって市民同士の継続的な学び合いの場を創ることを通して、新しい公共性の確立及び自主的な市民学習グループの力量形成が図られた。

(3) 市民自主企画事業

地域の特性に応じた生涯学習・文化・芸術の振興や、市民の交流、市民活動ネットワーク化などに向けた多様な形態での学習事業を、市民と行政の協働により実施し、市民の主体的な生涯学習を支援した。市民が担い手になって市民同士の学び合いの場を創ることを通して、新しい公共性の確立及び自主的な市民学習グループの力量形成が図られた。

2 市民エンパワーメント事業

(1) 市民エンパワーメント研修

市民活動・ボランティア活動に関する学習機会を提供することにより、市民自らが考えながら生活・地域課題等に取り組むことができるように、市民全体の地域づくりを支援する学びを実施した。

(2) 市民講師活用事業

様々な分野において豊富な経験や資格、技術等を持っている市民が、地域の生涯学習における身近な学習支援者「市民講師」として活躍できるよう育成・支援を行った。

(3) 地域の寺子屋事業に関する研修等

地域における社会教育の振興に向けた「地域の寺子屋事業」を始めとする地域に必要な社会教育事業を実施、コーディネートする市民の育成及び支援を目的として、「寺子屋先生スキルアップ研修」及び「寺子屋情報交換会」を南部・中部・北部で実施した。

(4) リカレント教育推進事業

市民の学び直しの学習機会を提供することにより、市民自身が生涯にわたり学び続けていく自己啓発活動等の促進を図った。

(5) P T A活動研修

子どもの健やかな成長を支えるP T A活動のため、各区でそれぞれの特性を活かしながら、これからのP T A活動のあり方や可能性を考える研修を実施した。

(6) 生涯学習交流集会

市民主体の生涯学習・社会教育に向けて市民と職員が共に考える場として、「市民自主学級・市民自主企画事業」等の報告を含めた発表交流会を行い、これからの生涯学習について話し合った。

3 表現・舞台活動支援事業

様々な手法による市民の主体的で自由な表現活動を振興し、地域に根ざした市民の文化創造に資するため、各館の特色を活かして実施した。

4 学習情報提供・学習相談事業

市民の学習と活動の支援の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、公開・提供するなど、市民活動を支える環境づくりを図った。

5 学習相談ボランティア研修

市民館学習相談ボランティアの資質の向上に向けた学習機会を提供することにより、市民の主体的な学習活動・市民活動の支援推進を図った。

IV 1 (1) 企画提案会

令和4年度中に実施した

館名	内容・開催日	構 成 員	応募・決定状況
教文	市民自主学級 2月19日(日)	教育文化会館専門部会委員 7人	グループ提案 1件 決定 1件
	市民自主企画事業 2月19日(日)		グループ提案 1件 個人提案 1件 決定 2件
田島	市民自主学級 2月19日(日)		グループ提案 1件 決定 1件
	市民自主企画事業 2月19日(日)		グループ提案 1件 決定 1件
幸	市民自主学級 2月5日(日)	幸市民館専門部会委員 8人	グループ提案 1件 決定 1件
	市民自主企画事業 2月5日(日)		グループ提案 1件 決定 1件
日吉	市民自主企画事業 2月5日(日)		グループ提案 1件 決定 1件
中原	市民自主学級 2月5日(日)	中原市民館専門部会委員 8人	グループ提案 1件 決定 1件
	市民自主企画事業 2月5日(日)		グループ提案 3件 決定 3件
高津	市民自主企画事業 2月25日(土)	高津市民館専門部会委員 7人	グループ提案 3件 決定 3件
橘	市民自主学級 2月25日(土)		グループ提案 2件 決定 2件
宮前	市民自主学級 2月19日(日)	宮前市民館専門部会委員 8人	グループ提案 1件 決定 1件
	市民自主企画事業 2月19日(日)		グループ提案 2件 決定 2件
菅生	市民自主企画事業 2月19日(日)		グループ提案 1件 決定 1件
多摩	市民自主学級 2月26日(日)	多摩市民館専門部会委員 8人	個人提案 1件 決定 1件
	市民自主企画事業 2月26日(日)		グループ提案 2件 決定 2件
麻生	市民自主学級 2月12日(日)	麻生市民館専門部会委員 9人	グループ提案 2件 決定 2件
	市民自主企画事業 2月12日(日)		グループ提案 1件 決定 1件
岡上	市民自主企画事業 2月12日(日)		グループ提案 2件 決定 2件

IV 1 (2) 市民自主学級

教文 市民自主学級

タイトル	歌って仲間作り
実施団体	歌って仲間作りの会
企画意図	地域で孤立している人が増え（高齢・独居世帯・リタイアした人など）近所のコミュニケーションも減って外に出なくなっている人が増えていると感じており、歌をきっかけに仲間が出来て、仲間が出来れば外にも出易くなり元気になれると思ひ企画した
取り上げる課題	近所（地域）でのコミュニケーションが不足すると、孤立が進む、特に川崎区は、独居の方が多いと考える

※団体から中止の申し出

田島 市民自主学級

タイトル：ぴよぴよたじま

主 題：絵本の読み聞かせや手遊びを取り入れた子育て広場

●実施団体：ひよこの会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	3	火	絵本の読み聞かせや手遊び	絵本の読み聞かせや手遊びにより情緒豊かな子育てができるようにする	企画委員
2	11	7	火			
3	12	5	火			
4	1	16	火			
5	2	6	火			
6	3	5	火			

●開設場所 田島分館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 区内在住の未就園児とその親

●参加者数 14人（男9人、女5人）

●延べ人数 89人

●企画委員会 5回

●企画委員 7人

幸 市民自主学級

タイトル：『吾妻鏡』から川崎地域を読み解く

主 題：謎が多い中世の川崎地域や幸区について、専門家の話をもとに考える

●実施団体：さいわい歴史の会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	3	土	『吾妻鏡』の時代～武家を考える～	【公開講座】記念講演 東国武士の記録である『吾妻鏡』から中世日本史を考える	前日本大学文理学部 教授 関 幸彦
2	7	8	土	吾妻鏡にみる多摩川流域の武士の活躍	『吾妻鏡』をもとに、川崎市域を含む多摩川流域の武士の出自と橘樹郡の武士の活躍を知る	駒澤大学・京都芸術大学 講師 角田 朋彦
3	8	5	土	吾妻鏡にみる多摩川流域の郷・荘・道	『吾妻鏡』をもとに、院政期から鎌倉時代における多摩川流域の土地のあり方や道を考える	
4	9	9	土	鎌倉御家人・加世氏と賀勢荘	幸区加瀬地域を拠点として活躍した加世氏とその拠点領域とみられる賀勢荘について考える	
5		30	土	『吾妻鏡』及び中世の幸区を考える	『吾妻鏡』を手掛かりに、中世の幸区をひも解く…ふりかえり・まとめ	

●開設場所 幸市民館、幸区役所

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 76人（男46人、女30人）

●延べ人数 274人

中原 市民自主学級

タイトル：“CO” 育て世代のしなやかファミリー講座2023

主 題：家事・育児にチームで協力して取り組む

●実施団体：しなやかファミリー会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	2	日	簡単料理講座	料理が苦手な人でも簡単にできるレシピを実習により学び、食育について考える	オーガニック料理教室ワクワクワーク 認定講師 山田 茉莉子
2	8	6	日	アドラー心理学	こどもの自己肯定感を上げる～アドラー心理学・勇気づけ講座～	勇気づけ親子共育コーチ 三宅 真衣
3	9	3	日	おもちゃ工作講座	親子でおもちゃを作って遊べる工作タイム	おもしろ科学たんけん工房 (公社)日本シェアリングネイチャー協会 かわさきネイチャーゲームの会リーダー
4	10	1	日	ネイチャーゲーム体験	自然と仲良くなるプログラム「ネイチャーゲーム」を体験し、親子の交流を深める	かわさきネイチャーゲームの会リーダー
5		29	日	夫婦のパートナーシップと振り返り	今までの講座を振り返り、夫婦間のパートナーシップの方法を学ぶ	パパライフサポート 代表 池田 浩久

●開設場所 中原市民館 他

●時間帯 主に10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 17人(男7人、女10人)

●延べ人数 72人

●企画委員会 3回

●企画委員 8人

●保育形態 見守り保育

●保育参加者 7人(男1人、女6人)

●保育者 保育ボランティアグループ「MOMO」

橘 市民自主学級

タイトル：みんなで作るおはなし会(1)

主 題：一緒に『おはなし』を楽しみながら語り合う場を作っていきます！

●実施団体：「おとなのおはなしかい」企画委員会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	5	火	講座の趣旨を理解する	どの様に講座を進めていくのか、最終目標は何かを話す	企画委員
2	10	3	火	川崎にゆかりのある人物について知る	小黒恵子さんの作品、その想いについて音楽を交えながら知る	小黒恵子童謡記念館 副館長 笹子 まさえ
3	11	7	火	絵本や児童書の多様性を知る	絵本や児童書の紹介や大人だからこそ楽しめる本など、専門家から学ぶ	絵本専門士 日下 淳子
4	12	5	火	おはなし会に向けグループを作る	おはなし会を開催するため、好きなジャンルを決め一緒に発表するグループを作る	企画委員
5	1	16	火	学習課題おはなし会の題材を決める	グループになったもの同志、互いの意見を聴きながら話し合いを進める	
6	2	6	火	プレゼン方法を学ぶ	プレゼンを聴きながら、実際のおはなし会を考える ※大雪警報発令のため中止	はなうた工作室共同 代表 中村 若菜
7		20	火	一人一人が役割を考える	おはなし会の流れを考え組み立てていく	企画委員
8	3	5	火	本番に必要なもの考える	講座内でおはなし会開催の最終確認を行うため、実際の流れでやってみる	
9		9	土	実際におはなし会を開催し、今後の活動に向けて自信をつける	一般募集をした人たちへ向けにおはなし会を開催する(公開講座)	かわさき民話を愛する会 会長 萩坂 心一

●開設場所 橘分館 他

●時間帯 主に10:00～12:00

●対象 関心のある方 12名

●参加者数 9人(男1人、女8人)

●延べ人数 71人

●企画委員会 14回

●企画委員 5人

橘 市民自主学級（2）

タイトル：こどもチャレンジクラブ

主 題：学校や学年の違う友達との新しい仲間作りや地域とのふれあい、再発見を目指す

●実施団体：こどもチャレンジクラブ実行委員会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	30	日	仲間作り	オリエンテーション アイスブレイキング・ゲーム	企画委員 ボランティアスタッフ
2	8	20	日	こども同士が協力して活動する	夏祭り	
3	9	17	日		ドラム缶ピザづくり	
4	10	22	日	こども同士が協調性を保ち活動する	ハロウィンパーティー	地元農業従事者 森 浩二
5	11	19	日		ごぼう掘り	
6	12	17	日	仲間やスタッフと協力して活動する	クリスマスパーティー	企画委員 ボランティアスタッフ
7	1	21	日		百人一首大会 マジックショー	マジシャン 田中 昭輝
8	2	18	日		おもちゃ作り	おもちゃと遊びの会 代表 吉田 幸雄 吉田 静香
9	3	17			お別れ会	企画委員 ボランティアスタッフ

●開設場所 橘分館 他

●時間帯 主に10:00～14:00

●対象 橘地区およびその近隣在住か在学の小学校2年生から6年生

●参加者数 19人（男7人、女12人）

●延べ人数 141人

●企画委員会 12回

●企画委員 5人

宮前 市民自主学級

タイトル：宮前を知ろう歩こう楽しもう

主 題：郷土の成り立ちや文化を現地を歩きながら学び、受講者同士の交流を深める

●実施団体：宮前の歴史から今を学ぶ会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	3	日	平瀬川流域の弥生時代	東高根遺跡とその周辺を歩きながら、弥生時代の生活様式、発掘調査の実態などを知る	教育委員会文化財課 新井 悟
2		17	日	橘樹郡家前史	古代川崎の行政の中心地である橘樹官衙遺跡群について学ぶ	
3	10	1	日	山城を歩く	小澤城址を歩きながら、当時の山城の実態や関係するエピソードなどを学ぶ	
4	11	12	日	江戸時代の庶民の暮らし	平瀬川が流れる初山の鳥坂から八雲神社まで歩きながら江戸時代の庶民の暮らしを学ぶ	市民ミュージアム 学芸員 谷 拓馬
5		26	日	鈴木藤助家と茶業と養蚕	等覚院から常照寺まで歩きながら、幕末明治期の産業である茶業と養蚕について学ぶ	市民ミュージアム 学芸員 菊地 悠介
6	12	10	日	江戸時代の終焉と明治新政府	川崎宿や幕末から維新前後の宮前における地域社会の変容について学ぶ	市民ミュージアム 学芸員 鈴木 勇一郎

●開設場所 宮前市民館 他

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 32人（男16人、女16人）

●延べ人数 154人

●企画委員会 9回

●企画委員 5人

多摩 市民自主学級

タイトル	多摩区の副読本を作る
企画意図	多摩区に住んでいる子どもたちにとって、より多摩区について知り、楽しんで学習できるような補助教材を作成するための講座
取り上げる課題	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが多摩区の特徴をどのように認識しているかを把握し、知ってもらいたい多摩区のはなは何かを検討 作成した副読本は学校教育以外にどのような活用方法があるかも探る

※提案者から中止の申し出

麻生 市民自主学級（1）

タイトル：紙芝居から広がる市民のつながりⅢ

主 題：紙芝居を通じて、地域との交流や活性化を図る

●実施団体：市民紙芝居・あさお

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	20	日	紙芝居の基礎学習・演じ方	紙芝居と絵本の違い、紙芝居の演じ方を学ぶ	紙芝居文化の会 運営委員 永瀬 比奈
2	9	3	日	実演本番のプログラム	本番のプログラム、会場づくりについて考える	企画委員
3		16	土	イベントで演じる①	あさお子育てフェスタで紙芝居を演じる	にこにこあおむし人形劇団 代表 もり まさの
4		30	土	イベントで演じる②	麻生市民交流会館やまゆりで紙芝居を演じる	企画委員
5	10	21	土	イベントで演じる③	子育て支援センターみなみゆりがおかで紙芝居を演じる	おもちゃと遊びの会
6	11	5	日	学びを終えて	実際に演じてみた感想、紙芝居の歴史を学ぶ	紙芝居文化 海外統括委員 野坂 悦子

●開設場所 麻生市民館 他

●時間帯 主に14:00～16:00

●対象 小学生以上で関心のある方

●参加者数 18人（男3人、女15人）

●延べ人数 84人

●企画委員会 5回

●企画委員 7人

麻生 市民自主学級（2）

タイトル：性を越えて手を取り合うために

主 題：LGBTQ+の方が傍にいる実感を持つために、当事者と触れ合う時間を作る

●実施団体：Allyの森

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	22	土	枠を越えたコミュニケーションを考える	LGBTQ+・Allyとは何か、具体的に何をしていくのか、事例などを交えながら考える	企画委員
2	8	26	土	LGBTQ+が当たり前 に暮らせるまちとは	パートナーシップ制度導入に向けた、各方面へのアプローチ方法を学ぶ	自治体にパートナーシップ 制度を求める会 加藤 岳
3	9	30	土	レズビアン の過去・現在・未来をつなぐ	日本におけるレズビアンの記録と現状について学ぶ	パフスクール運営メンバー
4	11	18	土	台湾LGBTQ+運動から まなぶこと	同性婚が法制化された台湾の背景を知り、日本人と外国人の同性カップルが抱える問題を学ぶ	大阪公立大学人権問題研究 センター特別研究員 劉 靈均
5	12	16	土	LGBTQ+をめぐる1 年間を振り返る	2023年に起きたLGBTQ+をめぐる種々の出来事について振り返る	ライター・(一社)fair 代表理事 松岡 宗嗣 Youtuber kane and kotfe

●開設場所 麻生市民館

●時間帯 14:00～16:00

●対象 関心のある方

●参加者数 10人

●延べ人数 79人

●企画委員会 5回

●企画委員 9人

IV 1 (3) 市民自主企画事業

教文

①	実施名称	不登校をみんなで考える～ひとりで悩まないで～		
	主 題	不登校について学びながら悩みを共有し、情報交換をして不安解消につなげる		
	日時(回数)・開設場所	9月24日、12月2日、2月4日 主に10:00～12:00 (全3回) 教育文化会館ほか		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	64人
	参 加 人 数	64人(男 15人 女 49人)	企 画 委 員	11人
	実 施 団 体	ふれーん	企 画 委 員 会	11回
	内 容 (講 師)	①こどもサポート旭町施設見学と講演(こどもサポート旭町スタッフ)、②親子コミュニケーション講座((特非)はたらくらす理事 田端 恭子)、③子どもの居場所を考える((特非)フリースペースたまりば 西野 博之)		
②	実施名称	第2回かわさき春の文化祭		
	主 題	若者の作品発表と交流の機会をつくる		
	日時(回数)・開設場所	3月23日、24日 10:00～15:00 (全2回) 教育文化会館		
	対 象	作品の出品は中学生～概ね25歳、来館は自由来館	延 べ 人 数	107人
	参 加 人 数	107人(男 23人 女84人)	企 画 委 員	8人
	実 施 団 体	かわさき春の文化祭実行委員会「カワハル企画部」	企 画 委 員 会	15回
	内 容 (講 師)	出展団体・個人:14、展示作品:118点、動画:2点、みんなでつくろう寄せ書きコーナー・体験コーナー:己書、肌ケア・ハンドマッサージ体験、ペタペタアート、つまみ細工・令和5年度「二十歳を祝うつどい」ポスター公募の応募作品展示		

田島

①	実施名称	プラザ田島café		
	主 題	プラザ田島における多世代のリアルな交流の場づくり		
	日時(回数)・開設場所	6月25日～2月17日 14:00～17:00 (全5回) 田島分館		
	対 象	関心のある方(カフェは先着30名)	延 べ 人 数	235人
	参 加 人 数	①32人 ②50人 ③51人 ④55人 ⑤47人	企 画 委 員	8人
	実 施 団 体	プラザ田島café応援隊	企 画 委 員 会	8回
	内 容 (講 師)	カフェメニューは①みたらし団子&あん団子②かき氷③トライフル④豚汁⑤マフィン 遊びの広場の講師①⑤川崎区ジュニアリーダーの会(バルーンアート他)②ひよこの会(読み聞かせ)③⑤弥栄一路、マルコ(マジック・バルーンアート)		

幸

①	実施名称	家族で学ぶキャンプと防災		
	主 題	キャンプと防災&災害をテーマに両面で役立つ知識、経験を家族で楽しく学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	6月11日、9月10日、11月12日 (全3回)幸市民館、川崎市黒川青少年野外活動センター		
	対 象	防災・災害対応に関心のある方、または親子	延 べ 人 数	126人
	参 加 人 数	126人	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	クロキャン	企画委員会	14回
	内 容 (講師)	テント設営(スノーピーク武蔵小杉店)、災害時避難について(幸区役所危機管理担当)、リスクウォッチ ((一社) R I S K W A T C H 奥田 悦子)、ロープワーク&火起こし(川崎市黒川青少年野外活動センター)		

日吉

①	実施名称	まちのお茶の間		
	主 題	講座やイベントによる多世代交流・異世代交流のできる場づくり		
	日時(回数)・開設場所	6月～2月 主に14:00～16:00 (全6回)日吉分館		
	対 象	興味のある方	延 べ 人 数	83人
	参 加 人 数	83人(男35人、女48人)	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	ひまわり隊	企画委員会	10回
	内 容 (講師)	6月救急救命講座、8月ボードゲーム、10月落語、12月初心者用Zoom講座、2月ボードゲーム(好評につき追加)、2月Zoomで日本語講座。		

中原

①	実施名称	シンプルライフセミナー2023「捨てない暮らし」		
	主 題	健康と幸福を見つめ直しつつ、環境問題への取り組みを考えてもらうことをめざす		
	日時(回数)・開設場所	9月17日～12月17日 10:00～14:00 (全4回) 中原市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	59人
	参 加 人 数	19人 (男1人、女18人)	企 画 委 員	7人
	実 施 団 体	ごみるんるん	企画委員会	6回
	内 容 (講師)	①ヘルシー・インドカレー、呼吸と瞑想とヨガ (m a l i k a) ②コロンビア料理、アメリカ料理、ZUMBA (M a y u) ③スパイスを使ったアーユルヴェーダ料理、デトックスヨガ (m a l i k a) ④和食、日本舞踊 (ふじ美会)		
②	実施名称	デジタルサポート支援事業		
	主 題	デジタル化に取り残されている人を支援する体制の構築をめざす		
	日時(回数)・開設場所	①9月2日～23日②12月2日～1月13日③9月16日～1月27日 14:00～16:00 中原市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	113人
	参 加 人 数	73人 (男28人、女45人)	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	デジタルサポートの会	企画委員会	6回
	内 容 (講師)	①②養成講座 (全3回) デジタルサポートに必要なスキル ((特非)ICTメディア研究会おきらくごくらく 理事長 春日 有理沙) ③支援会 (全4回)		

高津

①	実施名称	中高生建築講座～リノベーションプランを考えてみよう～		
	主 題	中高生がまちや地域への視野を広げ、自分を取り巻く環境に関心を持つきっかけを作る		
	日時(回数)・開設場所	8月23日 13:00～16:30 (全1回) 高津市民館		
	対 象	市内在住・在学の中高生	延 べ 人 数	25人
	参 加 人 数	25人 (男12人、女13人)	企 画 委 員	6人
	実 施 団 体	建築と子どもプロジェクト	企画委員会	5回
	内 容 (講師)	①リノベーションの実例紹介②高津区の気になるスポット (地図) に旗を立てる③グループで空き家のリノベーションを考える (場所は高津区、周辺の環境など条件を提示して地域性を生かしたリノベーションを考える) ④発表・講評 (一社) 神奈川建築士会		
②	実施名称	川崎でいきる外国ルーツの子どもたちの今		
	主 題	川崎で増え続ける外国ルーツの子どもたちの現状を知り、地域での支援を考える		
	日時(回数)・開設場所	11月18日 13:30～16:30 (全1回) 高津市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	35人
	参 加 人 数	35人 (男6人、女29人)	企 画 委 員	10人
	実 施 団 体	幸国際子育てクラブ トントン	企画委員会	6回
	内 容 (講師)	毎日新聞取材班記者 奥山はるな 堀智行、認定NPO法人多文化共生教育ネットワーク かながわ事務局長 高橋清樹、青丘社桜本保育園園長 朴栄子、各氏による外国ルーツの子ども事例報告講話と参加者同士での連携方法についての話し合い		
③	実施名称	つながる・まなぶパパママ四年生		
	主 題	受講者同士の交流しながら、子育てのヒントを探す		
	日時(回数)・開設場所	11月19日、1月21日、3月3日 各回10:00～12:00 (全3回) 高津市民館 他		
	対 象	平成31年4月2日～令和2年4月1日生まれの子とその保護者	延 べ 人 数	84人
	参 加 人 数	84人 (男40人、女44人)	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	それゆけ! にじいろ銀河の会	企画委員会	5回
	内 容 (講師)	11月19日・親子でできる運動遊び (スポーツインストラクター 岩野 幸代)、1月21日・マラカス作り、楽器体験、ミニコンサート (小黑恵子童謡記念館 副館長・笹子 まさえ他1名)、3月3日・いちごの収穫体験 (澁谷農園 澁谷 直子)		

宮前

①	実施名称	長崎被爆体験を聞いて平和を考える		
	主 題	被爆体験を聞き、核廃絶への道と平和の尊さを次世代に継承する		
	日時(回数)・開設場所	8月5日(土) 10:00~12:00 全1回 宮前市民館		
	対 象	関心のある方	延べ人数	30人
	参加人数	来場 24人(男性8人 女性16人)、Zoom視聴 6人(女性6人)	企画委員	11人
	実施団体	でもネの会	企画委員会	4回
	内容(講師)	14歳の時、長崎の爆心地より2.8kmで被爆した講師(松本 正)の講話と質疑応答		
②	実施名称	L e t ' s E n j o y Y o u r S o n g		
	主 題	参加者同士の交流を図り、社会の一員である事を認識し、社会参加を促す		
	日時(回数)・開設場所	9月12日~2月13日 10:00~12:00(全6回) 宮前市民館		
	対 象	関心のある方	延べ人数	431人
	参加人数	95人(男18人、女77人)	企画委員	5人
	実施団体	宮前うたおう会	企画委員会	6回
内容(講師)	①心に響く懐かしの歌 ②色とりどりの歌に包まれ ③身を委ね心温まる歌 ④喜びの歌 悲しみの歌 ⑤冬から春へ心を紡ぐ歌 ⑥日本の歌世界の歌を巡って ①~⑥音楽療法士 松井 博子 ②、④、⑥二期会ソプラノ歌手 鈴木 美也子			

菅生

①	実施名称	誰でもわかるスマホ教室		
	主 題	スマホの基本的な操作方法を一緒に学びあい、暮らしが豊かになることをめざす		
	日時(回数)・開設場所	10月23日、28日、11月6日 14時~16時(全3回) 菅生分館		
	対 象	関心のある方	延べ人数	56人
	参加人数	23人(男4人、女19人)	企画委員	5人
	実施団体	スマホフラワー	企画委員会	8回
内容(講師)	(特非)福祉支援ゆうやけネット 理事長 程田 和義 講師補助 スマホラ宮前			

多摩

①	実施名称	音のアートワークショップ「オトナリの音」		
	主 題	身近な町のあちこちで聞こえてくる、音を集め、鳴らし、音になる。		
	日時(回数)・開設場所	10月15日、29日、11月12日、26日、12月10日（全5回）多摩市民館ほか		
	対 象	関心のある人	延 べ 人 数	83人
	参 加 人 数	12人（男3人、女9人）	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	TAMA VOICES		
内 容（講師）	第1回：音を見つけにでかけよう。第2回：スピーカーづくり。第3回：からだで聞く、からだで鳴らそう。第4回：みんなでリハーサル。第5回：オトナリの音ステージ。講師・ゲスト：藤平真梨（ダンサンプル）、鈴木清貴、へまんと			
②	実施名称	みんなでトライするプログラム&ふらっとカフェ運営		
	主 題	地域の居場所としてのコミュニティーカフェの運営について学び、実際にカフェを開く		
	日時(回数)・開設場所	多摩市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	268人
	参 加 人 数	121人（男56人、女65人）	企 画 委 員	12人
	実 施 団 体	ふらっとカフェを広める会	企画委員会	7回
内 容（講師）	講座Ⅰ 10月、11月 はるはな主宰 常岡治恵 講座Ⅱ 2月 お片付けアドバイザー 椎名ともこ、たまふれあいグループ、多摩区役所地域支援課 保健師 ふらっとカフェ 5月～3月 全7回			

麻生

①	実施名称	ミュージカル映像で学ぶ障がい者の今		
	主 題	障害当事者との交流を通じ、共生社会実現のために必要なことを参加者と考える		
	日時(回数)・開設場所	8月23日 10:00~12:00・13:30~15:30 (全2回)、麻生市民館・麻生区役所		
	対 象	小学3年生以上	延 べ 人 数	16人
	参 加 人 数	16人 (男7人、女9人)	企 画 委 員	9人
	実 施 団 体	A y a A r t s C o m p a n y	企画委員会	3回
	内 容 (講師)	①ミュージカル映像の上映、日々のエピソード (佐藤 裕美)、②活動紹介 (小田 瞳)、グループディスカッション「いま大地震が起きたら」		

岡上

①	実施名称	ボッチャを通じたコミュニティづくり		
	主 題	ボッチャの講義や実践を通して、地域の多様な人々とコミュニケーションを図る		
	日時(回数)・開設場所	7月22日、8月19日 14:00~16:00 (全2回) 岡上分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	41人
	参 加 人 数	41人 (男11人、女30人)	企 画 委 員	9人
	実 施 団 体	岡上ボッチャ倶楽部	企画委員会	8回
	内 容 (講師)	ボッチャの普及に努めている講師から、ボッチャボールを使った体操を習ったり、実践を通して楽しみ方を知る (渡辺美佐子、仲俣海翔) 元パラリンピック日本代表の方から体験談を聞き、多様性についての理解を深める (秋元妙美)		
②	実施名称	親と子のサードプレイス		
	主 題	不登校で悩む親子が悩みを共有し、外へ出るきっかけを作り、つながりあう		
	日時(回数)・開設場所	7月10日、9月10日、1月17日 10:00~12:00 (全3回) 岡上分館		
	対 象	不登校・登校しぶりの子を持つ親、子育てに関心あるがある方	延 べ 人 数	11人
	参 加 人 数	11人 (男1人、女10人)	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	m o f u m o f u f i i k a (もふもふフィーカ)	企画委員会	10回
	内 容 (講師)	①不登校・登校しぶりの親子の居場所を考える (公認心理士 尾中謙治) ②子どもの個性を尊重することについて話し合う (精神科医 星野概念) ③フラワーアレンジメント制作を通じて気分転換・リラクセスの方法を学び、相互交流を図る (永井和美)		

IV 2 (1) 市民エンパワーメント研修

教文 市民エンパワーメント研修

タイトル：小田こども文化センターでボランティアしよう！

主 題：こども文化センターでボランティア活動をしたい人とこども文化センターをつなぐ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	28	土	こども文化センター(こ文)を知る	こども文化センターについての説明と施設見学	藤崎こども文化センター 館長 工藤 優子
2	11	18	土	己書を体験する	己書を学ぶ	(一社)日本己書道場 末広己書道場 田島 美由紀
3		25	土	こども文化センターのお祭りに参加する	こども文化センターで行うお祭りに参加して己書コーナーを運営する	
4	12	2	土	こ文でのボランティアについて	こども文化センターでボランティアを行う際の注意事項や求められること等を知る	工藤 優子 職員

●開設場所 小田こども文化センター

●時間帯 主に10:00~12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 4人(男0人、女4人)

●延べ人数 11人

大師 市民エンパワーメント研修

タイトル：バルーンアートでボランティアはじめよう

主 題：バルーンアートの制作技術等を学び、ボランティア活動を目指す

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	26	火	講座の目的を理解する	自己紹介 バルーンアートの基礎を知る	バルーンアート講師 小口 政雪
2	10	3	火	バルーンアートの技術を学ぶ	バルーンアートの基礎的な技法を学ぶ	
3		10	火		バルーンアートの応用的な技法を学ぶ	
4		24	火			
5		31	火	ボランティア活動とは	バルーンアートとボランティア活動について皆で話し合う	
6	11	21	火	学習の成果を披露する	大師分館子育て支援事業で成果を披露する。今後の活動について考える	

●開設場所 大師分館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 バルーンアートを使ったボランティア活動に関心のある方

●参加者数 14人(男0人、女14人)

●延べ人数 61人

田島 市民エンパワーメント研修

タイトル：スマホでボランティア②

主 題：デジタル弱者を助けるボランティアになろう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	12	木	スマートフォンの基礎知識を学ぶ	スマートフォンの基礎知識を知ることによって何がわからないかを意識し、今後の学習に臨む	特定非営利活動法人 NPO福祉支援ゆうやけネット 理事長 程田 和義 講師補助 森田 祐子 塚野 則子
2		19	木	スマートフォンの基本を学ぶ①	スマートフォンの基本を学び、参加者同士で教え合い、仲間意識を持たせる	
3		26	木	スマートフォンの基本を学ぶ②	インターネットの基本を学び、今後の学習に生かす	
4	11	2	木	スマートフォンの基本を学ぶ③	カメラ機能を学び、バーコードを使っての申込や閲覧など、できるようにする	
5		9	木	スマートフォンの基本を学ぶ④	メールについて学び、参加者同士で情報のやり取りができるようにする	
6		16	木	スマートフォンの基本を学ぶ⑤	アプリについて学び、便利さや危険性を知る	
7		23	木	学習の振り返りと今後について考える	今までの学習を振り返り、これからどのように学んだことを生かして行くかを話し合う	職員

●開設場所 田島分館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 11人(男3人、女8人)

●延べ人数 76人

幸 市民エンパワーメント研修（1）

タイトル：幸市民館の児童室を飾ろう！アイデア1つでお部屋をへんしん♪～

主 題：市民館の児童室の壁面飾りを地域の方々に考えてもらい、創作活動を通して交流を深める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	22	木	壁飾りの技法を学び 児童室の飾りを作る	飾りの技法を学び、個々で制作を練習後、児童 室の飾りを作る	元・こどもの城 保育研究 開発部 保育士 新田 久美
2		29	木	児童室の壁面飾りを 仕上げる	完成に向けての作業と今後もサークル活動とし て参加を促し繋がりをつくる	

●開設場所 幸市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 5人（男1人、女4人）

●延べ人数 8人

幸 市民エンパワーメント研修（2）

タイトル：はじめての絵本作り応援講座

※詳細は川崎市市制100周年記念プレ事業に掲載（P23）

日吉 市民エンパワーメント研修

タイトル：子育てママを地域で応援！～保育ボランティア講座～

主 題：身近な地域でできる子育て支援を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	1	金	保育ボランティア活 動について学ぶ	地域で子育てを支援する必要性を学ぶことで、 ボランティア活動をはじめるきっかけをつかむ	子育てアドバイザー 三星 とく子
2		8	金	子どもの見守り方を 学ぶ	経験してきた子育てと預かる保育の違いや地域 での子育て支援について学ぶ	子ども未来局保育事業部 幸区保育総合支援担当
3		13	水	子どもと楽しく遊ぶ 方法を学ぶ	身近にあるものでのおもちゃ作りや、子どもが 興味を持つ遊びについて学ぶ	東京おもちゃ美術館 学芸員 大竹 沙季子
4		22	金	子どもとのコミュニ ケーション法を学ぶ	体を動かすことによる子どもとのふれあい方を 学ぶ	ヨガインストラクター 越智 静香
5		29	金	セルフメンテナンス について学ぶ	心身ともにリフレッシュするセルフメンテナ ンスを身に着ける	越智 静香

●開設場所 日吉分館

●時間帯 主に10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 14人（男0人、女14人）

●延べ人数 26人

中原 市民エンパワーメント研修

タイトル：月1回から始めよう！地域ボランティア ～パラスポーツ・ポッチャを通じて～

主 題：障がい者支援を行うボランティア育成および障がい者との交流を深めるきっかけを作る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	11	日	障がい者との交流の ヒントを得る	余暇活動を通じたノーマライゼーションの理念 について考える	国際夫婦漫才師「フランポネ」 マヌー島岡 シラちゃん ボランティアスタッフ 職員
2		25	日	障がいの特性や交流 の方法を学ぶ	知的障がいについて学び、理解を深めるととも に、交流の実践方法を学ぶ	(一社)川崎市障がい者相談 支援専門協会 監事 小嶋 珠実
3	7	17	月	ボランティア活動の 実際を知る	障がい者社会参加支援事業に参加し、実際のボ ランティア活動を体験する	ボランティアスタッフ 職員
4	8	20	日	講座の振り返りと意 見交換	ノーマライゼーションの理念を再確認し、現役 ボランティアと意見交換を通じて交流を深める	ボランティアスタッフ 職員

●開設場所 中原市民館

●時間帯 主に10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 11人（男2人、女9人）

●延べ人数 41人

高津 市民エンパワーメント研修

タイトル：地域で行う外国につながる子どもの学習支援

主 題：地域で行う外国につながる子どもの学習支援について知り、支援や活動について考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	3	土	外国につながる子どもと親の現状を知る	外国につながる子どもたちと保護者を取り巻く環境や課題、現状を学ぶ	神奈川県立地球市民かながわプラザ(あーすぷらざ) 教育相談コーディネーター 水本 みゆき 多文化共生チーム職員 山下 笑里
2		17	土	川崎市の学校の現状を知る	川崎市内小中学校の国際教室担当教員より学習や支援、保護者との関わりや課題を学ぶ	教育政策室 指導主事 田嶋 麻理子
3	7	1	土	地域の学習支援活動や現状を学ぶ	川崎市内寺子屋分教室での外国につながる子どもの学習支援の活動や取組を知る	(特非)教育活動総合サポートセンター副理事長 保崎 万里 協力者 池田 恵子 (公財)川崎市国際交流協会 細部 真矢子
4		1	土	地域の学習支援場見学	市内における学習支援の場を見学する	多文化子ども塾
		8	土			日本語支援・幸町教室
		15	土			ふれあい館寺子屋 多文化子ども塾
		29	土			多文化子ども塾
5		29	土	地域で行う学習支援を考える	高津区で学習支援を行っている「多文化子ども塾」の活動を知る 講座の振り返り	多文化子ども塾ボランティア

●開設場所 高津市民館 他

●時 間 帯 主に14:00~16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 27人(男5人、女22人)

●延べ人数 98人

橘 市民エンパワーメント研修

タイトル：大人も楽しむ遊びの世界

主 題：～遊びの引き出しを増やそう！～

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	8	木	遊びを楽しむことの大切さを学ぶ	自分で作った人形を使い自己紹介をする。	にこにこあおむし人形劇団 代表 森 真佐乃
2		22	木	紙芝居を楽しむ	幼児向けの紙芝居ではないものがどんなものかを実演を交え知る。	紙しばいや もっちい
3		29	木	紙を楽しむ	紙を使って作れるもの、楽しめるものがあることを知る。実際に作ったもので遊ぶ。	主任児童委員 吉岡 美穂
4	3	7	木	手作り工作を学ぶ	身近なものを使って簡単に作れる工作を学ぶ。	つくる～む 代表 竹内 裕子
5		14	木	振り返りと今後について	受講者同士でこれからやりたいことを出し合いながら、今後の活動について考える。	職員

●開設場所 橘分館

●時 間 帯 10:00~12:00

●対 象 関心のある方 12名

●参加者数 12人(男3人、女9人)

●延べ人数 38人

宮前 市民エンパワーメント研修

タイトル：スマボラ宮前ブラッシュアップ研修

主 題：身近なスマホボランティアとしてスキルアップを図り、地域に貢献する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	21	木	スキルアップ① Google編	検索機能やよく使う便利なアプリの紹介を含め、Google全般について学ぶ	(特非)福祉支援ゆうやけネット 理事長 程田 和義
2	1	18	木	スキルアップ② 写真編	Googlephotoを含め、写真の整理関連について学ぶ	
3		25	木	傾聴について学ぶ	傾聴とは何か、日頃の活動で心掛けている事等を学び、参加者同士で傾聴を体験する	宮前ふれあいの会 代表 松岡 雪子
4	2	29	木	スキルアップ③ アンドロイド編 他	設定内容の確認方法およびセキュリティ関連について学ぶ	程田 和義
5	3	14	木	デジタル犯罪を知る、振り返り	近年のデジタル犯罪を知り防犯対策を学ぶ。研修の振り返りと今後について考える	宮前警察署生活安全課 職員

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 主に13:00～15:00

●対 象 スマボラ宮前のメンバー

●参加者数 20人 (男11人、女9人)

●延べ人数 85人

菅生 市民エンパワーメント研修

タイトル：地域の大人ができることを考える講座

主 題：子どもを取り巻く環境を知り、優しい地域をつくるため、支援者を発掘・育成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	8	木	子どもを取り巻く現状を知る	家庭や学校の他にも、子どもが自分らしく居られるための場所の大切さを知る	ホッとスペース・和 代表 山田 千鶴
2		15	木	子どもの権利について学ぶ	CAPプログラムにて、子どもも一人の人として、幸せになる権利を持っていることを知る	エンパワメントかながわ 浜谷典子、矢島利江子
3		22	木	事故や事件から守る	地域で発生する事故や事件から、子どもを守る術を知る	宮前警察署 交通課 小山 健、中平 剛史 宮前警察署 生活安全課 山下 大郎
4		29	木	ネットのトラブルから守る	ネット社会における、ルールなどを知り、実際にトラブルにあった場合の対処を学ぶ	(特非)ICTメディア研究会 おきらくごらく 理事長 春日 有理沙
5	7	6	木	折れない心を育む方法を知る	子どもたちが失敗しても、自分で立ち上がるために、大人ができる支援を学ぶ	川崎市子ども夢パーク 副所長 中村 邦彦
6		13	木	自分に何ができるかを考える	これまでの学習を振り返り、これからの活動について考える	山田 千鶴

●開設場所 菅生分館 他

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 25人 (男6人、女19人)

●延べ人数 66人

●保育形態 別室・見守り保育

●保育参加者数 3人 (男3人、女0人)

●保 育 者 保育ボランティアグループ「つくしんぼ」

多摩 市民エンパワーメント研修

タイトル：生涯学習相談ボランティア入門研修

主 題：～学びのサポートを始めませんか？～

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	3	火	川崎市の社会教育について学ぶ	生涯学習の理念について学び、生涯学習相談ボランティアの基本的な役割を理解する	(公財)川崎市生涯学習財団 中村 高明
2		10	火	傾聴の姿勢や相談員として心得を学ぶ①	傾聴やコミュニケーション能力について学習し、相談員に必要な能力について学ぶ	(特非) P. L. A
3		17	火	傾聴の姿勢や相談員として心得を学ぶ②	グループワークを通して、実践的な能力を身につける	副代表 山田 清子
4		24	火	団体の活動を見学する	サークルやボランティアの活動を見学し、生涯学習相談ボランティアの活動を学ぶ	学習相談ボランティア 職員
5		31	火	地域の学習相談ボランティアについて	地域における生涯学習の意義について学び、ボランティアとしての知識を身につける	八洲学園大学 名誉教授 浅井 経子

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 8人 (男1人、女7人)

●延べ人数 27人

麻生 市民エンパワーメント研修

タイトル：A I がもたらす社会的インパクトと地域活動への活用

主 題：A I 活用のアイデアを得ることで、地域の課題解決に向けた取り組みを促進していく

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	7	火	D X への理解、地域活動の課題の共有	D X についての講義、ワークショップ「A I やデジタルによる地域活動等での改善案」	(株)三菱総合研究所 主席研究員 村上 文洋 (株)石塚計画デザイン 共同代表 千葉 晋也
2		15	水	A I 活用の最新事例、A I 活用のアイデア	A I を活用した実践例の紹介、ワークショップ「A I やデジタルを使ってやってみたいこと」	サンキャク(株) 代表取締役 竹内 竜太 千葉 晋也
3	12	8	金	A I や I T による取組を知る	I T を活用した取組の紹介、A I を活用した実習	(一社)シビックテックジャパン 代表理事 小俣 博司
4		22	金	A I 活用のイメージを持つ	講師の感じるA I の可能性、ワークショップ「A I を活用して何をしたい」	千葉 晋也 小俣 博司

●開設場所 麻生市民館、麻生区役所

●時 間 帯 主に9:30～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 29人

●延べ人数 86人

岡上 市民エンパワーメント研修（1）

タイトル：カイコを通して学ぶ 岡上の歴史

主 題：かつて地域で盛んだった「養蚕」から歴史を学ぶことで、地域への理解を深める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	4	日	養蚕の歴史やカイコの育ち方等を学ぶ	養蚕の歴史やカイコの育ち方、桑の葉の見分け方を学び、実際に桑の葉を探しに行く	むじなが土曜塾 平野 敦士、田中 秀樹
2		11	日	カイコの生態について学ぶ①	専門家からカイコの生態・育て方等について学ぶ	シルク博物館 副館長 高橋 典子
3		18	日	岡上地域の養蚕の歴史を学ぶ	日本民家園を訪ね、蚕影山祠堂や養蚕の道具を見学する	日本民家園 関 悦子
4		25	日	カイコの生態について学ぶ②	飼育中のカイコやマユの中を観察することで、カイコについての理解を深める	平野 敦士、田中 秀樹
5	7	2	日	まとめと振り返り	糸繰り体験や繭玉アートに挑戦し、学びをワークシートにまとめる	

●開設場所 岡上分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 25人（男13人、女12人） ●延べ人数 110人

岡上 市民エンパワーメント研修（2）

タイトル：地域の民話を学び 絵やことばで残そう

※詳細は川崎市市制100周年記念プレ事業に掲載（P26）

IV 2 (2) 市民講師活用事業

教文 市民講師活用事業 (1)

タイトル：知っていると、ちょっと役立つ算数

主 題：科学者がたくさん生まれたら川崎の未来はおもしろい

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	25	日	学校では教わらないような算数を学ぶ	・8桁の引き算 ・定規やコンパス等を使った図形等	市民講師 倉橋 由明

- 開設場所 教育文化会館 ●時間帯 10:00~12:00
- 対 象 市内在住、在学の方優先で小学3年生から高校生
- 参加者数 18人 (男8人、女10人)

教文 市民講師活用事業 (2)

タイトル：知っていると、ちょっと役立つ算数2

主 題：科学者がたくさん生まれたら川崎の未来はおもしろい

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	29	日	学校では教わらないような算数を学ぶ	・ハノイの塔 ・折り返し図形 等	市民講師 倉橋 由明

- 開設場所 教育文化会館 ●時間帯 10:00~12:00
- 対 象 市内在住、在学の方優先で小学3年生から高校生
- 参加者数 5人 (男3人、女2人)

教文 市民講師活用事業 (3)

タイトル：やってみよう！市民講師

主 題：自らが得意とする分野で市民講師となり地域で活躍するためのきっかけを作る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	30	土	オリエンテーションとプログラム作成	・講座の流れと自己紹介等 ・第2~4回のプログラムをつくる	職員
2	10	7	土	講師を体験してみる	受講者との話し合いにより中止	本講座受講者
3		14	土			
4		21	土	・講師を体験してみる ・まとめ	・書道体験、整理と相続 ・感想と教育文化会館で行う市民講師について	本講座受講者 職員

- 開設場所 教育文化会館 ●時間帯 10:00~12:00
- 対 象 原則川崎区内在住の方 ●参加者数 3人 (男1人、女2人) ●延べ人数 5人

教文 市民講師活用事業 (4)

タイトル：みんなで！知っていると、ちょっと役立つ算数

主 題：年齢に関係なく算数を一緒に学び交流する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	17	日	学校では教わらないような算数を学ぶ	・ハノイの塔、 ・折り返し図形 等	市民講師 倉橋 由明

- 開設場所 教育文化会館 ●時間帯 10:00~12:00
- 対 象 市内在住、在学の方優先で小学4年生以上の方
- 参加者数 9人 (男3人、女6人)

幸 市民講師活用事業

タイトル：より人に伝わる話し方

主 題：市民講師の活動を支援する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	5	日	より人に伝わる話し方を身につける	聞き手の視点に立った効果的な伝え方・話し方を学ぶ	(株)メリディアンプロモーション 代表取締役 牛窪 万里子

●開設場所 幸市民館 ●時間帯 14:00～16:00

●対 象 市内在住、在学の方優先で小学4年生以上の方

●参加者数 15人 (男7人、女8人)

中原 市民講師活用事業

タイトル：わくわく絵本作りパートⅡ ～絵本の世界をプチ体験～

主 題：美術分野において豊富な経験等のある市民を講師とし「学び」を通して交流を深める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	2	土	将来の地域の子育て支援の担い手づくり	絵本づくり体験及び市民講師活用事業の周知	イラストレーター 絵描き屋みかん 職員
2		9	土	地域の市民講師を活用した学び	絵本イラストを実際に描いてみる	画家・イラストレーター 中山 美代子

●開設場所 中原市民館 ●時間帯 10:00～12:00

●対 象 主に中原区在住の小学生

●参加者数 15人 (男5人、女10人)

●延べ人数 40人

高津 市民講師活用事業

タイトル：市民講師、はじめてみませんか。2023

主 題：市民を対象に、自らが得意とすることをういた「講師」を体験する場を設ける

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	2	木	オリエンテーションプログラム決め	講座の趣旨説明、参加者自己紹介 第3・4回目の発表順を決める	職員
2		9	木	先輩講師の講座体験	既に活動をしている講師から経験談や実際の活動の様子を聴く／講師の模擬講座を体験する	青少年科学館職員 津田 由美子
3		16	木	市民講師体験①	受講者の講師体験①	職員
4		30	木	市民講師体験② 振り返り	受講者の講師体験②	職員

●開設場所 高津市民館 ●時間帯 14:00～16:00

●対 象 原則高津区在住の関心のある方10人

●参加者数 10人 (男1人、女9人)

●延べ人数 37人

宮前 市民講師活用事業

タイトル：強みを見つける!親のためのセルフブランディング講座

主 題：子育て世代に自己肯定感の高め方などを伝え、より健全な子育ての推進を図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	18	日	自己肯定感を高める	セルフブランディングについて学ぶ	ブランディングクロス 代表 黒須 貴乃

●開設場所 宮前市民館 ●時間帯 13:00～15:00

●対 象 中高生の子の保護者

※諸事情により中止

多摩 市民講師活用事業（1）

タイトル：市民のための先生をやってみる！（入門編）

主 題：市民が持つ豊富な経験や知識、技能やスキルを地域住民へ身近な支援者として還元する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	1	土	自分のスキルの棚卸し	自分が市民のために何が出来るのか、何をやりたいのかを、自己の経験、スキルから考える	多摩ドリームアップ応援隊 葉倉 峰雄 他1名
2		8	土	講師活動について必要なものは？	講師活動に必要なものや講師としての具体的課題の抽出と話し合い（個人・グループワーク）	
3		22	土	教える、指導するとは？	受講者自らの講師プレゼン（最終回）に向けた講演シナリオ作り（個人・グループワーク）	
4		29	土	受講者による市民講師プレゼンの実演	受講者が「市民講師」として、他の受講者へプレゼンを実施（10～30分/人）	

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 主に14:00～16:00

●対象 著述、出版、編集、文筆等で地域で指導や身近な先生、コーチになりたいと思っている方

●参加者数 10人（男2人、女8人）

●延べ人数 31人

多摩 市民講師活用事業（2）

タイトル：市民のための先生をやってみる！（実践編）

主 題：「市民講師活用事業」の昨年度講座受講者による、市民の身近な先生の講義・講演の実践

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	5	土	市民に、市民のための先生の講義を行う	“保護者のための夏休みの宿題・作文対策講座”	緋乃 つかさ (講演：150分)
					“家族新聞で作るあなただけのファミリーヒストリー”	中溝 百合香 (講演：45分)
					“声優気分ドラマティックリーディング”	神野 文子 (講演：60分)
2		12	土		“古典フラを踊ってみましょう”	Mikiko Kawamura (講演：60分)
					“転ばない強い足腰・体で人生100年を目指そう！”	川浪 優 (講演：30分)
					“テレビの字幕に頼りすぎ？/音声情報をたいせつに”	小板橋 靖夫 (講演：120分)
3		19	土		“インターネット検索活用とスマホ活用”	田代 たかよし (講演：60分)
					“つくっておうちで育てよう/植物・生き物塾（苔テラリウム作り）”	くどう さくら (講演：120分)
4		26	土		“癒しのパステル筆文字アートで自己肯定感アップ”	弓湖 (YUMICO) (講演：90分)
				“子育て世代のライフプランニング”	高光 結麻 (講演：90分)	

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 主に13:00～17:00

●対象 どなたでも

●参加者数 85人

●延べ人数 85人

麻生 市民講師活用事業

タイトル：市民講師養成講座「あなたの得意を市民学習の場に活かしませんか」

主 題：自身の知識経験を教えたい広めたい方を対象に市民講師としてのスキルを習得してもらう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	23	火	オリエンテーション 市民講師とは	市民講師とは何か、その役割と活動内容および講師としての心構えを学ぶ	国際コーチ連盟プロフェッショナル認定 コーチ 歌田 なぎさ
2		30	火	自身の価値観の可視化	自身のこれまでを振り返り、自身が大切にしてきたこと自分らしさを考え整理・可視化する	NPO SoELa 代表理事 岡部 佳文
3	2	6	火	相手に伝わる話し方について	聞き手の視点に立ったわかりやすい話し方、人を惹きつけるコミュニケーションのコツを学ぶ	歌田 なぎさ
4		13	火	自身の得意を披露してみよう	第1～3回を踏まえ自身の得意をプレ講師として披露する	

●開設場所 麻生市民館

●時間帯 主に14:00～16:00

●対象 講師活動に興味・関心がある方10名程度

●参加者数 7人（男4人、女3人）

●延べ人数 24人

IV 2 (3) 地域の寺子屋事業に関する研修等

教文・幸 寺子屋情報交換会

日 時	1月28日(日)	10:00~11:00	会場	教育文化会館	参加者	31人
テーマ	横のつながりをつくる					
内 容	他の寺子屋の状況をきき、今後の活動に活かす					

教文・幸 寺子屋先生スキルアップ研修

日 時	1月28日(日)	11:00~12:00	会場	教育文化会館	参加者	31人
テーマ	寺子屋でよくある事例を考える					
内 容	小学校の寺子屋などで実際に起こった事例を基に、他の寺子屋で活動している寺子屋コーディネーターや寺子屋先生と一緒に、どのような接し方が考えられるかを話し合う					

中原・高津・宮前 寺子屋先生スキルアップ研修

タイトル：中原・高津・宮前「中学校寺子屋先生スキルアップ研修」

主 題：市内中学校寺子屋先生スキルアップ研修

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	28	木	中学校寺子屋の円滑な運営方法を考える	生徒との関わり方についてグループで話し合う 運営に関してグループで情報交換をする	教育委員会地域教育推進課 指導主事

●開設場所 高津市民館 ●時間帯 10:00~12:00

●対 象 市内中学校寺子屋の先生またはコーディネーター

●参加者数 21人(男11人、女10人)

中原・高津・宮前 寺子屋情報交換会

日 時	11月8日(水)	10:00~11:30	会場	中原市民館	参加者	26人
テーマ	寺子屋の状況に係る情報交換を行う					
内 容	寺子屋事業実施時の課題等について、従事者相互による意見交換を行い、解決策を検討する 講師：教育委員会事務局地域教育推進課指導主事					

多摩・麻生 寺子屋先生スキルアップ研修

タイトル：やる気を引き出す魔法の言葉・ペップトークを実践しよう

主 題：寺子屋先生の育成・支援の一環で、ペップトークのスキルを身につける

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	28	火	励ましの言葉がけ「ペップトーク」	ペップトークとは何かを理解し、児童へのやる気を引き出す言葉を考える	(株)ペップアップカンパニー 代表取締役 浦上 大輔

●開設場所 麻生市民館 ●時間帯 9:30~12:00

●対 象 高津区・宮前区・多摩区・麻生区内の小学校の寺子屋先生

●参加者数 31人(男13人、女18人)

多摩 寺子屋情報交換会

日 時	2月16日(金)	10:00~12:00	会場	多摩市民館	参加者	15人
テーマ	市内中学校寺子屋情報交換会					
内 容	テーマごとにグループに分かれて情報交換、発表					

麻生 寺子屋情報交換会

日 時	1月25日(木)	18:30~20:30	会場	麻生市民館	参加者	24人
テーマ	地域の寺子屋交流会					
内 容	地域ぐるみで子どもの学習や教育をサポートする事業「地域の寺子屋事業」を麻生区内で運営する寺子屋コーディネーター及び寺子屋先生等が一堂に会する情報交換会を開催し、お互いの日頃の学習内容や課題を共有することにより、各寺子屋活動の更なる活性化と区内における寺子屋事業の横のつながり強化を図る					

IV 2 (4) リカレント教育推進事業

教文 リカレント教育推進事業 (1)

タイトル：「ふらまな」やっています

主 題：市民が「フラっと」きて学べる学習機会を提供し、生涯の中で学び直す楽しさを感じる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	2	日	人間学①	「だいじょうぶ」の意味を分かりやすく解説	東京大学
2		2	日	人間学②	鬼と日本人の関連性の解説	名誉教授 竹内 整一
3		2	日	人間学③	コロナで浮かび上がってきた問題点から、生活を豊かにするための価値観を学ぶ	哲学者 内山 節
4		15	土	川崎学①	多摩川がつなぐ山地と平野と海・川崎の大地の形成	多摩川流域自然史研究会
5		15	土	川崎学②	多摩川洪水史 1	代表 増渕 和夫
6		15	土	川崎学③	多摩川洪水史 2	

- 開設場所 教育文化会館
- 時間帯 13:30~17:00
- 対象 関心のある方
- 参加者数 5人 (男3人、女2人)
- 延べ人数 15人

教文 リカレント教育推進事業 (2)

タイトル：「ふらまな」やっています2

主 題：市民が「フラっと」きて学べる学習機会を提供し、生涯の中で学び直す楽しさを感じる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	16	土	人間学①	「なつかしさ」とは何か、考える	東京大学
2		16	土	人間学②	「たましい」とは何か、考える	名誉教授 竹内 整一
3		16	土	人間学③	何に怯えているのか ーコロナからみえてきた現代人の生と死ー	哲学者 内山 節
4	1	20	土	日本史①	「金閣」創建当初の姿を探れ!	京都芸術大学
5		20	土	日本史②	東山文化は今に「繋がる」のか?	非常勤講師 佐々木 創
6		20	土	日本史③	戦国の異文化コミュニケーション	

- 開設場所 教育文化会館
- 時間帯 13:30~16:30
- 対象 関心のある方
- 参加者数 10人 (男7人、女3人)
- 延べ人数 25人

多摩 リカレント教育推進事業

タイトル：プロから学ぶ“話しことば” ～ことばの表現力再考～

主 題：日本語の“話しことば”の持つ表現力の大きさ、豊かさや危うさにつき再確認する。

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	4	土	プロの話し方 (1)	人にとって聞きやすい話しことばや影響力、ことばを伝えることの難しさを学ぶ	元NHKアナウンサー 小板橋 靖夫
2		11	土	プロの話し方 (2)	話しことばの持つ力強さや繊細さ、感情の入れ方など表現力の大きさを体感する	朗読話芸研究所 主宰 神野 文子
3		18	土	自己のことばの基礎力を確認	ことばの基本となる語彙力、敬語表現など、自己の日本語力について再確認する	職員

- 開設場所 多摩市民館 他
- 時間帯 14:00~16:00
- 対象 わかりやすい話し方をしたい方、話すのが苦手な方、日本語に関心のあるすべての方
- 参加者数 30人 (男10人、女20人)
- 延べ人数 70人

IV 2 (5) P T A活動研修

館名	部 会	日時・内容	参加者数	講 師
教育文化会館	成 人	5月23日(火) 午前 講座の企画や運営方法について学ぶ P T A家庭教育学級説明会	47	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代 職員
		2月15日(木) 午前 P T A家庭教育学級報告会	41	
	広 報	5月11日(木) 午前 P T A広報紙(誌)作りについて知る	49	(特非)レインボーリボン 代表 緒方 美穂子
	校 外	6月1日(木) 午前 校外委員会の役割を知る	54	うさぎママのパトロール教室 主宰 武田 信彦
	全 体 会	9月16日(土) 午前 不安な時代の正しい情報の見分け方	116	(一社)日本メディアリテラシー 協会 理事 寺島 吉昭
幸市民館	家庭教育	5月26日(金) 午前 P T A家庭教育学級の意義・手続き方法について学ぶ	15	職員
		3月7日(木) 午前 P T A家庭教育学級報告会	12	
	P T A全体	6月17日(土) 午後 P T Aの意義・会則や規則について学ぶ	5	川崎市P T A連絡協議会 会長 浦山 利博 元・川崎市P T A連絡協議会 会長 館 勇紀
		9月30日(土) 午後 P T A事務のI C T化について	11	東小倉小学校P T A 会長 清水 宣暁
		10月19日(木) 午前 P T Aのお金の使い方や管理の仕方を学ぶ	12	教育委員会事務局総務部学事課 職員 幸区P T A協議会 会長 加々美 京子
中原市民館	家庭教育	5月25日(木) 午前 家庭教育学級開催までの流れ確認と、講師派遣事業の説明	22	職員
		2月16日(金) 午前 学校P T Aで開催した学級の内容を発表する	15	
	防 犯	6月2日(金) 午後 コミュニケーション力を利用し、安全のポイントや、実践的な手法を学ぶ	36	うさぎママのパトロール教室 主宰 武田 信彦
	交 流	6月2日(金) 午後 活動で仲間と出会い地域活動に発展した事例を聴き、参加者が取り組んでみたい活動を考える	31	(特非)レインボーリボン 代表 緒方 美穂子
	役 員	6月8日(木) 午前 活動ガイドラインの説明と会員の個人情報管理について学ぶ	64	元・中原区P T A協議会 会長 宮田 大輔
	I C T	6月17日(土) 午前 ホームページ運用やインターネットアプリの活用方法を学ぶ	20	(株)メディア・リンク・ウェイ 取締役テクニカルコンサルタント 杉山 公康
	広 報	6月23日(金) 午前 広報紙の役割を教わり、紙面を発行するまでの活動と基礎知識を学ぶ	37	(株)神奈川機関紙印刷所 御崎 史子
高津市民館	成 人	5月16日(火) 午前 P T A家庭教育学級説明会	17	職員
	広 報	5月11日(木) 午前 広報紙の記事素材について学ぶ	16	(株)メディスタくらしの窓新聞社 記者 河野 一美
		5月18日(木) 午前 広報紙作成手順を学ぶ	12	
	校 外	5月30日(火) 午前 P T A活動とは何かを知り組織の中での委員会の役割を知る	14	東京都生活文化局 職員 土方 美喜
	役員会	5月25日(木) 午前 円滑なP T A活動のための役員の役割を知る	15	生涯学習コーディネーター 三星 とく子
		6月1日(木) 午前 P T A活動のための正しい会費の使い方を知る	23	幸区P T A協議会 会長 浦山 利博

館名	部会	日時・内容	参加者数	講師
宮前市民館	成人	5月18日(木) 午前 成人委員会の役割と活動PTA家庭教育学級説明会	19	生涯学習コーディネーター 三星 とく子 職員
		2月14日(水) 午前 PTA家庭教育学級報告会	8	職員
	広報	5月11日(木) 午前 広報紙(誌)づくりの基礎知識、行事の魅力ある撮影ポイント、Webアンケートを実践的に学ぶ	18	(株)メディア・リンク・ウェイ 取締役テクニカルコンサルタント 杉山 公康
	校外	6月15日(木) 午前 校外委員としての活動の際のポイント	29	宮前警察署生活安全課・交通課
	役員会	5月25日(木) 午前 これからの活動について	22	川崎市PTA連絡協議会 事務局長 宮嶋 普子
	学年・学級	6月8日(木) 午前 活動に役立てられるファシリテーションスキル(会議の進行、課題の整理、合意形成など)を学ぶ	24	(株)石塚計画デザイン事務所 代表取締役 千葉 晋也
多摩市民館	成人または、PTA家庭教育担当	4月27日(木) 午前 PTA家庭教育学級説明会	15	職員
		5月18日(木) 午前 講座の企画立案から、当日の運営までを実践的に学ぶ	16	公認心理師、心理カウンセラー 山澤 法子
		2月22日(木) 午前 PTA家庭教育学級報告会	13	職員
	校外	5月26日(金) 午前 地域の校外活動の取り組み、子どもを取り巻く現状を知る	18	多摩区青少年指導委員生田地区 元・副会長 土方 美喜
	広報	6月2日(金) 午前 広報紙(誌)づくりの基礎知識、行事の魅力ある撮影ポイント、Webアンケートを実践的に学ぶ	18	(株)メディア・リンク・ウェイ 取締役テクニカルコンサルタント 杉山 公康
	学年・学級	6月8日(木) 午前 解決思考の考え方を学び、活動に役立つスムーズなコミュニケーションについて考える	22	(同)人材ドッグ 代表 須田 万里子
役員	6月15日(木) 午前 多摩区のPTA活動について理解を深める	17	多摩区PTA協議会 前会長 金丸 照光	
麻生市民館	成人	5月9日(火) 午前 PTA家庭教育学級説明会	25	職員
		2月27日(火) 午前 PTA家庭教育学級報告会	18	
	広報	5月23日(火) 午前 経験豊富な講師から実践的な紙面づくりについて学ぶ	14	(株)メディスタくらしの窓新聞社 (元・はるひ野小中広報委員長) 記者 河野 一美
	校外	5月16日(火) 午前 子どもに関わる防犯や交通安全などの区内の様子を警察の方に聞き、各校PTAの取組を情報交換する	17	麻生警察署 生活安全課 黒野 邦子
	役員会	4月22日(土) 午前 PTAの最新のガイドラインを学び、各校役員の顔合わせ・情報交換する	35	麻生区PTA協議会 会長 須賀 光栄
	学年・学級	5月30日(火) 午前 ソリューションフォーカスの考え方を知り、PTA活動や家庭でも生かせるコミュニケーションを学ぶ	23	(一社)キャリアコンサルティング 振興協会 代表理事 須田 万里子

IV 2 (6) 生涯学習交流集会

教育文化会館

日 時	3月9日(土)	13:30～16:30	会場	教育文化会館	参加者	38人
テーマ	学習グループによる報告会・交流会					
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・教育文化会館・大師分館・田島分館市民自主学級・市民自主企画事業実施団体による成果報告 ・教育文化会館・大師分館・田島分館地域コミュニティ交流・学習事業 スタッフ(企画委員など)による事業紹介・報告 ・その他講座成果発表会 ・グループトークによる交流 講師：元・日本女子大学 客員准教授 山澤 和子					

大師分館

日 時	11月18日(土)、19日(日)	9:00～21:00	会場	大師分館	参加者	384人
テーマ	プラザ大師まつり					
内 容	主に大師分館で活動する団体の成果発表、体験ひろば、おはなし会、バルーンアートパフォーマンス、ペットボトルキャップアート製作など					

田島分館

日 時	12月16日(土)～17日(日)	10:00～17:00	会場	田島分館	参加者	458人
テーマ	プラザ田島まつり					
内 容	この1年間田島分館で実施したコンサート・寄席・講演会の様子を30分にまとめた映像上映・サークル活動作品展示・市民自主企画事業「プラザ田島café」の出張café・市民自主学級運営団体「ひよこの会」の読み聞かせ体験・押し花体験・折り紙体験・日本舞踊体験・バルーンアート体験・古本市 他					

幸市民館

日 時	3月2日(土)	14:00～16:00	会場	幸市民館	参加者	9人
テーマ	さいわい学びの広場					
内 容	令和5年度市民自主学級・市民自主企画事業の報告会(3団体) パネルでの事業報告書の展示・グループワークにて情報交換、講師講評 講師：駒澤大学・京都芸術大学講師 角田 朋彦					

日吉分館

日 時	3月17日(日)	10:00～15:30	会場	日吉分館	参加者	1,044人
テーマ	さくらフェスタ日吉					
内 容	日吉分館を中心に活動している団体が成果発表や事業報告を通じて交流。サークル活動発表、体験・学びのコーナー、作品・活動展示等 今年度は、日吉出張所主催「日吉市」と初めての合同開催					

中原市民館

日時	8月26日(土)	18:00～21:00	会場	中原市民館	参加者	160人
テーマ	「なかはらコア祭り」コラボイベント ふらっと立ち寄ろう！中原市民館					
内容	16mm映写機の映写体験 こわい話で涼もう！ かるたつりで遊ぼう！ あなたの着付けをお手伝い！ 缶バッジを作ろう！ デジタルスタンプラリー べっこうあめづくりを見学！ バルーンアートワークショップ 休憩スポットで休もう！					
日時	1月6日(土)～10日(水)	9:00～17:00	会場	中原市民館	参加者	60人
テーマ	中原市民館EXPO					
内容	市内各市民館の市民自主学級・市民自主企画事業及び主催事業のパネル展示					
日時	3月2日(土)～16日(土)	9:00～17:00	会場	中原市民館	参加者	不特定多数
テーマ	中原市民館EXPO2					
内容	令和5年度中原市民館市民自主学級・市民自主企画事業及び主催事業のパネル展示					

高津市民館

日時	2月22日(木)～3月7日(木)	全日	会場	高津市民館	参加者	不特定多数
テーマ	グループ活動紹介展					
内容	令和5年度高津市民館市民自主学級・市民自主企画事業及び高津市民館サークル連絡会所属団体の活動発表展					

橘分館

日時	11月3日(金)	10:00～16:00	会場	橘分館	参加者	433人
テーマ	第24回プラザ橘まつり					
内容	高津市民館橘分館を利用する団体・グループの学習成果発表の機会とする。また、協力団体の参加も募り、地域住民同士が楽しく交流できる場とする。地域コミュニティの活性化を図るとともに地域の文化や教育力の向上を目指す 参加団体：9団体（114人） 協力団体：3団体（20人） 来場者：299人					

宮前市民館・菅生分館

日時	3月9日(土)	13:30～15:30	会場	宮前市民館	参加者	24人
テーマ	地域での活動に興味がある方、実際に活動をされている方のための交流イベント					
内容	講演：「これからの市民活動について」 講師：(公財)かわさき市民活動センター 理事長 小倉 敬子 令和5年度市民自主学級・市民自主企画事業実施団体による活動報告（4団体）					

多摩市民館

日 時	2月10日(土)	13:30～16:30	会場	多摩市民館	参加者	約170人
テーマ	地域の「居場所」探し！「つながり」探し！～あなたの新たな“やりがい”探しちゃお！					
内 容	多摩区地域ケア推進課と連携して開催。地域の居場所、つながりづくりのため、団体と興味のある参加者をつなぎ、参加者も団体も含めた意見交換を行う 参加団体：18団体 コーディネーター：ほどがや市民活動センター「アワーズ」センター長 北川 有紀					

麻生市民館・岡上分館

日 時	3月9日(土)	9:30～12:00	会場	麻生市民館	参加者	10人
テーマ	市民自主学級・市民自主企画事業の報告会					
内 容	麻生市民館・岡上分館の市民自主学級・市民自主企画事業の各グループの1年間の活動のまとめとして学習の成果を発表し、他グループの発表や講師からのアドバイスをもらうことで、今後の活動に活かす 参加団体：5団体 講 師：麻生市民館専門部会委員 徳田 富美恵					

IV 3 表現・舞台活動支援事業

麻生市民館 表現・舞台活動支援事業		実施団体	あさおサウンド&ヴィジョン
テーマ	麻生市民館		
練習	日時		
	会場		
	内容	実施団体と調整を図ったが、当該団体の体制が整わず未実施となった。	

IV 4 学習情報提供・学習相談事業

教育文化会館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	相談	職員による相談対応		
内容	学習者のニーズに応じて学習相談によりサークルや行事、学級講座の紹介を行い、生涯学習の振興を図る			件数	68件

大師分館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	相談	職員による相談対応		
内容	相談者のニーズに合わせて、サークル情報の閲覧や講座・イベント等の生涯学習情報の提供を行う			件数	48件

田島分館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	相談	職員による相談対応		
内容	相談者のニーズに合わせて、サークル情報の閲覧や講座・イベント等の生涯学習情報の提供を行う			件数	19件

幸市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	相談	職員及び生涯学習相談ボランティア「ぷらす」による相談対応		
内容	毎月第1・第3金曜日に、市民による学習及び活動支援の一環として、市民の生涯学習に関する相談に対し、ボランティアが情報提供・助言を行う。その他、ニーズに合わせて情報の提供を行う			件数	107件

日吉分館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	相談	職員による相談対応		
内容	学習者のニーズに応じて学習相談によりサークルや行事、学習講座の紹介を行い、生涯学習の進行を図る			件数	77件

中原市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	相談	生涯学習相談ボランティア「アスク」及び窓口、職員による相談対応		
内容	様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、市民などの生涯学習に関する相談に対し、情報提供、助言を行う			件数	135件

高津市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	相談	職員による相談対応		
内容	学習者のニーズに応じて学習相談によりサークルや行事、学習講座の紹介を行い、生涯学習の進行を図る			件数	297件

橘分館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	相談	職員による相談対応		
内容	学習者のニーズに応じて学習相談によりサークルや行事、学級講座の紹介を行い、生涯学習の振興を図る			件数	55件

宮前市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	相談	職員による相談対応		
内容	市民の主体的な学習活動・市民活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、生涯学習に関する相談に対し、情報提供、助言を行う			件数	138件

菅生分館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	相談	職員による相談対応		
内容	相談者のニーズに応じて、サークルや行事、学級講座の紹介等を行い、生涯学習の振興を図る			件数	68件

多摩市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	相談	多摩生涯学習相談ボランティアの会 会員による相談対応		
内容	市内の学習者のニーズに応じて学習相談によりサークルや行事、学級、講座の紹介を行い、生涯学習の振興を図る			件数	188件

麻生市民館

対象	関心のある方	相談	職員及び生涯学習相談員による相談対応		
内容	相談者のニーズに応じて、主に区内のサークル・市民活動など生涯学習情報を提供する			件数	101件

岡上分館

対象	川崎市市内在住・在勤・在学の方	相談	職員による相談対応		
内容	相談者のニーズに応じて、サークルや行事、学級講座の紹介等を行い、生涯学習の振興を図る			件数	36件

IV 5 学習相談ボランティア研修

麻生 学習相談ボランティア研修

タイトル：生涯学習相談員養成講座～市民の学びのパートナーになろう！～

主 題：生涯学習の概念と意義、学習相談ボランティアの相談方法を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	6	水	川崎市の社会教育と学習相談	川崎市の社会教育や学習相談の意義と役割について考える。	川崎市生涯学習財団 中村 高明
2		13	水	他施設の相談窓口の見学と相互理解	麻生市民活動サポートセンターの相談窓口を見学するとともに相互理解につなげる。	NPOあさお市民活動サポートセンター 理事 重田 芳郎
3		27	水	講座の振り返りこれから	これまでの講座を振り返り、学習相談が今後目指すことなどについて話し合う。	学習相談ボランティア 職員

●開設場所 麻生市民館 他

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 6人 (男2人、女4人)

●延べ人数 15人

V 市民・行政協働・ネットワーク学習事業

地域とそこで暮らす市民、学校、区役所や市民館などが連携し、協力して学習活動を発展させている。また、広く学習にかかわる情報や人などのネットワークづくりを進め、生涯学習活動やボランティア活動、市民活動を積極的に支援している。

1 行政区地域教育会議

行政区において、学校・家庭・地域の連携により、区内の子育てや生涯学習のネットワークづくりと、教育への市民参加活動を推進し、教育力の向上をめざして活動した。



中原区地域教育会議子ども会議
「みんなで作るうカラフルマップ」

2 課題別連携事業

(1) 他機関等との連携事業

子育てや福祉、多文化共生など、さまざまな地域課題を市民と共に考えていく事業を関係機関と協働で取り組んでいる。特に近年、関係機関にとどまらず市民とも協働で実施されることが多くなってきている。

(2) 広場・交流事業

乳幼児を持つ親が自由に交流でき情報交換のできる「子育て広場」事業を実施した。

3 学社融合推進事業

地域社会と学校との連携・融合のあり方について今後のあるべき姿を探るため、その課題について実践的な調査・研究等を行っている。

4 地域学習・文化団体連携推進事業

社会教育関係団体・グループ・サークル（以下「団体」という）には、教育文化会館や市民館での学習を契機として発足したもの、地域の有志が集まって組織したもの、あるいはさまざまな団体が連携しているものなどがあり、多様なあり方の自主的で広範囲な活動を展開している。

教育文化会館・市民館が行っている団体への教育支援策として、①求めに応じての助言、②団体相互の連絡・調整、③団体との共催事業の推進などがある。

(1) 文化協会

各区の文化協会には多くの団体・個人が加盟し、文化祭などを中心に特色ある活動を展開し、区民に開かれた文化を創造する団体として区民の理解を得ている。今後さらに、伝統文化の継承などにも目配りしつつ、幅広い領域での個人・団体をまき込みながら、新たな地域文化の創造に向けた活動が期待されている。

(2) P T A協議会

平成13（2001）年に施行された「川崎市子どもの権利に関する条例」を実生活の中に生かしていくためにも、区内の学校・地域・家庭を結んで活動する区P T A協議会の役割は、時代の要請を受けてますます重要視されている。P T A活動は地域の教育力の中核として、さまざまな団体と連携を図りながら子どもの成長や安心できる環境づくりに努め、学校P T Aから地域P T Aとしての役割が大切となっている。

(3) 研究会・自主学習グループ、社会教育関係ボランティアグループ

生涯学習を推進するにあたり、市民の自主的な学習組織である、市民館等の主催事業等から派生した研究会、地域の中から生まれてきた自主学習グループの活動は大きな役割を果たしている。そうした活動を支援するために登録したグループ等を対象に発足から3ヵ年度、会場使用料を減免するなどの育成策を行っている。

また、社会教育関係ボランティアグループは、事業パートナーとして、その存在感をますます高めている。

(4) サークル連絡会

市民館等を利用する研究会・自主学習グループ・市民生涯学習グループなどの連絡組織として各館ともサークル連絡会が組織され、情報交換や連携事業・サークル祭などを行っている。

5 行政区生涯学習推進会議

生涯学習推進会議は、「川崎市生涯学習推進基本計画」及び「行政区生涯学習推進基本計画」に基づき、行政区の生涯学習推進に資するため、平成6（1994）年に発足した。平成22（2010）年度からは、区役所移管に伴い区生涯学習支援課の事業として位置づけられている。

6 地域課題対応事業

地域課題に対応した区役所費による事業が生涯学習振興の視点で実施されている。地域のネットワーク事業・音楽のまち推進事業・多文化共生推進事業・子ども子育て関連事業・里山保全推進事業など各区の地域課題を反映した事業が展開された。

7 インターンシップの受け入れ

社会教育振興及び生涯学習支援の観点から、大学機関による社会教育主事課程・社会教育インターンシップの受け入れを行った。

V 1 行政区地域教育会議

名 称	川崎区地域教育会議	議 長	宮越 隆夫	委員数	41人（うち住民委員10人）
事 業 内 容					
①総会	日時 5月29日(月) 18:30～20:00 会場 教育文化会館第1～3学習室			・サマーキャンプ振返りの会 日時 8月27日(日) 会場 教育文化会館第2・3学習室 参加者 子ども31人 大人25人	
②会議	役員連絡会(10回) 総務部会(休部) 広報部会(1回) 子ども会議担当部会(2回) 地域教育ネットワーク推進部会(2回) ・川崎区内地域教育会議情報交換会 日時 11月13日(月) 18:30～20:30 会場 教育文化会館第1・2学習室 内容 活動報告・情報提供 参加者 29人			・拡大子ども会議 日時 12月3日(日) 9:30～12:00 会場 教育文化会館 第1～3学習室 内容 子ども会議の活動紹介 テーマ 居場所、公園、ゴミ、危険箇所 参加者 小・中学生16人 サポーター・大人14人	
③川崎区子ども会議	通年活動 会場 教育文化会館 他 内容 話し合い・いじめ・福祉・募金活動 参加者 子ども延べ237人 大人延べ109人 ・2023(第21回)川崎区子ども会議サマーキャンプ 日時 8月11日(金)～14日(月) 場所 川崎市八ヶ岳少年自然の家 内容 全体活動(オリエンテーリング、カレーライスづくり、ミニ運動会、肝試し、キャンプファイアー他) テーマ別活動(作る系、遊び係、観察係、まつたり係) 振返り新聞作成 参加者 小・中学生42人 高校生以上24人			④教育を語るつどい 日時 1月27日(土) 14:00～16:00 会場 教育文化会館大会議室 内容 「ゆめパのじかん」上映会 参加者 50人	
				⑤広報誌 ・川崎区地域教育会議だより 「らしんばん」の発行年1回 57号発行	

名 称	幸区地域教育会議	議 長	大塚 謙一郎	委員数	72人（うち住民委員28人）
事 業 内 容					
①総会	日時 6月18日(日) 会場 幸市民館			⑤イベント	・子育てフェア参加（缶バッチ制作体験） 日時 12月3日(日) 会場 幸区役所
②会議	全体会（年6回）、運営委員会（6回）、企画部会(教育を語るつどい実行委員会、こども会議実行委員会、イベント実行委員会、市民館ジャック実行委員会（6～10回）、広報部会（4回）、行政区・中学校区交流会（2回）			・ニューイヤーフェスタ（もちつき会）主催 日時 1月20日(土) 会場 幸市民館 参加者 700人	
③幸区子ども会議	日時 2月3日(土) 内容 各中学校区こども会議の発表、及び市民館ジャック子ども企画スタッフによる市民館ジャック紹介、その後参加子ども達によりグループ討議（情報交換・共有、地域や区政への要望・提案） 参加者 小学生2人、中学生23人、大人20人			・多文化フェスタさいわい参加(多文化フードブース) 日時 2月17日(土) 会場 幸市民館	
④教育を語るつどい	日時 2月24日(土) 13:30～16:00 タイトル 「みんな違って当たり前」～学校だけが居場所じゃない～ 内容 講師講演後、子どもの居場所について話し合い私たち大人ができることについて、参加者と共に考える。 講師 廣瀬貴樹(一般社団法人 かけはし代表) 会場 幸市民館 参加者 32人			⑥市民館ジャック 日時 9月16日(土) 10:00～15:00 会場 幸市民館全館・幸区役所ゆめ広場 会議 実行委員会(10回)、説明会(3回) 目的 私たち子どもが市民館を占領「市民館ジャック」地域でこそ出来る、子ども達のための、子ども達による、子ども達の地域交流の場をつくることをめざす 内容 販売・制作体験、学習、ダンス・音楽等の発表 参加者 子ども企画スタッフ27人、子ども当日スタッフ26人、大人当日スタッフ91人 来館者 1,800人	
				⑦市民館キャンプ 日時 10月10日(火) 10:00～16:00 会場 幸市民館・幸区役所ゆめ広場 会議 実行委員会(2回)、説明会(1回) 目的 「かわさき家庭と地域の日」に合わせて、子どもたちの集いの場として開催 内容 午前中は食材の買い出しを行い、昼食を作って参加者で食べ、午後は広場でボーイスカウトの方にテント張り、丸太切等のキャンプミニ体験をした後、区長と懇談した。 参加者 小学生15人、大人8人	

名 称	中原区地域教育会議	議 長	但野 文子(議長代理)	委員数	50人(うち住民委員17人)
事 業 内 容					
①総会 日時 5月25日(木) 会場 中原市民館				④中学校区交流集会 第1回 日時 10月12日(木) 会場 中原市民館	
②会議 運営委員会(9回)、広報委員会(6回)、子ども会議企画実行委員会(13回)、子ども会議子ども実行委員会「たんぽぽちゃ」(12回)、子ども会議研修会(青少年の家)7月26日-27日、教育を語るつどい企画実行委員会(6回)、中学校区地域教育会議交流集会企画実行委員会(5回)				第2回 日時 2月29日(木) 会場 中原市民館	
③中原区子ども会議 日時 1月21日(日) 会場 中原市民館 テーマ みんなで作ろうカラフルマップ 参加者 12人(大人を除く)、大人31人				⑤中原区教育を語るつどい 日時 2月3日(土) 会場 中原市民館 テーマ 肩をはらずに生きよう ～思考(メンタル)の切り替え方～ 参加者 99人	
				⑥広報紙 「やじろべえ」発行 3回	

名 称	高津区地域教育会議	議 長	角田 仁	委員数	48人(うち住民委員14人)
事 業 内 容					
①総会 日時 6月23日(金) 18:30~20:00 会場 高津市民館				⑤教育を語るつどい 日時 3月10日(日) 10:00~12:00 タイトル 「子どもと大人は社会のパートナー」 内容 かわさき子どもの権利フォーラム事務局の圓谷雪絵さんを講師に迎え、子どもの権利条例を学んだ 会場 高津市民館	
②会議 役員会・運営委員会を併せて実施(原則月1回) 全体会を年2回開催 総会から10月の第1回全体会を通し各委員会を組成				⑥J. H. S. コミュニケーション i n 高津 開催せず	
③高津区子ども会議・中学生会議 開催せず				⑦広報紙発行 地域教育会議広報紙 高津区地域教育会議だより「カルチャーたかつ」第72号(2月1日号)を発行	
④各委員会活動 プロジェクト委員会は、今期2年のテーマを「SDGs」と決め活動開始 2月8日の第2回全体会に市より講師を招き勉強会を開催				⑧共催事業・参加事業 第20回川崎市地域教育会議交流会 2月23日(金・祝) 高津市民館に参加	

名 称	宮前区地域教育会議	議 長	椿 雅美	委員数	41人
事 業 内 容					
①総会 日時 6月13日(火) 18:30~20:00 会場 宮前市民館				④「オンライン交流会」(中学校連携部会) 日時 1月20日(土)13:30~15:30	
②会議 全体会(年1回)、役員会(12回)、運営委員会(8回)、議長会(2回)				⑤宮前子ども会議「自分たちのまちを見つめてみよう」(子ども部会) 日時 1月24日(水) 14:30~16:00 内容 小学校高学年から高校生の参加者がテーマを基に話し合いながら、自分たちのまちのいいところを再発見する。	
③教育を語るつどい「関東大震災から100年 大地震発生!その時あなたはどのようにする?」(研究部会) 日時 12月3日(日) 13:00~15:30 内容 地域の子どもと大人がクロスロードゲームを通じて一緒に災害について考え話し合うことで、様々な視点から見えてくる新たな気づきを備えに変えていく。 参加者 33人				参加者 小学校児童18人、中学校生徒8人、高校生徒3人、地域教育会議14人、生徒等引率11人(教員)、行政機関2人(区長、市民館職員)計58人	
				⑥広報誌 「こみゅにけーしょん」発行 年1回 第63号	

名 称	多摩区地域教育会議	議 長	高森 康広	委員数	33人(うち住民委員11人)
事 業 内 容					
①総会 日時 6月7日(水) 18:30~20:00 会場 多摩市民館				④多摩区子ども会議 開催せず	
②会議 運営委員会(8回)、教育を語るつどい(7回)、広報編集委員会(4回)、子どもの活動支援委員会(6回)、交流委員会(4回)、行政区・中学校区交流会(3回)				⑤ネットワーク会議 日時 第1回 11月1日(水) 18:30~20:00 第2回 3月7日(木) 18:30~20:30	
③教育を語るつどい 日時 10月14日(土) 9:30~12:30 会場 多摩市民館 大会議室 内容 映画「夢見る小学校」上映会&意見交換会 参加者 23人				⑥広報紙「ちえの輪」発行 年3回 第94・95・96号	

名 称	麻生区地域教育会議	議 長	井上 俊夫	委員数	34人(うち住民委員12人)
事 業 内 容					
①総会	日時 5月24日(水)			・中学校区地域教育会議(地域学校協働本部)	交流会(2回)
	会場 麻生市民館				日時 9月21日(木)、2月7日(水)
②会議	役員会(年11回)、運営委員会(8回)			会場 麻生市民館	内容 各取組の進捗状況や地域のネットワーク関連
③教育を語るつどい	・地域の寺子屋交流会(市民館と協活)				についての情報交換
	日時 1月25日(木)			参加者 23人、18人	
	会場 麻生市民館			④麻生区子ども会議(青空子ども会議)	日時 11月23日(木・祝)
	内容 寺子屋の活動内容や課題等についての情報交換			会場 川崎市黒川青少年野外活動センター	内容 区内の小学生、中学生による、ふるさと麻生の
	参加者 24人				未来についての意見交換
	・おとな会議(2回)			参加者 30人	
	日時 9月13日(水)、2月14日(水)、			⑤広報紙	
	会場 麻生市民館			麻生区地域教育会議広報紙「さんりんしゃ」第63・64	
	内容 子ども会議で出た提言に対して、おとな会議としての提言作成			号・号外	
	参加者 17人、15人				

V 2 (1) 他機関等との連携事業

教文

事業名	かわさき区子育てフェスタ	会場	教育文化会館
活動内容			
地域包括ケアシステムの推進に向けて、川崎区の世代を超えた交流により暮らしやすく、子育てしやすい地域づくりを目的として、かわさき区子育てフェスタを開催した			
日時	10月28日(土) 9:30~13:30		
主催	かわさき区子育てフェスタ2023実行委員会		
参加者	1,015人		

大師

事業名	絵本の世界を楽しもう!	会場	大師分館
活動内容			
大師分館の読み聞かせボランティア「おおきな木」と連携して、絵本作家の講演会を開催し、終了後にサイン会を行った(持参された本1冊)			
絵本作家	あずみ虫 講演会「アラスカ生活と絵本製作」		
日時	1月14日(日) 13:30~15:00		
対象	小学生以上の方		
参加者	58人		

日吉

事業名	幸区提案型協働推進事業 「かわさきドリームミュージカル ~太田どうかんと夢の城」	会場	日吉分館・幸市民館
活動内容			
幸区日吉地区にある加瀬山を舞台に、江戸城を築城したことで知られる「太田道灌」と「日吉村の人々」が織りなす物語をオリジナル曲と脚本によるミュージカル			
日時	3月16日(土)、9:30~10:30 11:30~12:30 3月25日(月)、15:00~16:00 17:00~18:00 全4回		
来場者	350人		
出演者	幸高校演劇部・幸高校軽音楽部		
主催	かわさきドリームミュージカル実行委員会・幸区役所他		
事業名	みんなで子育てフェアさいわい	会場	幸区役所
活動内容			
幸区役所地域ケア推進課を事務局として「地域の方々とふれあい、親子で遊ぼう!」をテーマに、区内の子育て支援に関わる団体が集まり、就学前の子どもと家族、プレママ・プレパパを対象に親子で楽しみ触れ合う機会をつくり、子育ての不安を解消し子どもの健全な育成を図ることを目的に実施。幸区こども総合支援ネットワーク会議の一員である生涯学習支援課として日吉分館から「幸えほんの会」「語りの会日吉」が読み聞かせ、ストーリーテリングで出展した			
日時	12月3日(日) 10:00~15:00		
来場者	約1,000人		
内容	読み聞かせ、親子体操、缶バッジ製作、おやつ試食コーナー、ぬり絵・手形とり、クリスマスオーナメント作り、昔遊び、乳幼児向けの休憩スペース、区内保育所等や子育て関連団体・施設等の紹介パネル展示、スタンプラリーなど		
主催	幸区役所 幸区こども総合支援ネットワーク会議		

中原

事業名	子育ておしゃべり広場 なないろ	会場	中原市民館
活動内容			
区内子育てボランティアと連携し、子育て中の保護者が気軽に立ち寄り、情報交換や仲間づくりができる場として開設した			
期間 5月～3月 毎月第2木曜日 10:00～11:30 ※8月は休み 対象 乳幼児とその保護者 10組程度 主催 中原市民館、協力団体 区内子育てボランティアグループにじの会「にじの会」 延べ参加者 105人			
事業名	中原文化講座	会場	中原市民館
活動内容			
中原区文化協会と連携し、地域における文化の振興を目的に初心者向け体験講座を開催した			
①はじめてのエッグアート 12月9日(土) 13:30～16:00 講師 グレースエッグ 主宰 渡邊 由子 参加者 4人 ②親子で楽しく生ける正月花 12月23日(土) 14:00～15:00 草月流がえん会 古家 賀苑 参加者 11人			
事業名	なかはら子ども未来フェスタ	会場	グランツリー武蔵小杉 他
活動内容			
中原区役所地域みまもり支援センターを事務局として、区内の子どもに関係する団体やグループが一堂に会し、地域社会全体で子ども・子育てを支援することを目的として開催した			
日時 11月2日(木)、3日(金) 主催 なかはら子ども未来フェスタ実行委員会 内容 ワークショップ、ミミケロシアター、おもちゃの病院、子育てサポート情報の展示、ミミケロクイズラリー、コラボ企画			
事業名	サークル連絡会オープンキャンパスウィーク	会場	中原市民館
活動内容			
中原市民館サークル連絡会と連携し、区民の新たな学習の場を提供することを目的にサークル活動の体験・見学イベントを開催した			
日時 3月12日(火)～3月25日(月) 参加者 32人			

高津

事業名	高津市民館サークル連絡会サークル祭	会場	高津市民館全館
活動内容			
<p>高津市民館で活動するサークル連絡会による、各サークル活動の発表</p> <p>日時 6月10日(土)、11日 10時～16時</p> <p>来場者 延べ600人</p>			
事業名	あつまれ！1・2キッズ	会場	高津市民館
活動内容			
<p>地域の子育て家庭へ親子あそびや子育て情報の提供を行い子育ての楽しさを共有することで主体的に育児ができるよう支援する</p> <p>おもちゃづくりや・親子遊び・絵本の読み聞かせ・防災講座・健康講座・食育講座 他</p> <p>日時 4月～3月（8月を除く）主に毎月第4火曜日10:00～11:00 計11回</p> <p>延べ参加者 301人</p> <p>主催 高津区役所地域みまもり支援センター保育所等・地域連携担当</p>			

橘

事業名	あつまれ0. 1. 2キッズ	会場	橘分館
活動内容			
<p>橘地区に住む同じ年齢の子どもを持つ親と一緒に子育てできるように、遊び、出会い、情報、相談の場づくり</p> <p>日時 4月～3月（8月を除く）主に第3水曜日、10:10～11:10</p> <p>対象 川崎市内在住の0歳から2歳くらいまでの子どもと保護者</p> <p>延べ人数 357人</p> <p>主催 高津区役所保育所等・地域連携担当、高津区公営保育園</p>			
事業名	令和5年度夏休み子ども映画会	会場	橘分館
活動内容			
<p>子ども向けの映画の映写</p> <p>日時 令和5年7月25日(火) 13:00～17:00 映画会は16:00～17:00</p> <p>対象 3歳児～小学生と保護者 50人</p> <p>延べ人数 58人</p> <p>主催 橘地区青少年指導員会・高津区役所橘出張所</p>			

宮前

事業名	宮前区子育て支援関係者連絡会	会場	宮前市民館 他
活動内容			
<p>宮前区役所みまもり支援センター地域ケア推進担当を事務局として関係団体（子育ての当事者グループ、子育てに関するボランティアグループ、民生委員児童委員協議会主任児童委員部会、（社福）宮前区社会福祉協議会、地域子育て支援センター、こども文化センター、保育園、市民館、その他地域の関係団体）で構成された未就学児を対象とした子育て支援実施のための会議</p> <p>①定例会 4月12日、5月10日、7月26日、10月4日、12月6日、2月7日 すべて水曜日 10:00～12:00</p> <p>②うえるかむクラス（転入者のための仲間づくり）</p> <p>6月12日（金）宮前市民館 参加者 37人</p> <p>6月19日（金）アリーノ 参加者 14人</p> <p>6月26日（金）地域子育て支援センターすがお 参加者 39人</p> <p>③「子育てサロン・赤ちゃん広場等交流会」「子育てグループ交流会」合同開催</p> <p>1月29日（月）10:00～12:00 21団体 25人</p>			
事業名	みやまえ子育てフェスタ2023	会場	宮前市民館 他
活動内容			
<p>乳幼児のいる保護者への情報発信と交流の場を提供し、地域の子育て環境の向上を図る</p> <p>日時 10月21日（土）10:00～15:00</p> <p>来場者 約1,300人</p> <p>主催 みやまえ子育てフェスタ企画委員会</p> <p>内容 オープニング音楽隊とだいすきメロコス体操、移動動物園、保育園の先生によるミニステージ、子育てグループ紹介、空き箱で自由工作、プラバン工作、大好き！外遊び（絵の具で自由にお絵かき）、赤ちゃんサロン、足育講座、障がいのある子とそのご家族の写真展、赤ちゃんへの語りかけ、絵本の読み聞かせ、教えて歯医者さん、栄養士による栄養相談、保健師による育児相談、ことばの先生に聞いてみよう、エンディングコンサートプレイベント 他</p> <p>ギャラリー展示 7月7日（金）～9日（日） 230人</p> <p>0歳からのファミリーコンサート 9月24日（日）10:00～12:00 2回 18組 49人</p> <p>冬こそ足育講座 1月26日（金）10:30～11:30 4組 9人</p> <p>キットパスであそぼう！ 3月1日（金）10:30～11:30 13組 31人</p>			
事業名	宮前フレンドおもちゃ病院	会場	宮前市民館
活動内容			
<p>子育て支援の一環として、親子と対面しながらおもちゃ修理を行う</p> <p>日時 4月23日（日）、6月25日（日）、8月27日（日）、10月22日（日）、12月24日（日）、2月25日（日）</p> <p>13:00～16:00 全6回</p> <p>来場者 170人</p> <p>主催 菅生おもちゃドクターの会</p>			
事業名	みやまえBASE	会場	宮前市民館 他
活動内容			
<p>宮前区のコミュニティ施策として、参加する人が「ゆるさ」や「気軽さ」を大事にしながら、つながりや居場所の発見や新しい価値の創出、地域課題の共有・解決などができることを目指し、区内の様々な人や団体がつながることができる場として、年に3回程度「みやまえBASE」を開催し、参加者が自身の活動を紹介するみやまえキャンパスや交流会などのプログラムを企画している</p> <p>①企画会議 5月20日（土）、6月10日（土）、7月11日（火）、8月6日（日）、9月12日（火）、11月14日（火）、12月14日（木）、1月21日（日）</p> <p>②みやまえBASE 6月17日（土）13:00～16:00、10月28日（土）13:00～16:00、2月18日（日）13:00～17:00</p>			

事業名	宮前区役所市民広場活用検討委員会	会場	宮前区役所市民広場 他
活動内容			
宮前区のコミュニティ施策として、地域住民の交流・つながりの場である「まちのひろば」の創出に向け、区民と行政が連携して、宮前区役所市民広場でのイベント活用等を検討する委員会			
①説明会	6月30日(金) 15:00～17:00		
②審査会	4月27日(木) 10:00～12:00、6月5日(月) 10:00～12:00、7月10日(月) 9:30～11:00、10月12日(木) 10:00～12:00、2月5日(月) 10:00～12:00		
③総会	7月10日(月) 9:00～9:30		
④各イベント	6月3日(土) mamaフリマ&mama-on!カレッジ (雨天中止) 6月4日(日) 10:00～16:00 SUN FESTA vol.9 (100人) 7月28日(金) 16:00～20:00 MIYAMAIEKUこどもキャンドルナイト (300人) 8月25日(金) 18:30～19:30 宮前区16mmフィルムナイトシアター (50人) 11月3日(金) 10:00～15:00 広場マルシェ (100人)		

菅生

事業名	すがおフレンドおもちゃ病院	会場	菅生分館
活動内容			
子育て支援の一環として、おもちゃ修理を依頼した親子が、おもちゃドクターと対面対話しながら修理を見学する			
日時	5月14日(日)、7月9日(日)、9月10日(日)、11月25日(土)、1月14日(日)、3月10日(日) 13:00～16:00 全6回		
来場者	123人		
主催	菅生おもちゃドクターの会		
事業名	おしゃべりサロンすがお	会場	菅生分館
活動内容			
孤立しがちな人々が、気軽なおしゃべりができる場として、おしゃべりサロンを開催し気分転換や新たな人間関係を育み、健康的で主体的な生活を楽しむことができるようにするとともに、居場所としての「サロン」の意義や運営の在り方について学びあい、ふれあい・支えあいの地域づくりをめざす			
日時	毎月第4木曜日(12月のみ第3木曜日) 10:00～11:30 全12回		
来場者	250人		
主催	おしゃべりサロンすがお企画委員会		

多摩

事業名	たま学びのフェア2024	会場	多摩市民館
活動内容			
市民館利用団体を中心に、多摩区内の生涯学習関連団体が参加し、団体相互の交流を深めるとともに、何かを始めたいと思っている市民向けに、体験プログラムを提供し、生涯学習のきっかけづくりへと結びつける			
日時	3月9日(土)、10日(日) 10～16時 2日間		
参加団体	25団体		
延べ人数	約2,000人		
主催	たま学びのフェア実行委員会		

事業名	多摩区健康づくり推進連絡会議	会場	多摩市民館 他
活動内容			
<p>今年度は多摩市民館高齢者セミナーを本会議と連携して開催した。区の特性を生かした市民健康づくり運動を推進する</p> <p>日時 6月29日(木)、2月29日(木) 10～12時 全2回</p> <p>事務局(庶務) 多摩区役所地域支援課</p>			
事業名	子育て支援会議	会場	多摩市民館
活動内容			
<p>それぞれの活動や事業について情報交換を行い、子育ての課題を共有する</p> <p>関係行政機関</p> <p>多摩区社会福祉協議会、多摩区役所地域みまもり支援センター保育所等・地域連携、多摩区役所地域みまもり支援センター地域支援担当、北部地域療育センター、多摩図書館、多摩区公立保育園長会、多摩区私立保育園長会、地域子育て支援センター(宙)、市立小学校長会多摩支部、県立麻生養護学校、多摩区子ども文化センター、多摩区主任児童委員、多摩区地域教育会議、川崎西部療育センター</p> <p>市民保育グループ等</p> <p>子育てを考える会「グレープ」、多摩保育グループ、NPO法人ままとんきっず、たまたま子育てネットワーク、NPO法人療育ねっとわーく川崎、川崎市認可保育園ぶどうの実、クローバーの会</p> <p>日時 9月7日、2月8日 全2回</p> <p>延べ人数 30人</p> <p>主催 多摩市民館</p>			
事業名	第22回多摩ふれあいまつり	会場	多摩市民館 他
活動内容			
<p>日時 6月18日(日) 10:00～15:00 (大ホールは15:30まで)</p> <p>主催 たまわかくさ(多摩区当事者・ボランティア連絡会)、多摩ふれあいまつり実行委員会、教育委員会</p> <p>内容 「わたしとあなたとこの街と」をテーマに、多摩区内で福祉活動をしているグループや福祉に関心のある人たちが、地域で行っている活動に関する情報を発信し、「バリアフリーのまちづくり」の理解と啓発をめざす。主に多摩区内の障がい者福祉に関わる団体・グループの活動発表、コンサート、スタンプラリー 他</p> <p>参加者 約3,500人</p>			

麻生

事業名	あさ子育てフェスタ	会場	麻生区役所・麻生市民館
活動内容			
<p>麻生区役所企画課を事務局として「子育てするなら麻生区で～安心・楽しい・助かる～」をテーマに、区内の子育て支援に関わる団体が集まり、就学前の子どもと家族、プレママ・プレパパを対象に親子で楽しみ触れ合う機会をつくり、子育ての不安を解消し子どもの健全な育成を図ることを目的に実施</p> <p>日時 9月16日(土) 10:00～15:00</p> <p>参加団体 25団体</p> <p>来場者 約2,000人</p> <p>内容 読み聞かせ、体操、楽器演奏、おもちゃ作り、おもちゃ遊び、世界の遊びやダンス、環境学習や健康づくりの情報紹介、乳幼児向けの休憩スペース、区内保育所等や子育て関連団体・施設等の紹介パネル展示など</p> <p>主催 麻生区役所</p>			

V 2 (2) 広場・交流事業

高津

事業名	ふれあい子育てサロン きらり	会場	高津市民館
活 動 内 容			
乳幼児を育てている保護者を対象に、地域での仲間づくりの場を提供することで、充実した子育てを支援することを目的として開催			
日 時	4月～3月（8月を除く）原則第2金曜日 14:00～15:00 全11回		
対 象	0、1歳とその保護者		
延べ参加人数	143人		
主 催	高津区民生委員児童委員協議会、高津区児童委員活動強化推進委員会		
協 力	高津区役所地域みまもり支援センター保育所等・地域連携担当、地域子育て支援センターかじがや、たまご、そよかぜ、ちとせやまゆり		

V 3 学社融合推進事業

中原 学社融合推進事業

タイトル：16mm映写機を使った体験上映会及びブース出展

主 題：地域社会と学校との連携・融合のあり方に係る研究

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	20	土	映画を通じた地域貢献	平間小SDGsフェスでの出展を通じて川崎市の視聴覚機材を活用した学びを提供する	16mm映写機の会 会員 職員

●開設場所 平間小学校

●時 間 帯 8:30~12:00

●対 象 平間小学校の生徒・保護者他

●参加者数 574人（男300人、女274人）

V 4 (1) 文化協会

- 名 称 川崎区文化協会 ●会 長 中村 紀美子
●発足年月日 平成4 (1992) 年4月9日 ●予 算 額 2,445,024円
●加盟状況 団体 60 個人 75

事業内容

- ① 総会 4月26日(水)
- ② 第27回酔花忌俳句大会 5月14日(日) 東海道かわさき宿交流館
- ③ 第32回川崎区文化芸能祭 9月10日(日) カルッツかわさき
- ④ 第32回川崎区文化協会 美術展 11月8日(火)～12日(日) アートガーデンかわさき
- ⑤ (総文連)第40回かわさき市民芸能祭参加
美術部門 2月6日(火)～11日(日) アートガーデンかわさき
舞台部門 3月24日(日) カルッツかわさき
- ⑥ 子ども芸術祭 2月17日(土) カルッツかわさき
- ⑦ ふれあい講座
・日常で役立つ書道入門 9月29日～10月20日 金曜 全4回 参加者24人(男1人、女23人)
・ながら体操でいきいき体作りをしよう 1月26日～2月16日 金曜 全3回 参加者14人(男5人、女9人)
- ⑧ 機関紙「川崎評論」(42号)発行 その他

- 名 称 幸区文化協会 ●会 長 山田 益男
●発足年月日 昭和54 (1979) 年4月21日 ●予 算 額 1,580,261円
●加盟状況 団体 23 個人 12

事業内容

- ① 総会 4月18日(火)
- ② 第14回夏休み親子体験会 7月22日(土)
- ③ 幸区民祭参加 10月21日(土)、22日(日)
- ④ 第43回幸区文化祭 11月11日(土)、12日(日)
- ⑤ 第40回かわさき市民芸術祭
舞台部門 3月24日(日) カルッツかわさき
展示部門 2月6日(火)～11日(日) アートガーデンかわさき
- ⑥ 文化講演会 9月23日(土) 自閉症のピアニスト・小柳 拓人
- ⑦ 機関紙「文化さいわい」48号発行
- ⑧ 幸区役所庁舎内生花 その他

●名 称 中原区文化協会

●会 長 内海 陽雪

●発足年月日 昭和45 (1970) 年6月6日

●予 算 額 2,492,858円

●加盟状況 団体 39 個人 34

事業内容

- ① 総会 4月26日(水)
- ② 子ども文化講座「子ども生け花教室」7月1日(土)、8月5日(土)、9月2日(土)、「子ども大正琴教室」7月8日(土)、22日(土)、8月12日(土)、26日(土)、9月9日(土)、10月14日(土)
- ③ 第55回中原区文化祭 10月21日(土)、22日(日)、27日(金)～11月12日(日)
- ④ 市民館連携事業・中原文化講座「はじめてのエッグアート」12月9日(土)、「親子で楽しく生ける正月花」12月23日(土)
- ⑤ 第40回かわさき市民芸術祭
美術部門 2月6日(火)～11日(日) アートガーデンかわさき
- ⑥ 機関紙「文化なかはら」151号、152号
- ⑦ 中原区役所庁舎内飾花、平間中学校ふれあい教室、東住吉小学校体験教室 その他

●名 称 高津区文化協会

●会 長 島崎 光順

●発足年月日 昭和43 (1968) 年9月28日

●予 算 額 8,668,965円

●加盟状況 団体 33 個人 33 計66人

事業内容

- ① 2023年度総会 4月27日(木) てくのかわさき 会長など一部役員が交代
- ② 第45回春の文化講座 4月上旬～6月下旬に、名作映画鑑賞講座、津軽三味線、革の花手工芸、詩吟、高津の歴史と文化探訪、川柳、仏像彫刻、朗読表現、コーラス、世界の名曲を歌う、着付けなど入門的な11講座を開講し、受講生は計104人
- ③ 区役所ロビーいけ花展示 コロナ禍のもと年間を通して中止
- ④ 高津うたごえ広場 コロナ禍のもと月2回「歌うマスク」着用で開催。てくのかわさきホール。参加者は62～68人
- ⑤ 子ども将棋教室 前期・後期・冬期3コースを実施、てくのかわさき展示室・高津市民館会議室にて。参加児童46～48人
- ⑥ 親子リトミック(なかよしランド) 毎金曜日に前後2クラスで年間8コース32回開講、子育て世代親子20組ほどが参加。てくのかわさきホール・市民館視聴覚室
- ⑦ 文化講演会開催。「時代を撃つ文学～夏目漱石と大江健三郎」、講演：小森陽一。5月11日(水)18時30分開演。高津市民館ホール。入場者252人
- ⑧ 市民活動見本市参加 6月18日(日)開催。年間の文化事業活動を展示で紹介
- ⑨ 第23回夏休み子ども1日文化体験 いけ花(2回)、朗読、ゆかた着付け、松ぼっくり手工芸(2回)、ミュージカル(2日間)、手描き友禅染(2回)、習字、俳句、水引き、歌と楽器、津軽三味線、デザイン画(2回)、表千家茶道、水彩画(2回)、お箏(2回)、将棋、プラネタリウム作りの17講座23教室開講、参加者は児童延べ390名
- ⑩ 第45回秋の文化講座 9月中旬～12月上旬に、いけ花、手描き友禅染、民謡、名作映画鑑賞講座、川柳、仏像彫刻、篆刻、高津の歴史と文化探訪、水引きの入門的な9講座を開講。受講者は計73名。いけ花は応募者なし
- ⑪ 第56回高津区文化祭 10月12日(木)～18日(水)に開催。俳句・絵画・川柳作品展、歴史と文化の香るまち展、美術公募展、ふれあいコンサート、華舞台、子どもミュージカル、名作映画鑑賞会、文化祭うたごえ広場、いけ花展示会(児童いけ花講習会含む)、お茶席など
- ⑫ 第13回高津区美術公募展 高津区文化祭の一環として10月13日～18日に開催。出展は40人47点(絵画・写真・書・工芸)で、来場者5日間で延べ716人
- ⑬ 第20回なかよしコンサート 10月29日(日)に午前・午後の2回開催、高津市民館大会議室。来場者数2回で親子で計446名。24名の実行委員会で運営
- ⑭ 小原孝ピアノコンサート2023 11月19日(日)高津市民館ホール。来場者308人
- ⑮ 第16回高津全国俳句大会 12月3日(日)に開催。事前投句は30都道府県の335人から1357句、小学生の部も59人が応募。てくのかわさきホール。特別ゲストは田中優子(講演)。来場者145人。今年度も大会の様相をオンラインで配信

●名 称 宮前区文化協会
 ●発足年月日 昭和58 (1983) 年2月22日
 ●加盟状況 団体 31 個人 6

●会 長 松井 夢二
 ●予 算 額 1,188,425円

事業内容

- ① 総会 4月22日(土)
- ② 会報発行「文化みやまえ」第33号
- ③ 展示部会 研究発表会 6月9日(金)～13日(火)
- ④ 七夕まつり (笹飾りの設置)
- ⑤ 芸能部会 研究発表会 7月9日(日)
- ⑥ こども文化芸術体験 7月24日(月)
- ⑦ 夏休み親子講座 7月28日(金)、8月1日(火)、7日(月) (着付け、茶道、華道、カラオケ)
- ⑧ 響け!みやまえ太鼓ミーティング宮前区民祭 8月26日(土)
- ⑨ 宮前区民祭 10月15日(日)
- ⑩ 文化祭 バレエ部会 10月29日(日)
 茶道部会 11月4日(土)、5日(日)
 芸能部会 11月5日(日)
 展示部会 体験講座 11月5日(日)
 展示部会 12月1日(金)～5日(火)
- ⑪ クリスマス会 (ツリーの設置)
- ⑫ みやまえ文化講座 2月22日(木)、26日(月)、3月1日(金)、5日(火)、7日(木)
 (大正琴、着付け、茶道、華道、カラオケ、ハワイアンリボンレイ)
- ⑬ かわさき市民芸術祭 美術部門 2月6日(火)～11日(日) アートガーデンかわさき
 舞台部門 3月24日(日) カルッツかわさき
- ⑭ こども文化芸術体験 3月26日(日)

●名 称 多摩区文化協会
 ●発足年月日 昭和45 (1970) 年6月6日
 ●加盟状況 団体 69 個人 18

●会 長 余湖 英子
 ●予 算 額 1,930,000円

事業内容

- ① 4年度総会 4月10日(月)
- ② 春の文化祭 バレエコンサート 4月23日(日)
 いけばな展 4月23日(日)～4月25日(火) ギャラリー
- ③ 文化祭 芸能舞台発表 10月28日(土)・29日(日)
 いけばな展 10月27日(金)～29日(日) ギャラリー
- ④ 文化講演会(多摩図書館共催) ※次年度延期
- ⑤ 文化サロン ・文化祭参加俳句募集 7月1日～9月1日 作品集制作 表彰式 10月29日(日)
 ・座学「多摩区の歴史 明治の出来事」講師 松崎稔 1月29日(月)
 ・座学「多摩区郷土史入門講座」共催郷土史会 11月12日(日) 26日(日)
- ⑥ 文化教室 ・健康バレエ夏 7月9日(日) 講師 福田
 ・健康バレエ冬 11月27日(月) 12月3日(日) 講師 中澤 平川
 ・夏休み体験「ジオラマと公開運転会」 8月5日(土) 6日(日) 講師 小熊寛 他
 ・夏休み親子芸能体験 8月10日(木) 講師:五條・西原
 ・創作体験「お正月花」 12月25日(月) 講師:折田・中家・永嶋
 ・創作体験「春をいける」 2月18日(日) 講師 森・布施・長澤
- ⑦ ちびっこシアター「赤ずきん・3びきのこぶた」 5月10日(水) 劇団飛行船 ※団体入場
- ⑧ 多摩区民祭 10月21日(土)
- ⑨ かわさき市民芸術祭 美術部門 2月6日(火)～11日(日) いけばな、他
 舞台部門 3月24日(日) カルッツ川崎 バレエ
- ⑩ 協会報発行「多摩の文化」第52号 3月31日発行

●名 称 麻生区文化協会

●会 長 管原 敬子

●発足年月日 昭和59 (1984) 年11月10日

●予 算 額 2,201,005円

●加盟状況 顧問 7 専門委員 5 団体 27 個人 92 賛助 1

事業内容

- ① 総会 4月29日(土) 会員(委任状を含む) 68人
- ② 第39回「舞台衣装の民藝の女優さんを描くデッサン会」 7月15日(土) 参加者32人 指導者3人
- ③ 夏休み親子教室 7月24日(月)～8月10日(木) 12教室 参加者123人
- ④ 俳句講座 映画「幾春かけて老いゆかん」 7月24日(月)川崎市アートセンター 参加者110人
- ⑤ 会報「からむし」73号発行(9月30日)、74号発行(4月1日)
- ⑥ 第39回文化祭 10月21日(土)～令和6年1月24日(水)
 - 邦舞邦楽 10月21日(土) ホール 出演 団体7・個人13人 参加者250人
 - 第35回俳句大会 10月21日(土) 大会議室 公募俳句数439句 参加者50人
 - 麻生フィルハーモニー管弦楽団第77回定期演奏会 10月22日(日) ホール 演奏者78人 参加者514人
 - 吟舞吟詠 10月22日(日) 大会議室 出吟者60人 参加者60人
 - 美術工芸・団体展示 10月27日(金)～11月1日(水) ウォールギャラリー 出品者8人
 - 洋舞 11月5日(日) ホール 参加者1,000人
 - 美術工芸・個人展示 1月19日(金)～1月24日(水) ギャラリー 出品者27人 参加者553人
- ⑦ 第20回あさお古風七草粥の会 1月7日(日) 参加者1,000人
- ⑧ アルテリッカ新ゆり美術展 3月4日(月)～10日(日) 新百合トウェンティワンホール 文化協会出品者38人
- ⑨ 文化講演会「小川信夫氏が語る川崎市誕生ものがたり『百年への贈り物』」 3月9日(土) 大会議室 参加者47人
- ⑩ その他 協力
 - *あさお区民まつり 10月8日(日) 協力者として参加7人
 - *カフェグランデあさお 12月3日(日) 新百合トウェンティワンホール パネル展示
 - *かわさき市民芸術祭美術部門 2月6日(火)～11日(日) アートガーデンかわさき 麻生区出品20点 参加者1,200人
 - *かわさき市民芸術祭舞台部門 3月24日(日) カルッツかわさき 洋舞出演

V4(2) PTA協議会

名 称	川崎区PTA協議会	会長	新井 教史	予算額	2,481,382円
会 議	定期総会 5月18日(木)、役員会(毎月)、運営委員会(月1回、10、2月除く)、専門委員会(随時)、PTA会長会議 10月7日(土)、スポーツ大会責任者会議 7月8日(土)、スポーツ大会報告会 9月16日(土)				
研 修 会	PTA活動研修 5月11日(木)～2月15日(木) 全5回 川崎区PTA活動研修 2月17日(土)				
事業内容	広報紙「区P協かわさき」発行(年2回) バレーボール審判講習会 7月23日(日) スポーツ大会 ソフトボール大会 8月27日(日) スポーツ大会 バレーボール大会 9月10日(日) 「21世紀の川崎の教育を創造する研究会」(21研) 10月11日(水) 新春交流会50周年記念式典 1月22日(月) 教育を語る集い(共催) 1月27日(土) 青少年指導員・PTA情報交換会共催(年1回) 11月13日(月)				

名 称	幸区PTA協議会	会長	加々美 京子	予算額	2,017,004円
会 議	定期総会(書面) 5月、ハイブリッド:役員会(毎月)、運営委員会(毎月)				
研 修 会	PTA活動研修 5月～3月 計5回 幸区内・会長校長研修会				
事業内容	① 現代のPTA組織にとって必要な組織改革の実行 (効率化と活性化、ICT化の体現、幸区内・各学校PTA会長による活発な議論) ② 令和6年度日本PTA全国研究大会川崎大会実行委員・委員長出向 ③ 市PTA・関係各所への出向 ④ 広報紙「区P協さいわい」発行(年1回) ⑤ 幸区内関係各所への出向 ⑥ 21世紀の川崎の教育を創造する研究会 8月、9月 ⑦ 市民館ジャック 9月 ⑧ 幸区民祭 10月 ⑨ 幸区内バレーボール大会協賛 11月 ⑩ 子育てフェア共催・ワークショップ開催 12月 ⑪ 幸区地域教育会議・イベントへのご協力 1月				

名 称	中原区PTA協議会	会長	相沢 滋子	予算額	4,139,793円
会 議	定期総会（書面総会）、役員会（毎月）、運営委員会（月1回、8月除く）、ワーキンググループ（随時）、PTA会長（原則月1回、8月、12月除く）、役員情報交換会（10月24日）				
研 修 会	PTA活動研修（家庭教育、防犯、交流、役員、ICT、広報） 5月25日（木）～2月16日（金） 全7回				
事業内容	広報紙「区P協なかはら」発行（年2回） 中原区PTA交流会 7月14日（金） まなPフォーラム 1月20日（土） 広報紙コンクール 2月9日（金） 中原区PTA協議会50周年記念誌発行 家庭教育学級 9月30日（土）、1月20日（土）				

名 称	高津区PTA協議会	会長	辻 大和クリスチャン	予算額	3,591,573円
会 議	定期総会（書面決議）、役員会（8月除く毎月）、運営委員会（8月1月除く毎月）、PTA会長会議（年5回）専門委員会（随時）、キャプテン会議（年2回）、役員互選会（年1回）				
研 修 会	PTA活動研修 5月11日（木）～2月20日（火） 全7回 個人情報研修 1月20日（土） z o o m				
事業内容	広報紙「区P協たかつ」発行（年2回） 運営委員会だより「くっぴいにゆうす」発行（随時） バレーボール大会（10月8日） ソフトボール大会（9月30日） 高津区子ども子育てフェスタ 11月25日（土） 21世紀の川崎の教育を創造する研究会 10月11日（水） z o o m 青少年育成団体との連絡会議 福祉団体との連絡会議				

名 称	宮前区PTA協議会	会長	山口 正孝	予算額	3,888,663円
会 議	定期総会 5月17日～23日 ※書面総会（Web投票での決議） 役員会（毎月1回程度、8月を除く） 運営委員会（毎月1回、8月、5月を除く）、活動グループ（随時）				
研 修 会	PTA活動研修 5月11日（木）～6月15日（木） 全5回				
事業内容	① 広報活動 ② PTAバレーボール大会 9月18日（月・祝） ③ 単P役員&運営委員_情報交換会 2月17日（土）				

名 称	多摩区PTA協議会	会長	志田 達郎	予算額	2,752,849円
会 議	定期総会（5月書面決議）、役員会（毎月）、運営委員会（年8回）、合同運営委員会、新旧運営委員会、会長会議（年2回）、専門委員会（随時）				
研 修 会	PTA活動研修 5月18日(木)～6月15日(木) 全5回				
事業内容	区バレーボール大会 9月9日(土) 区ソフトボール大会 9月24日(日) 多摩区民祭 10月21日(土) 教育を語るつどい 10月14日(土) 市PTA家庭教育学級 1月13日(土) 多摩区広報紙展示会 2月3日(土)～5日(月) 市合同ソフトボール親善大会 3月2日(土) 新旧運営委員会 4月13日(土) 「多摩区P協21」年2回発行				

名 称	麻生区PTA協議会	会長	須賀 光栄	予算額	4,344,961円
会 議	定期総会 5月20日(土) 書面開催、役員会（毎月）、運営委員会（月1回、8月除く）、専門委員会（随時）、PTA会長会議 7月15日(土)、PTA副会長会議 11月13日(月)、PTA会長校長会議 12月2日(土)				
研 修 会	PTA活動研修 4月22日(土)～2月27日(火) 全6回 PTA協議会研修会 12月2日(土)				
事業内容	新年度役員候補者研修会 2月22日(土) 令和5年度麻生区PTA協議会歓送迎会 6月3日(土) 食育推進コンテスト（募集期間7月20日(木)～9月3日(日)） 区P協バレーボール大会 9月30日(土) あさお区民まつり 10月8日(日) (21研)第20分科会意見交換会 10月11日(水) あさお区民運動会 10月22日(日) こども110番情報交換会 10月30日(月) 麻生区PTA協議会家庭教育学級(身長100cmママの子育て) 12月7日(木) 小学生バトミントン大会 2月11日(日) 小学生バレーボール大会 2月18日(日) 広報誌「区P協あさお」 年2回（7月・2月）				

V 4 (3) 研究会・自主グループ、社会教育関係ボランティアグループ

(A : 午前 P : 午後 N : 夜間 ※はボランティアグループ)

教育文化会館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※にほんごひろばボランティアの会	木N 2回	平成13年
2	※保育ボランティアグループ「ポピンズ」	木A 1回	平成9年
3	※アゼリア合奏団inシニア	金AP 2回	平成24年
4	オカリナ純	金A 1回	令和4年
5	楽しいウクレレ同好会	土A 1回	令和4年
6	楽しいマジック会	水A 1回	令和4年

大師分館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※バルーンアート同好会	水A 1回	令和4年
2	グリーンスマホ教室	火木A 4回	令和4年

幸市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※幸保育学習会	木A 1回	昭和56年
2	※幸えほんの会	火A 4回	昭和56年
3	※語りの会 ストーリーテリング幸	木AP 1～3回	平成12年
4	ゆったりクラブ	木P 2回	令和3年

日吉分館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※語りの会日吉	金AP 1回	平成16年
2	※保育ボランティアグループ「ぼっぼ」	金A 1～4回	平成16年

中原市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※ボランティアグループにじの会	不定期	昭和56年
2	※おはなしの小箱	月P 1回	昭和60年
3	※日本語ボランティアはらっぱ	火N 4回	平成13年
4	※日本語ボランティアせかいじん	金N 4回	平成9年
5	※日本語ボランティアことばの木	火A 4回	平成元年
6	※保育ボランティアC o C oくらぶ	火水木AP 3回	令和2年
7	※保育ボランティアMOMO	水～日AP 1回	令和4年

高津市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※あいうえおの会	水A P 4回	平成3年
2	※高津ガイド・散策の会	月P 1回	平成7年
3	※三本木の会	木N 4回	平成8年

宮前市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※宮前日本語ボランティアの会	金A 4回	平成6年
2	※日本語ボランティア「コスモスの会」	水N 4回	平成23年
3	※宮前平日本語ボランティアの会	木A 4回	平成14年
4	※学校と地域をつなぐ地域教育コーディネーター 風の泉	水N 1回	平成23年
5	※宮前おやこの会「おひさま」	火木A 2～3回	平成28年
6	※みやまえ子育てフェスタ企画委員会	火金A P 1～3回	平成28年
7	※グループあじさい	木A 1回	平成28年
8	※スマボラ宮前	木P 2回	令和5年

菅生分館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※手話サークル「宮前の会」	木P 4回	平成12年

多摩市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※多摩にほんごの会	水A 4回	平成8年
2	※読みきかせボランティア MENDORI	金A 1回	昭和63年
3	※読書ボランティアすみれ	木A 1回	昭和52年
4	※多摩保育グループ	月A 1回	昭和56年
5	※日本語ボランティアグループ「たま語」	金N 4回	平成11年
6	※多文化交流グループ 世界のひろば	月A P 1～2回	平成15年
7	※多摩区ストーリーテリング おはなし万華鏡	金A 1回	平成13年
8	※ふらっとカフェを広める会	火A 1回	平成30年

麻生市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※麻生保育ボランティアグループ「ジャンケンボン」	火A 1回	昭和60年
2	※手話サークルつばさの会	水N 1回	昭和61年
3	※にほんご麻生・月曜クラス	月A 3回	平成24年

V 4 (4) サークル連絡会

団体名	事業内容	発足年月日 加盟団体数
教文サークル連絡会 ●会長 村社 一夫	<ul style="list-style-type: none"> ・総会 7月30日(日) ・文化講座 憧れの社交ダンス入門 全5回 ・教文まつり実行委員会 3回 ・第43回教文まつり「友～仲間の絆～」 2月6日(火)～2月27日(火) 演技発表(2月25日)、展示発表、実技部門(お抹茶体験・立 礼式抹茶席) 	平成12年4月1日 13団体
幸サークル連絡会 ●会長 矢木 秀子	<ul style="list-style-type: none"> ・総会 6月4日(日) ・全体会 3回 ・運営員会 8回 ・第42回幸文化センター祭 3月9日(土)～3月10日(日) 	平成13年9月2日 25団体
中原サークル連絡会 ●会長 山本 順子	<ul style="list-style-type: none"> ・第45回サークル祭 5月12日(金)～14日(日) ・総会 6月10日(土) ・役員会 7回 ・サークル祭実行委員会 4月8日(土)、2月3日(土) ・オープンキャンパスウィーク 3月12日(火)～25日(月) 	昭和61年6月24日 28団体
高津市民館サークル連絡会 ●会長 増田 義昭	<ul style="list-style-type: none"> ・第45回サークル祭 6月10日(土)～11日(日) ・総会 7月24日(月) ・役員会 2回 ・評議委員会 3回 ・実行委員会 5回 	平成3年7月14日 12団体
宮前市民サークル連絡会 ●会長 高橋 智彦	<ul style="list-style-type: none"> ・準備会 2回 ・実行委員会 2回 ・幹事会 1回 ・みやまえJAM2023 5月12日(金)、13日(土)、14日(日) ・サークル通信 1回発行 	平成3年7月14日 23団体
菅生分館利用者懇談会 ●会長 小川 清	<ul style="list-style-type: none"> ・懇談会 4回 ・第6回グループ交流発表会 6月4日(日)10:00～14:00 各サークルによる展示、実技発表など ・ウェルカムデー 1月18日(木)～2月16日(金) 	昭和62年7月1日 37団体
たま学習サークル連絡会 ●会長 伊藤 千津子	<ul style="list-style-type: none"> ・総会 5月28日(日) ・たま学習サークル交流会 9月3日(日) ・たま学びのフェア役員会 5月 ・たま学びのフェア実行委員会 3月 ・たま学びのフェア2024 3月9日(土)、10日(日) ・ギャラリー「たまゆら」 3月8日(金)～13日(水) ・サークル情報提供 	平成13年7月8日 30団体
麻生市民館サークル連絡会 ●会長 菅原 陽子	<ul style="list-style-type: none"> ・総会 9月9日(土) ・あさおサークル祭 6月2日(金)～6月4日(日) ・美術展 6月2日(木)～6月7日(水) ・楽しい盆踊りの集い ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ・新春の集い 1月13日(土) ・実行委員会 4回 ・麻生市民館サークル連絡会公開講座 7団体実施 	平成2年11月28日 31団体

V 5 行政区生涯学習推進会議

川崎市生涯学習推進会議

テーマ：生涯学習のネットワークの構築及び生涯学習の推進

開催日 7月4日(火)、2月29日(木)

No.	氏名	役職名	No.	氏名	役職名
1	中山 健一	川崎区長	11	八木 一志	大師支所長
2	日向 幸雄	川崎区役所副区長	12	川田 剛	田島支所長
3	成沢 重幸	川崎区役所企画課長	13	横田 直行	川崎図書館長
4	稲垣 道人	川崎区役所地域振興課長	14	瀧澤 祐子	川崎区保育・子育て総合支援センター所長
5	小島 昌子	川崎区役所生涯学習支援課長	15	崔 江以子	ふれあい館長
6	北村 裕一	川崎区役所生涯学習支援課担当課長 (大師地区担当)	16	石川 直和	(福)川崎区社会福祉協議会事務局長
7	平井 孝	川崎区役所生涯学習支援課担当課長 (田島地区担当)	17	和田 みゆき	(公財)かわさき市民活動センター 藤崎こども文化センター館長
8	依田 耕一	川崎区役所地域ケア推進課長	18	長 秀男	南部地域療育センター所長
9	吉川 アズサ	川崎区役所地域支援課長	19	宮本 順一朗	スポーツ・文化総合センター館長
10	藤田 弓実子	川崎区役所衛生課長			

川崎市生涯学習推進会議(担当者会議)

テーマ：生涯学習のネットワークの構築及び生涯学習の推進

開催日 9月22日(金)、1月23日(火)

No.	氏名	役職名	No.	氏名	役職名
1	野村 武史	川崎区役所企画課	10	秋山 美月	田島支所地域振興係
2	外山 富之	川崎区役所地域振興課係長	11	金子 堅太郎	川崎図書館担当係長
3	関口 明宏	川崎区役所生涯学習支援課課長補佐	12	垣谷 竜志	川崎区保育・子育て総合支援センター主任
4	豊田 一郎	川崎区役所生涯学習支援課主任 (大師地区担当)	13	遠原 輝	ふれあい館
5	森本 祐子	川崎区役所生涯学習支援課 (田島地区担当)	14	吉田 紀穂	(福)川崎区社会福祉協議会地域課
6	阿南 文子	川崎区役所保健福祉センター衛生課主任	15	和田 みゆき	(公財)かわさき市民活動センター 藤崎こども文化センター館長
7	高橋 栄司	川崎区役所地域ケア推進課係長	16	長澤 充城子	南部地域療育センター副所長
8	甲斐 恵	川崎区役所地域支援課係長	17	奥村 宇樹	スポーツ・文化総合センター副館長
9	林田 彩佳	大師支所地域振興係			

高津区生涯学習推進会議

テーマ：高津区の文化活動について

開催日 7月27日(木)、2月16日(金)

No.	氏名	役職名	No.	氏名	役職名
1	勝野 隆	高津区役所副区長	10	佐藤 伸子	高津スポーツセンター館長
2	星 和明	高津区役所企画課長	11	友兼 大輔	子ども夢パーク所長
3	鈴木 洋昌	高津区役所地域振興課長	12	吉田 慎悟	小黒恵子童謡記念館館長
4	大平 敏江	高津区役所地域ケア推進課長	13	石井 秀典	生活文化会館館長
5	正木 久美子	高津区役所地域支援課長	14	今部 一良	神奈川県立川崎図書館長
6	澁谷 桂子	高津図書館長	15	小山 孝	高津区社会福祉協議会事務局長
7	納米 恵美子	男女共同参画センター館長	16	坂尾 康章	高津区役所生涯学習支援課長
8	杉浦 修弥	市民プラザ館長	17	岡部 慶子	高津区役所生涯学習支援課橘地区担当課長
9	小林 正人	大山街道ふるさと館館長			

V 6 地域課題対応事業

館名	事業名など	予算額 (千円)
教文	川崎区子ども地域交流・居場所促進事業 ①イトーヨーカドー川崎港町店「ハッピーファミリーフェア」にブース出展 省エネを体感してみよう 9月30日(土) 12:00～15:00 参加者 約50人 ②イトーヨーカドー川崎港町店「ハッピーファミリーフェア」にブース出展 かんたん工作 10月1日(日) 10:00～16:00 参加者 約150人 ③漫才を体験してみよう 12月16日(土) 10:00～11:30、1月6日(土)、1月13日(土) 10:00～11:00 参加者 4人	231
幸	幸区多文化共生推進事業 多文化フェスタさいわい 2月17日(土) 参加者 800人	613
	市民館コミュニティ推進事業 ①「IDOBATA SPACE」を活用した市民提案事業の実施 24団体、32提案、106開催、延べ参加人数 1,333人 ②夏休み基地 8月4日(金) 参加者 996人	206
	御幸公園梅香事業 梅香講演会「梅香る食の文化と私たちの健“幸”」 1月28日(日) 参加者 47人	92
日吉	郷土の歴史と文化を活かした日吉まちづくり事業 歴史講座「日吉地区に繋がる歴史と文化について学ぼう」 10月7日(土) 講義「ふるさと加瀬山」 参加者 17人 10月21日(土) 歴史散歩「加瀬山の大清水坂、慰霊塔、古墳散歩を経て鎌倉街道を歩く」 参加者 11人 11月4日(土) 講義「お江戸の食糧庫・二ヶ領用水」 参加者 13人 11月25日(土) 歴史散歩「二ヶ領用水を歩く」 参加者 7人 12月2日(土) 講義「川崎宿と日吉について」 参加者 10人 1月13日(土) 歴史散歩「多摩川から砂子通り・東海道川崎宿交流センターの見学をはさみ、八丁畷の芭蕉句碑をめざす」 参加者 7人	172
高津	高津学習・文化ネットワーク事業 ①高津区多文化共生推進事業 ・地域めぐり「外国人市民とともに楽しむ まちあるき」 日時 7月2日(日) 13:00～16:00 参加者 外国人市民13人、日本人市民19人 計32人 ・文化体験「浴衣・盆踊体験」 日時 8月5日(日) 10:00～12:00 参加者 外国人市民3人、日本人市民13人 計16人 ・多文化防災訓練「高津地区防災訓練参加」 日時 10月28日(土) 8:50～11:00 参加者 外国人市民14人、日本人市民10人 計24人 ・多文化ワークショップ/コミュニケーションスペース 「ドラムサークルワークショップ&世界の打楽器ミニコンサート」 日時 1月28日(日) 13:30～15:30 参加者 外国人市民11人、日本人市民18人 計29人 ・多文化子ども塾 日時 4月15日(土)～3月9日(土) 10:00～12:00 全23回 参加者 延べ 84人	490

館名	事業名など	予算額 (千円)
高津	②高津区生涯学習支援事業「出前講座」 ・背骨体操とストレッチ（高津スポーツセンター） 第1回 11月6日(月) 参加者20人 第2回 11月15日(水) 参加者16人 第3回 12月4日(月) 参加者13人 第4回 12月13日(水) 参加者17人 ・まるごと出張記念館！～親子で楽しめるやさしい童話と童謡～（小黒恵子童謡記念館） 第1回 11月9日(木) 参加者32人 第2回 2月7日(水) 参加者35人 ・近代活字資料を読み取るOCRの概要と活用事例（神奈川県立川崎図書館） 11月18日(土) 参加者15人	
橋	たかつ音楽・スポーツネットワーク事業「プラザ橋みんなで楽しむ音楽事業」 ①たちばなファミリーコンサート 全2回・8月5日(土) 13:30～14:30「世界の打楽器を知ってみよう！」 洗足学園大学瀬尾ゼミ 参加者54人・12月10日(日) 13:30～14:30「イングリッシュハンドベルによる天使のハーモニー」 サークルねぎぼうず 参加者51人 ②おはよう！歌の広場 5月～3月の奇数日 10:00～11:30 全6回 講師：笹子まさえ 延べ参加者：279人	161
宮前	夏休み子どもあそびランド2023 8月19日(土)、20日(日)に実施。昔遊びのコーナー等を地域のボランティアや学生ボランティアで運営 約3000人が来場	569
	地域活動の促進に向けた人材育成及び推進体制の整備事業 「みどりのまちづくりを目指して～花壇ボランティアになりませんか～」 令和6年1月30日(火)、2月6日(火)、20日(火)、27日(火) 13:30～15:30 向丘出張所・東高根森林公園にて 全4回 延べ参加者 59人	125
多摩	第21回たまたま子育てまつり 日時：9月17日(日) 9:45～15:00 来場者：約4,000人 内容：地域で子育てを支える環境づくりを目的とした、子育てに関する企画、ステージ、及び情報提供等	428
麻生	麻生区多文化共生推進事業 ①子育てフェスタ出店「世界と遊ぼう！」 9月16日(土) 10:00～15:00 参加者321人 ②「世界とまちあるき」 1月28日(日) 13:00～15:00 参加者30人	340
	麻生里地・里山保全推進事業 ①里地・里山カフェ塾（6月～7月）参加者 延べ95人 ②人材育成交流事業 ・あさお里山こどもクラブ（全4回 10月29日～12月3日）参加者 延べ196人 ・里地里山ナチュラルリスト養成講座（全3回 3月20日～3月24日）参加者 延べ29人 ③わたしのまちのホッとする風景写真展ウォールギャラリー展示（2月9日～3月5日） ④情報発信 「里地・里山だより」発行（800部）、「里山フォーラム資料集」発行（100部） ⑤2024里山フォーラムin麻生（2月23日）参加者 延べ240人	844

V7 インターンシップの受け入れ

教文

事業名	社会教育実習	会場	教育文化会館
活動内容			
①受け入れ大学名と人数	東京学芸大学 1人		
②実習期間	6月20日(火)～10月21日(日)		
③実習時間	30時間以上		
④実習内容	市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等		
①受け入れ大学名と人数	立教大学 1人		
②実習期間	8月1日(火)～10月31日(火)		
③実習時間	49時間以上		
④実習内容	市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等		

幸

事業名	高校生インターンシップ	会場	幸市民館
活動内容			
①受け入れ学校名と人数	幸高校 8名		
②実習期間	7月26日(水)～7月28日(金)		
③実習時間	3日間		
④実習内容	市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加(「謎走中!」)、後片付け等		

事業名	社会教育実習	会場	幸市民館
活動内容			
①受け入れ大学名と人数	東京都立大学 2名		
②実習期間	6月26日(月)～9月21日(木)		
③実習時間	40時間以上		
④実習内容	市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等		

日吉

事業名	社会教育実習	会場	日吉分館
活動内容			
①松陰大学	1人		
②実習期間	10月21日(土)		
③実習時間	6時間以上		
④実習内容	市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業(歴史講座外歩き)への参加、講師・参加者との交流等		

多摩

事業名	3大学連携協議会インターンシップ	会場	多摩市民館
活動内容			
①受け入れ大学名と人数 日本女子大学 1人 ②実習期間 9月1日(金)、3日(日) ③実習時間 2日間(日本女子大学) ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の事前準備、事業への参加、後片付け等			

事業名	社会教育実習	会場	多摩市民館
活動内容			
①受け入れ大学名と人数 東京都立大学 2人 ②実習期間 9月3日(日)～11月9日(木) ③実習時間 40時間/人 ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等			

麻生

事業名	社会教育実習	会場	麻生市民館
活動内容			
①受け入れ大学名と人数 田園調布学園大学 20人 ②実習期間 5月19日(金)(14人)、6月18日(日)(6人) ③実習時間 2日間 ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等			

VI 現代的課題対応学習事業の概要

地域が抱える緊急の課題に的確に応えることをめざし、市民館等が社会や地域のニーズを適切に調査・研究し、先導的・主導的に実施していく事業として平成20（2008）年度から開設した。多くの市民が参加できるよう多様な学習形態で、ICTを活用したオンライン学習などを実施した。

1 地域コミュニティ交流・学習事業

地域コミュニティの課題解決あるいは地域コミュニティの活動・交流に係る学習機会を、多くの市民が参加できるよう各区の特性を活かしながら多様な学習形態により提供し、市民が自ら地域の課題解決や活動・交流に参加しているよう支援することを目的として、平成30（2018）年度より実施した。



教育文化会館 地域コミュニティ交流・学習事業
「キョウブン傾聴カフェ」

2 現代的課題学習事業

現代的、今日的な課題に係わる学習機会を提供し、今を生きる市民の学習を支援することを目的として、令和3（2021）年度から実施した。

令和3（2021）からは、タブレット講座やオンラインに係る講座、日常生活に係る課題等、多様な手法により市民生活を支援できるようなテーマでの学習が行われている。

VI 1 地域コミュニティ交流・学習事業

教文 地域コミュニティ交流・学習事業

タイトル：キョウブン傾聴カフェ

主 題：気軽に参加して誰かと話せる、集える機会をつくる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4	21	金	・様々な人や物事が 出会い、つながる 場を作る ・市民が相互に学び 合うための機会を つくる	運営団体である『傾聴ボランティア「やすらぎ」』 の得意とする「傾聴」を活かしてコミュニケー ションを取りながら、安心して話せる場をつく る。	なし
2	5	19	金			
3	6	16	金			
4	7	21	金			
5	9	15	金			
6	10	20	金			
7	12	15	金			
8	2	16	金			
9	3	15	金			

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 13:30～15:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 108人 (男42人、女66人)

●企画委員会 あり

●企画委員 22人

大師 地域コミュニティ交流・学習事業

タイトル：HOT！するカフェだいし

主 題：多様な市民が住む大師。地域住民が主体でコミュニティカフェを行う

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4	21	金	「人が出会い繋がる 場」、「地域の課題 を解決できる場」づ くり	ボードゲームなどで楽しいひとときを過ごす	HOT！するカフェだいし スタッフ
2	5	12	金		ボードゲームなどで楽しいひとときを過ごす 写経で心を落ち着かせる	カフェスタッフ
3	6	9	金		「かわさき美楽の会」による大正琴の演奏 ゲームなどで楽しい時間を過ごす	かわさき美楽の会 カフェスタッフ
4	7	14	金		健康すごろくで、頭と体を使って楽しむ 参加した人の話を聞く	カフェスタッフ
5	8	11	金		ボードゲームなどで楽しいひとときを過ごす 健康すごろくで、頭と体を使って楽しむ	カフェスタッフ
6	9	8	金		台風による暴風雨のため中止	
7	10	13	金		ボードゲームなどで楽しいひとときを過ごす 健康すごろくで、頭と体を使って楽しむ	カフェスタッフ
8	11	10	金		「らくらくストレッチエアロ」の佐藤先生によ る椅子に座ってできる体操	エアロビクスインストラクター 佐藤 りつ子 カフェスタッフ
9		19	日		プラザ大師まつりに臨時開催	カフェスタッフ
10	12	8	金		折り紙でクリスマスリースとお正月飾りを作る	カフェスタッフ
11	1	12	金		折り紙ボランティアの指導で節分の鬼の豆入れ をつくる	折り紙ボランティア2名 カフェスタッフ
12	2	9	金		「かわさき美楽の会」による大正琴の演奏 フラダンスを鑑賞する	かわさき美楽の会 寺田 光子、カフェスタッフ
13	3	8	金		民謡を楽しむ	武花千草、武花会民謡ボラ ンティア カフェスタッフ

●開設場所 大師分館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 163人 (男25人、女138人)

●延べ人数 163人

●企画委員会 12回

●企画委員 11人

田島 地域コミュニティ交流・学習事業

タイトル：ミニコンサート・講演会・寄席

主 題：市民参画による田島地域の生涯学習・文化・芸術の振興

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	20	土	音楽を通じた文化活動の体験および交流	オカリナをメインとしたバンドコンサート	ザ・のんべらず 山本 育雄 他4名
2	6	17	土		ピアノとチェロのコンサート	ピアノ奏者 庄司 文子 チェロ奏者 高橋 敬
3	7	15	土	平和について学ぶ①	市内の被爆者の体験を聴く	折り鶴の会 会長 森政 忠雄 会員 中釜 真妹子
4	8	26	土	音楽を通じた文化活動の体験および交流	サクソとピアノのコンサート	ピアノ奏者 文梨 徹 サクソ奏者 文梨 衛
5	10	7	土	人生百歳時代を健康に生きる秘訣を学ぶ	元人気アナウンサーの講義	元・ニッポン放送アナウンサー 東海林 のり子
6	11	25	土	落語を通じた文化活動の体験および交流	社会人落語家の噺を聴く	落語家集団 落語野郎Kチーム 喜楽亭笑吉 他3名
7	12	16	土	音楽を通じた文化活動の体験および交流	ピアノと歌のコンサート（ポップス）	ピアノ奏者 たっくやまだ 歌手 まさひろ
8	1	20	土		ピアノと歌のジャズコンサート	ピアニスト 水岡 のぶゆき 歌手 CAMARU
9	2	17	土	落語を通じた文化活動の体験および交流	プロの落語家の噺を聴く	落語家 桂 歌助 桂 れん児
10	3	23	土	平和について学ぶ②	川崎大空襲を学ぶ	さいわい歴史の会 会長 並木 章

- 開設場所 田島分館
- 対 象 関心のある方（先着順）
- 企画委員会 12回
- 時 間 帯 主に14:00～16:00
- 延べ人数 480人
- 企画委員 6人

日吉 地域コミュニティ交流・学習事業（1）

タイトル：日吉あそびっ子クラブ2023

主 題：学校・学年の枠を超えて交流しよう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	31	月	参加者同士が知り合う	自己紹介／集団遊び	職員 企画委員
2	8	2	水	紙ひこうきの仕組みを理解する	紙ひこうき大会	
3		7	月	バルーンの特性を理解する	バルーンアート作り	
4		9	水	防災食作り	バッククッキング	

- 開設場所 日吉分館
- 対 象 日吉地区在住の小学3年生から6年生
- 参加者数 22人（男14人、女8人）
- 企画委員会 4回
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 延べ人数 76人
- 企画委員 8人

日吉 地域コミュニティ交流・学習事業（2）

タイトル：夏休みアニメ映画会・オータムミュージックフェア2023・生涯学習体験教室

主 題：地域の交流と学びの場づくり

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	4	金	多世代交流と仲間づくり①	夏休みアニメ映画会	企画委員
2	11	11	土	多世代交流と仲間づくり②	オータムミュージックフェア2023	『なべとギターと。』 新崎 比奈子、木村 祐太
3	12	9	土	多世代交流と仲間づくり③	竹細工づくり	竹細工づくり指導者 和田 篤治、窪田 隆

●開設場所 日吉分館

●時間帯 主に13:00～15:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 95人（男28人、女67人）

●延べ人数 95人

●企画委員会 8回

●企画委員 5人

中原 地域コミュニティ交流・学習事業

タイトル：きいて みて 歌って♪楽しむ昔ばなし

主 題：地域における多世代間の交流の場作り

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	3	木	地域住民の多世代にわたる交流	地域に関する演目、親子のきずなに関する演目を鑑賞しつつ、参加者同士の交流を行う	おと絵がたり 代表 加藤 妙子 他5名

●開設場所 中原市民館

●時間帯 9:30～11:30

●対 象 中原区周辺の地域住民

●参加者数 22人（男5人、女17人）

橘 地域コミュニティ交流・学習事業（1）

タイトル：ふらっとひだまり

主 題：だれもが“ほっ”と一息つける居場所

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	27	火		絵本を聴く～大人のための読みきかせ会～	大人も楽しむ絵本の会メンバー
2	9	21	木	だれかとおしゃべりする	日々のこと、あれこれおしゃべりしましょう	企画委員
3	11	16	木	する	おしゃべりをしながら折り紙をしましょう	企画委員
4	12	21	木	初めてのことを体験する	「かわさきかるた」を楽しもう	企画委員
5	1	18	木	誰でも気軽に	みんなが楽しめる「冬の絵本の読みきかせ会」	大人も楽しむ絵本の会メンバー
6	2	15	木	みんなで作っていく	折り紙で「おひなさま」を作りましょう！	企画委員
7	3	21	木	場所	カラダのことを考えてみよう！	地域支援課 職員 企画委員

●開設場所 橘分館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●延べ人数 70人

●企画委員会 12回

●企画委員 8人

橘 地域コミュニティ交流・学習事業（2）

タイトル：ゆずりっこデー

主 題：使わなくなったモノを必要とする人へ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	3	日	地域住民との交流を図る	出品者が使わなくなったものを来場者に無償で譲る	なし

●開設場所 橘分館

●時 間 帯 10:00～11:30

●対 象 関心のある方（出品者10組）

●参加者数 11組

●延べ人数 101人

橘 地域コミュニティ交流・学習事業（3）

タイトル：プラザ橘と世界をつなぐ「青空かみしばい」

主 題：～異文化に触れながら、お互いを認め合い地域の人たちと交流を楽しむ～

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	3	土	地域住民の交流を図る	沖縄の文化を紙芝居と楽器を通して学習する	紙芝居演者 紙しばいや もっちい 紙芝居・絵本作家 さどやん タラ・マクガワン 民族楽器演奏者 根本ノブヒロ

●開設場所 橘分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 小学生からシニアまで 40名

●参加者数 28人（男7人 女21人）

●延べ人数 28人

宮前 地域コミュニティ交流・学習事業

タイトル：お誕生日にオリジナル絵本を贈ろう

※詳細は川崎市市制100周年記念プレ事業に掲載（P25）

VI 2 現代的課題学習事業

教文 現代的課題学習事業（1）

タイトル：人生100年時代の知って得するコミュカ向上セミナー

主 題：日々の生活をより充実させるための良好なコミュニケーションの取り方について考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	6	水	自分の個性を考える	オリエンテーション、自己分析法で自分を知る	合同会社人材ドック代表 (一社)キャリアコンサルティング振興協会
2		13	水	誠実で対等なコミュニケーションを学ぶ	相手から信頼を得る聴き方や関係性を大切にしたいコミュニケーションの取り方について	代表理事 須田 万里子

- 開設場所 教育文化会館
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 2回参加が可能で関心のある方
- 参加者数 27人 (男5人、女22人)
- 延べ人数 48人

教文 現代的課題学習事業（2）

タイトル	親子でかわさき妖怪探検ゲーム	会 場	教育文化会館
活 動 内 容			
<p>教育文化会館内の各スポットに隠された妖怪の情報をスマートフォンで読み込み、探検で得た情報を基に参加者全員で「ゲーム」を楽しむ。館内の「探検」や「ゲーム」を通じて家族の交流と併せて普段接する事のない地域の子ども同士の交流を図る。</p> <p>期 間 3月30日(土)、31日(日)</p> <p>対 象 小学生とその保護者</p> <p>協 力 川崎ハッピー地育ネットワーク</p> <p>参加者数 17組36人</p>			

教文 現代的課題学習事業（3）

タイトル：絵本づくりの講座～世界で1冊だけの絵本づくり～

※詳細は川崎市市制100周年記念プレ事業に掲載（P23）

幸 現代的課題学習事業（1）

タイトル：もっと知りたい、メディアやデジタル情報とのつきあいかた

主 題：子どもがメディアやデジタル情報を主体的に活用し、適切な関わり方を学ぶ機会とする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	25	火	【テレ朝出前講座】 ニュースの舞台裏	ニュース番組の見方を知り、アナウンサー体験を通じて社会への関心を高める	テレビ朝日広報局お客様フロント部 田邊 美樹
2		26	水	インターネット社会のルール	ゲームを活用し、デジタル社会に主体的に関わり、生き抜くスキルやリスクを学ぶ	(一社)共生と共育ネットワーク 理事 青山 真理

- 開設場所 幸市民館
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 対 象 小・中学生 (主に小学4年生～6年生が対象)
- 参加者数 26人 (男10人、女16人)
- 延べ人数 49人

日吉 現代的課題学習事業（1）

タイトル：大切な人へ贈る はじめてのコラージュ絵本づくり

※詳細は川崎市市制100周年記念プレ事業に掲載（P23）

中原 現代的課題学習事業

タイトル：学んで安心 これからのシニアライフ

主 題：シニア世代やその家族が抱える日常の疑問や不安を解消し生活の質の向上をめざす

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	12	金	ネット上の危険を学ぶ	インターネット被害を防止するために様々なネットトラブルの事例について学ぶ	(特非)NPO情報セキュリティフォーラム 廣瀬 由美
2		19	金	交通ルールを学ぶ	歩行者・自転車の交通ルールや事故防止のため安全行動を学ぶ	中原警察署交通総務係 警部補 色部 麻奈美 神奈川県警察本部交通安全教育隊
3		26	金	実践的な整理収納術を学ぶ	整理収納の基礎知識や実践的な収納テクニックを身に付ける	明治安田生命MY定期講座 整理収納アドバイザー 丸山 としこ

●開設場所 中原市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 18人（男9人、女9人）

●延べ人数 44人

高津 現代的課題学習事業（1）

タイトル	MANABU（夏期）	会場	高津市民館 イベントスペース
活動内容			
日時	7月31日（月）から8月11日（金）まで 一部：10時から12時 二部：13時から18時30分		
内容	学習スペースの提供及び学生ボランティアによる学習支援		
対象	区内在住・在学の中学1年生から高校3年生まで		
参加人数	延べ41人		

高津 現代的課題学習事業（2）

タイトル	MANABU（春期）	会場	高津市民館 イベントスペース
活動内容			
日時	3月21日（木）から3月29日（金）まで 10時から18時30分 ただし初日3月21日（木）は13時30分から、最終日3月29日（金）は15時まで		
内容	学習スペースの提供及び学生ボランティアによる学習支援		
対象	区内在住・在学の中学1年生から高校3年生まで		
参加人数	延べ4人		

宮前 現代的課題学習事業（1）

タイトル：スマホ相談会

主 題：スマホの相談ができる機会を設けることで、スマホ初心者の情報不足や孤立化を防ぐ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	11	木	スマホの使い方について学ぶ	スマホについて分からないことをボランティアに相談し、基本操作等を学ぶ	スマボラ宮前メンバー
2	6	1	木			
3	7	6	木			
4	8	3	木			
5	9	7	木			
6	9	14	木			
7	10	5	木			
8	11	2	木			
9	12	7	木			
10	12	14	木			
11	1	11	木			
12	2	1	木			
13	3	7	木			

●開設場所 宮前市民館、向ヶ丘出張所

●時 間 帯 13:30～15:20

●対 象 関心のある方

●延べ人数 250人

宮前 現代的課題学習事業（2）

タイトル：スマホ相談会

主 題：スマホの相談ができる機会を設けることで、スマホ初心者の情報不足や孤立化を防ぐ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	10	金	高齢でも元気に過ごすには	認知症予防に効果的な発声や体操などの紹介	肥満予防健康管理士認知症予防指導員 中山 快晴
2		17	金	効果的な認知症予防対策を考える	ウォーミングアップ、自己紹介ゲーム、同級生ゲーム、夢の旅行など脳トレ体操を行う	認知症予防指導士 堀 芳子
3		24	金	チャレンジすることの気力を維持する	リズム遊び、お手玉回し等のゲームを行う	
4	12	1	金	脳の活性化が認知症予防効果を学ぶ	風船バレー、シーツ玉入れ、じゃんけんタスキ取り等で身体を動かし脳の活性化を行う	
5		8	金	参加者同士が見守り合う環境を理解する	2種類の太鼓による合奏ゲームの実習により演奏を楽しみながら脳の活性化を行う	
6		15	金	参加者同士のつながりで地域交流を築く	広告パズル、ことば集め、ビンゴゲーム等の実習により発語が積極的になるゲームを行う	

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 興味がある方

●参加者数 20人（男4人、女16人）

●延べ人数 83人

菅生 現代的課題学習事業（1）

タイトル：菅生の現代史～菅生100年のあゆみ

主 題：市制となった100年前と比較して急激に開発が進み転入者の多い菅生地域の歴史を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	18	土	100年前の菅生	川崎市が誕生した頃から、川崎市へ編入したころの菅生の地形、戸数、人口、産業など	郷土史家 杉田 壘生
2	12	2	土	菅生の第2次大戦前後の状況	陸軍東部62部隊など軍事施設のために、接收が始まり、その後軍用地接收解除となるまで	みやまえ・東部62部隊を語り継ぐ会 代表 大泉 雄彦
3		16	土	戦後から住宅開発を経て現在まで	戦後の開発の様子や、宮前区誕生といった今日までのあゆみと地域コミュニティの今昔	杉田 壘生 稗原団地自治会 前会長 瀬尾 為明

●開設場所 菅生分館

●時間帯 主に14:00～16:00

●対象 関心のある方

●参加者数 26人（男13人、女13人）

●延べ人数 72人

菅生 現代的課題学習事業（2）

タイトル：はじめての絵本づくり講座

※詳細は川崎市市制100周年記念プレ事業に掲載（P25）

菅生 現代的課題学習事業（3）

タイトル：大人だって、絵本を楽しむ会

主 題：絵本の世界を味わいながら、絵や文に込められた思いを考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	20	土	絵本の読み聞かせの世界を味わう	絵本の読み聞かせを聞き、絵本を構成している絵や文を味わう	宮前区小学校図書ボランティアの会 村田 宮子

●開設場所 菅生分館

●時間帯 13:30～15:30

●対象 関心のある方

●参加者数 17人（男2人、女15人）

●延べ人数 17人

●保育形態 別室・見守り保育

●保育参加者数 2人（男1人、女1人）

●保育者 保育ボランティアグループ「つくしんぼ」

多摩 現代的課題学習事業

タイトル：はじめての絵本づくり応援講座

※詳細は川崎市市制100周年記念プレ事業に掲載（P26）

麻生 現代的課題学習事業

タイトル	みんなの哲学風カフェ in あさお	会場	麻生市民館、麻生区役所
活 動 内 容			
<p>多種多様な年代や背景を持つ方々が集まり、一つのテーマをもとに語り合う哲学カフェを開催（全14回）</p> <p>日時・テーマ ※Aは10時～12時、Pは14時～16時、Nは18時～20時</p> <p>6月17日（土）N「AI（ChatGPT等）は推進するべき？規制するべき？」、6月21日（水）A「お金と幸せ」、7月15日（土）N「過去のあやまちは消せる？」、7月19日（水）A「差別は無くならない？」、9月9日（土）P「メディアのあり方～最近、新聞・テレビを見ていますか？～」、9月20日（水）A「最近、人と話せていますか？～コミュニケーションの意義～」、10月1日（日）P「学校って何をするといいところ？これまでと、これからの学校教育」、10月25日（水）A「10年後、どんな未来を望みますか？」、11月10日（金）P「生きがいは何ですか？」、11月26日（日）P「人生を変えた出来事」、1月13日（土）P「仕事とは？やりがいを感じていますか？」、1月17日（水）A「あなたの夢は何ですか？」、2月4日（日）P「新たなことへの挑戦」、2月21日（水）A「人と語り合うことの意義」</p> <p>延べ参加者数 192人</p>			

VII 学習環境整備事業の概要

市民の学習活動の拠点となる市民館等の基盤整備を行った。

1 川崎市社会教育委員会議 教育文化会館・市民館専門部会

昭和62（1987）年度まで教育文化会館・市民館運営審議会ですべての視点による諮問事項について審議してきたが、昭和63（1988）年度から各館別に7審議会（1館10名以内の委員を委嘱）が発足し、それぞれの審議会が地域の諸課題に触れ、住民の学習要求に即応した活動及び運営がさらに豊かになることをねらいに開催した。

平成28（2016）年度から運営審議会にかわり、川崎市社会教育委員会議専門部会として会議を開催することとなった。



自主グループ研修の様子

2 刊行・広報活動

市民館等の事業を市民に広報することは、単に参加者の募集のためだけでなく、市民館活動への理解を深め、生涯学習・社会教育に対する認知を広げる意味も大きい。教文だより、市民館だより、分館だより、ホームページ、ポスターやチラシ、事業ごとの記録、メールマガジンなど、さまざまな媒体を活用している。

3 職員研修

市民の学習と活動を支援する職員の力量を形成し、施設としての機能と専門性を高めるため、教育委員会人材育成計画に基づき、職員研修を実施している。地域・市民のニーズを把握し、事業を企画・立案・実践する力、学びの機会や課題解決をさぐる方法を市民とともに考える力など、社会教育施設の職員として必要な能力をつけるとともに、新たな課題への対応を図るため、令和5（2023）年度は12コースの研修を実施した。

4 視聴覚ライブラリー事業

市民館等で視聴覚ライブラリー機材・教材の貸出事業を行った。

Ⅶ 1 川崎市社会教育委員会議 教育文化会館・市民館専門部会

(◎は会長、○は副会長)

館名	氏名	所属	区分	研究課題	開催月日
教育文化会館	◎ 山澤和子	元日本女子大学 客員准教授	4	施設を有効活用した居心地の良いオープンスペースの設置	6月16日
	○ 村社一夫	教文サークル連絡会 会長	2		
	石井洋子	川崎市地域女性連絡協議会 理事	2		
	佐藤利行	川崎市立富士見中学校 校長	1		
	権守キヨ子	川崎区文化協会 副部長	2		
	箕輪佳世	川崎区PTA協議会 副会長	5		
野口恵子	川崎区地域教育会議 事務局長	2	2月18日		
杉山麻由美	市民委員	3			
幸市民館	◎ 浦山利博	川崎市PTA連絡協議会 会長	2	区民と市民館との協働	6月29日
	○ 松井節子	幸区文化協会 監査	2		
	柴田薫	西御幸小学校 校長	1		
	梅原七重	幸サークル連絡会 会計	2		
	大塚謙一郎	幸区地域教育会議 議長	2		
	夏井美幸	公募委員	3		
片岡了孝	明治大学 兼任講師	4	2月18日		
小泉愉孝	鹿島田幼稚園 園長	5			
中原市民館	◎ 鈴木保	市民委員	3	ふらっと立ち寄れる市民館	6月23日
	○ 菊地美和子	下河原小学校校長	1		
	梶川明美	中原区文化協会理事	2		
	中道弥生	中原市民館サークル連絡会会計	2		
	但野文子	中原区地域教育会議 副議長	2		
	滝沢甲子男	中原区子ども会連合会 副会長兼事務局長	2		
木村利恵	明治大学兼任講師	4	2月17日		
日吉のぞみ	中原区PTA協議会	5			
高津市民館	◎ 迎角スミ子	元川崎市男女共同参画センター 館長	4	学びとにぎわいのある市民館を目指して～市民と共に市民活動の再開と活性化を進める市民館～	6月23日
	○ 田部伸一	高津区地域教育会議 議長	2		
	渡部村彦	東高津小学校 校長	1		
	松崎キヨエ	高津区文化協会 事務局長	2		
	志水里恵	高津区全町内会連合会 理事	2		
	仙北谷力志	(特非)アクト川崎 理事	2		
川口尚志	公募委員	3	2月24日		
高津区PTA協議会 副会長	高津区PTA協議会 副会長	5			
宮前市民館	◎ 川西和子	調査モデレーター・分析・各種司会	4	地域活動を区民に周知してもらおう広報の在り方	7月14日
	○ 山本良子	宮前第4地区民生委員児童委員協議会 会長	2		
	渡辺美代子	宮前区文化協会 会計	2		
	山本太三雄	菅生分館利用者懇談会	2		
	高久實雄	宮前区全町内自治会連合会 理事	2		
	檜崎光雄	公募委員	3		2月18日
丸尾明彦	西有馬小学校 校長	1			
當間幸江	宮前区PTA協議会 副会長	5			
多摩市民館	◎ 高梨宏子	東海大学 講師	4	区内全域への社会教育アプローチ強化について～アウトリーチ・モデルの実践を通して～	7月24日
	○ 米山福吉	生田地区町会連合会 理事	2		
	羽深東	南生田小学校 校長	1		
	安陪修司	多摩区社会福祉協議会 副会長	2		
	小澤章子	たま学習サークル連絡会	2		
	山本和恵	多摩区地域教育会議 副議長	2		
三品勉	市民委員	3	2月18日		
小園美理	多摩区PTA協議会 書記	5			
麻生市民館	◎ 井上俊夫	麻生区地域教育会議 議長	2	市民館の利用促進に向けた取り組みについて	5月17日
	○ 横川博行	麻生区文化協会 副会長	2		
	山本浩之	王禅寺中央中学校 校長	1		
	菅原陽子	麻生市民館サークル連絡会 会長	2		
	徳田富美恵	公募委員	3		
	田澤梓	公募委員	3		10月11日
角田季美枝	和光大学 非常勤講師	4	2月17日		
角南ゆり絵	麻生区PTA協議会 副会長	5			

※区分 1：区内に設置された学校の長 2：区内の社会教育団体から推薦された者
 3：区内在住の社会教育に関する経験を有する市民 4：学識経験者 5：区内の家庭教育の向上に資する活動を行う者
 (川崎市社会教育委員会議規則 第6条別表による)

Ⅶ 2 刊行・広報活動

教育文化会館だより・市民館だよりの発行一覧

教文	教育文化会館だより	年6回	各回	9,000部
大師	プラザ大師インフォメーション	年6回	各回	9,000部（教育文化会館だよりに併載）
田島	プラザ田島インフォメーション	年6回	各回	9,000部（教育文化会館だよりに併載）
幸	幸市民館だより	年6回	各回	7,000部
日吉	日吉分館だより	年6回	各回	7,000部（幸市民館だよりに併載）
中原	中原市民館だより	年6回	各回	9,400部
高津	高津市民館だより	年6回	各回	7,200部
橘	プラザ橘だより	年6回	各回	3,400部
宮前	宮前市民館だより	年7回	各回	9,000部
菅生	菅生分館だより	年7回	各回	2,800部
多摩	多摩市民館だより	年6回	各回	6,500部（うち1回たまたま子育てまつり特集号）
麻生	麻生市民館だより	年6回	各回	9,000部
岡上	岡上分館だより	年6回	各回	9,000部（麻生市民館だよりに併載）

その他の広報活動

宮前	メールマガジン	年17回
----	---------	------

Ⅶ 3 職員研修（生涯学習推進課 研修数全 12）

研修名	対象	回数	趣旨	
社会教育 初任者研修	社会教育・行政職員（新任・未経験）	5	社会教育初任者として必要な基本的知識や実践的能力を養う	
	内容		延べ人数	85人
	①川崎の生涯学習・社会教育の目指すもの 地域の教育力向上に向け 川崎の文化財と博物館について ②接遇研修～市民対応やクレーム対応の仕方について～ ③④社会教育施設の課題と取り組み～市民館・図書館・博物館施設の実像に迫る～青少年の家・宮前市民館・宮前図書館訪問 ⑤川崎市の社会教育関連施設について 人権学習「子どもの人権について」			
研修名	対象	回数	趣旨	
指導・経営研修	社会教育職員（主任～課長・施設長）	1	職場集団をまとめ、指導、補佐する職員や施設を経営する職員として必要な能力を養う	
	内容		延べ人数	9人
	①社会教育施設の経営戦略について			
研修名	対象	回数	趣旨	
生涯学習研修	社会教育職員	2	社会教育職員として必要な生涯学習・学社連携に関する基本的知識や実践的能力を養う	
	内容		延べ人数	42人
	①社会教育指導員研修「社会教育施設職員の役割について」 ②特別講話「私と社会教育」			
研修名	対象	回数	趣旨	
人権研修	社会教育職員	1	社会教育職員として不可欠な人権に関する知識や感性を獲得し、基本的・実践的能力を養う	
	内容		延べ人数	8人
	①人権学習「子どもの人権について」			
研修名	対象	回数	趣旨	
課題研修	社会教育職員	1	社会教育における様々な課題についての問題意識・専門性を高めることを目的とする	
	内容		延べ人数	14人
	①障がい者ボランティア研修「障がい者対応講座」			
研修名	対象	回数	趣旨	
自主グループ 研修	社会教育職員（原則として2年以上の職員）	20	社会教育職員が専門的能力の向上を図るために、テーマ別の研修グループを構成し、相互学習を主体とした研修を実施する	
	内容		延べ人数	96人
	①研修テーマ「市民館・図書館連携事業」 ②研修テーマ「社会教育実習の受け入れについて」 ③研修報告会			

研修名	対象	回数	趣旨	
市民館基礎Ⅰ 研修	教育文化会館・市民館職員（新任・未経験）	6	市民館の役割や課題を理解し、基本的業務に必要な実践的能力を養う	
	内容		延べ人数	36人
	①オリエンテーション、今後の市民館・図書館のあり方について ②社会教育振興事業の企画・立案・運営について ③図書館資料の活用の仕方 学習計画と広報方法など解説（企画編） ④学習計画の作成（実習編） ⑤学習計画の作成（演習編） ⑥振り返り 受講者が実際に企画・運営した学級・講座の事例発表を行い、参加者同士で考える			
市民館基礎Ⅱ 研修	教育文化会館・市民館職員（事業担当2年目及び経験者で事業担当から離れていた職員）	6	市民館の役割や課題を理解し、事業担当2年目職員として必要な実践的能力を養う	
	内容		延べ人数	45人
	①県立図書館の紹介 講義「生涯学習・社会教育関係職員に求められる役割」・「学びを通じたつながりづくり」 情報交換「サステナブルなまちを育むために」 ②「即、学級・講座に使えるアイスブレイキング」 講義「公民館事業～つくり方と平塚市の取組～」 事例発表「公民館事業の事例」 施設見学～平塚市八幡公民館～ 講座体験「カルタと弦齋団子～体感して学ぶ 村井弦齋食育の世界～」 ③ワークショップ「ナッジ入門」 講義「伝わる広報」 神奈川近代文学館の概要説明及び施設見学 ④ワークショップ「話し合い・学び合いを深めるためのファシリテーション」 ワークショップ「ファシリテーショングラフィック実習」 県立図書館の概要説明及び施設見学 ⑤先輩職員の学級・講座を見学する ⑥発表交流会			
研修名	対象	回数	趣旨	
事業立案研修	教育文化会館・市民館職員（事業担当2年目職員）	1	現代的課題を意識した事業計画の立て方や構築を学び、実践的能力を高める	
	内容		延べ人数	12人
①地域での繋がりづくりを目指す講座を実際に計画する				
研修名	対象	回数	趣旨	
図書館職員研修	図書館職員（新任）・未経験・学校図書館関係職員	7	図書館の基本的業務に必要な実践的能力を養う	
	内容		延べ人数	366人
	①図書館初任者端末研修 ②図書館経理事務研修 ③図書館データベース研修 ④図書館初任者レファレンス研修 ⑤システム操作研修 ⑥認知症サポーター養成講座 ⑦危機管理研修（システムオフライン状態での業務運営）			
研修名	対象	回数	趣旨	
博物館職員研修	博物館職員	1	博物館の基本的業務に必要な実践的能力を養う	
	内容		延べ人数	21人
①ボランティア対応の現状と課題について				
研修名	対象	回数	趣旨	
障がい者ボランティア研修	障がい者社会参加学習活動担当職員・ボランティア	1	障がい者社会参加活動に必要な知識や実践的能力を養う	
	内容		延べ人数	(14人) (課題研修と合同開催のため延べ人数は再掲)
	①障がい者対応講座			

Ⅶ 4 視聴覚ライブラリー事業（機材一覧）

視聴覚ライブラリー機材・教材貸出事業

○機材一覧

	暗幕	16ミリ映写機	スライド映写機	OHP	OHC	ビデオ・モニター	スクリーン	プロジェクター	アンプ	TVコンバーター	ビデオカメラ	ポータブルシステムD	手ぶら拡声器	ワイヤレスマイクホン型	ラジカセ
教育文化会館	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-
幸市民館	-	2	2	1	1	1	2	1	-	-	1	1	-	-	-
中原市民館	-	-	1	1	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-
高津市民館	-	-	1	-	-	-	1	1	1	-	-	-	1	1	-
宮前市民館	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1
多摩市民館	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-
麻生市民館	-	2	-	1	1	1	2	1	-	-	-	-	-	-	1
総合教育センター	84	3	1	-	2	-	2	5	-	-	-	-	-	-	-

() はパソコン対応

(視聴覚教材利用状況)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
教育文化会館	貸出本数	0	3	1	4	8	2	5	7	2	2	1	1	36
	利用人数	0	55	13	40	30	4	54	95	26	22	10	11	360
幸市民館	貸出本数	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5
	利用人数	0	0	0	0	24	0	0	0	0	0	0	0	24
中原市民館	貸出本数	0	13	14	11	23	13	0	8	6	11	0	6	105
	利用人数	0	14	41	12	76	2,008	0	150	4	200	0	400	2,905
高津市民館	貸出本数	0	2	0	7	1	0	3	1	3	1	0	0	18
	利用人数	0	87	0	166	8	0	140	50	119	120	0	0	690
宮前市民館	貸出本数	0	0	1	9	6	0	0	1	7	0	2	0	26
	利用人数	0	0	330	1,500	200	0	0	330	142	0	350	0	2,852
多摩市民館	貸出本数	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	3	2	8
	利用人数	0	0	10	0	0	0	0	18	36	0	50	22	136
麻生市民館	貸出本数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3
	利用人数	25	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	40
総合教育センター	貸出本数	0	0	0	1	0	0	1	3	4	5	0	0	14
	利用人数	0	0	0	111	0	0	280	175	18	70	0	0	654
合計	貸出本数	1	18	17	32	43	15	9	21	23	21	6	9	215
	利用人数	25	156	394	1,829	338	2,012	474	818	345	427	410	433	7,661

○団体別利用状況（2023（令和5）年4月～2024（令和6）年3月）

団体 機材	官公庁市役所							工場等企業							学校関係市教委							社会教育関係団体												
	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生						
暗幕	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
16ミリ 映写機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スライド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
OHP/OHC	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
ビデオ・ モニター	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
プロジェクター	8	0	11	14	2	0	44	30	0	19	69	8	36	0	17	0	2	3	2	8	3	13	41	5	14	21	5	7						
スクリーン	4	0	14	5	1	0	49	37	0	19	18	7	18	0	28	0	4	0	2	30	3	12	73	4	6	23	2	4						
その他	1	0	2	0	0	2	43	1	0	1	0	0	14	0	3	0	0	0	0	50	1	0	73	0	0	0	4	6						

団体 機材	団体サークル							町内会 自治会							その他							合計							総 計						
	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生							
暗幕	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	16	17
16ミリ 映写機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スライド	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	9
OHP/OHC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	5
ビデオ・ モニター	0	2	17	0	11	49	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	3	3	20	0	14	50	0	90						
プロジェクター	18	11	136	98	14	105	119	0	0	0	1	0	0	0	212	25	25	1	15	0	37	298	77	198	200	62	154	210	1,199						
スクリーン	10	21	53	10	13	11	115	0	0	0	0	0	0	0	172	29	16	0	9	0	25	263	123	110	39	55	61	196	847						
その他	0	19	0	0	0	144	81	0	0	0	0	0	0	0	9	17	2	0	0	0	23	14	109	5	0	0	214	154	496						

※上記の数値には、総合教育センターから各館に配置している機材及び各館が保有している機材の貸出数が含まれています



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

令和5（2023）年度 活動報告書

2024年4月1日発行

編集	川崎市教育文化会館	TEL 044-233-6361	FAX 044-244-2347
	川崎市幸市民館	TEL 044-541-3910	FAX 044-555-8224
	川崎市中原市民館	TEL 044-433-7773	FAX 044-430-0132
	川崎市高津市民館	TEL 044-814-7603	FAX 044-833-8175
	川崎市宮前市民館	TEL 044-888-3911	FAX 044-856-1436
	川崎市多摩市民館	TEL 044-935-3333	FAX 044-935-3398
	川崎市麻生市民館	TEL 044-951-1300	FAX 044-951-1650
	教育文化会館大師分館	TEL 044-266-3550	FAX 044-266-3554
	教育文化会館田島分館	TEL 044-333-9120	FAX 044-333-9770
	幸市民館日吉分館	TEL 044-587-1491	FAX 044-587-1494
	高津市民館橘分館	TEL 044-788-1531	FAX 044-788-5263
	宮前市民館菅生分館	TEL 044-977-4781	FAX 044-976-3450
	麻生市民館岡上分館	TEL 044-988-0268	FAX 044-986-0472
発行	川崎市教育委員会		
印刷	(株)小笠原タイプ社	TEL 044-522-6057	FAX 044-555-6371
